明治卅八年十二月十五日 第三種郵便物認可
滿洲日報
夕刊
六月三十日
發行人 印刷人 編輯人 大連市東公園町三十一番地 滿洲日報社

在滿鮮農を保護して水田開發を促進
東北政務委員並に外交協會が從來の壓迫政策放棄

遼寧國民外交協會は「在滿鮮農を保護し稻田開發の一助とするやう且つ鮮農を驅逐するが如きは東北四省の損害である」とて從來の壓迫政策を根本から改革するやう決議し當局に進言した、東北政務委員會でも最近鮮農保護政策を執る方針を決定したといはれてゐる、右につき吳副領事は語る

「中國官憲が鮮農保護に留意するに至つたことは事實である、これは眞に滿洲の經濟開發を中國が希望するならば當然のことである、一天地につき年額七、八十元の收入に過ぎぬ畑地を水田とせば四百元の利益を擧げ得る今日では誰れしも鮮農を排斥する理由はない、**一天地から平均米十二石五斗を收穫し**得られる勸業公司では十八石を得たレコードあり廿石收穫の可能性はある）水田地を彼等により開拓されることは地主のみならず東北四省としても歡迎すべきである、一天地への投資は地主の調査では金十八圓五十錢平均といつてゐるが鮮農は事實上金三十圓支出してゐる、從つて地主と小作人の契約についても支那地主はもつと寬大であつてよいと思ふ、いづれにしても漸時ながら**支那官憲が鮮農保護に一大改革を加へるに至つた**ことは賢明である【奉天電話】

排日的行動に警告
袁金鎧氏が支那官憲に

支那側では日本政府最近の態度は滿蒙中心主義に變り內田伯の滿鐵總裁は日支關係の滿蒙における現局轉換を意味する重要性ありとし東北政務委員會では頗る重大視してゐるが、同會の委員袁金鎧氏は東北各官邊幹部に對し

「日支間に不祥事を招くが如き行動及び言論を弄し日本人の感情を激發するが如きことありては面白からず戒心して局に當るべきである」

と警告したと【奉天電話】

共匪得意の退却
中央軍は飽まで追擊

【南京特電三十日發】中央軍の江西共產軍攻擊は廿八日決行の豫定であつたが、蔣光鼐、蔡廷鍇、王金鈺三部隊一部にごたくがあつてその調停に奔走しある關係上來月一日以後にあらざれば總攻擊開始に至らない事情がある、中央軍の討伐計畫は孫連仲軍をして宜黃、樂安より南豐、廣昌へ向ひ滕夢齡軍をして安福、吉州より蓮花、寧岡へ向ひ攻擊し、朱紹良、陳誠各軍、撫州、崇仁、樟樹鎭に配置し蔣光鼐、蔡廷鍇兩氏をして吉安、興國各方面から攻擊させ宜豐、萬載、修水、銅鼓地方は譚道源軍をして攻擊せしむるものである、之に對し共產軍は中央軍の陣容漸次整ひたるを見て得意の退却を始め一は福建省境に、他は湖南省境へ向ひつゝあるが中央軍としては出來得る限り之を廣東省境に壓迫し飽く迄追擊し廣東軍と一しよに叩き潰す方針を持つてゐるが果してうまくと思ふ壺に嵌るかどうか疑問である

內田滿鐵總裁閣僚を招待

內田總裁は廿七日正午麻布狸穴の滿鐵社宅に若槻首相以下各閣僚を招待し過般首相の送別會の禮を兼ねた午餐會を催した、寫眞は右より若槻首相、內田總裁、宇垣總督、江口副總裁安達內相

張宗昌氏の今後の處置協議

【東京特電廿九日發】張宗昌の身邊に始終つき切りの有樣で世話を燒いてゐる牧野千代藏氏は張氏が別府から引揚げて支那に歸り再起することについても非常に配慮してゐたが今度張氏が兎も角も旅順に落ちつくことゝなつたので今後の身の上の問題や色々の事柄もあり廿八日午後東京驛發西下大連へ向つたが到着の上は張氏と會見懇談して今後の身の振方等に就ても相談する筈

平津地方に謠言流布

【天津特電卅日發】東北軍の增兵で北方の時局は表面小康を保つてゐるが、平津地方の謠言は依然終熄せず且つ裏面における反蔣派の活動はますく旺盛である、即ち今回入關した部隊は全部奉天兵で吉林派は之を機會に石友三氏らと呼應して事をあげることになつた、孫傳芳、閻錫山、張宗昌三氏は旅大において萬般の計畫を樹てゝゐる、馬鴻逵氏は寧夏主席を辭退したが山東八萬の軍隊は完全に聯絡して北上の機を窺つてゐる等々の流言は北寧鐵路局の中央銀行紙幣受拂ひ拒絕に結びついて人心を不安ならしめてゐるのは事實である、これ等の謠言は反蔣派が配布する秘密出版の人民行動日報京津日報によるものらしく又共產黨は七月一日から順天報なるものを發行するともいはれ天津は謠言の都となつて了つた、東北官憲の之が取締りも尖銳化し軍隊と巡警に與へられる口令（合言葉）も二十八日から戰時用のものが俄に加へられた、そこで一部の人々は時局は半月後に一大變化を見るであらうと觀測し又一部の人は當分このまゝ小康狀態をつゞけるであらうと見てゐる

兵隊と參謀本部

長谷川如是閑

滿洲の邦人に對する支那官民の暴行問題がこの頃の新聞を賑はしてゐるが、この一種の流行に對して、滿洲の邦人諸君は、直に武斷的防禦を思ひつく。イギリスが漢口の租界を暴力で回收された時にも、英本國では暴力による租界取戾說が猛然と起つたが、誰れにも相手にされずにしまつた。今日どこの强國も支那に對して武斷的强壓主義をさることが出來ない理由なのだらう？諸君はすぐにも對支戰爭でも起して貰ひたい氣持らしいが內地では戰爭どころか「日華親善」の掛け聲で咽喉をつぶしてゐる。

數年前吉林の排日が猛烈で、吉會線の問題が全く行詰つた當時も、あの邊で建設工事に從事してゐる邦人諸君は、今にも朝鮮から日本の軍隊が繰込んで來て、排日政治家共に一泡吹かすものと眞面目に思ひ込んでゐたことを、私は當時あの邊の邦人から直接聞いて、その人に「內地では吉林出兵なんて飛んでもないことを考へてゐるものは一人もゐない、軍人でも餘程馬鹿か惡いものでゞもなければそんなことを考へてゐるまい」といつたら、其人は恐ろしく憤慨した。

實際、日本が支那に對して今にも戰爭でも起すやうなことをいつてゐるのは、資本主義第三期の帝國主義學說を文字通りに振り翳してゐる公式共產主義者位なもので、今日では戰爭が沒落への直通道路であることは資本主義國家と雖も全く知らないわけではないから、資本家諸君は何うかして戰爭だけは避けたいと苦心してゐるのだ。

それでも第三期の歷史は結局戰爭に行く運命をもつものだから、キツ懸けさへ起れば又も第二の世界戰爭は免れなからうが各國とも沒落の先陣を承るのはゾツとしないから、齒を喰ひ縛つて我慢してゐるのだ。

內地の資本主義者はそれをよく知つてゐるから、心は矢竹にはやれども、ぢつと堪へて、世界の資本主義國家と步調を合はせることに苦心してゐるのだ。どの國がのさばつて支那をやつゝけても、列强は協同して其奴を叩き伏せずには置かない。支那を守ることは自分を守ることなのだ。

日本の資本主義者はその協同から除外されてはならぬことを知つてゐるのだ、最近政友會で鳴物入りで幣原軟弱外交總攻擊の陣立をした相だが、政友會と雖も資本家の政黨たる以上、本氣で支那に宣戰する最後の決心などある筈はない。

列國はさつきお互同士戰爭するだらう、けれども支那とは戰けではないのだ。今日では、支那を資本主義國家として育て上げる外に、世界の資本主義そのもの生存の道が無くなつたのだ。そのためには列國協同で支那を助け、支那に資本を與へ、支那のブルジョアジーと世界のブルジョアジーとが握手しなければならないのだ。どの國がのさばつて支那をやつゝけても、

の邦人は直接帝國主義進擊の前線に立たせられてゐるので、謀を帷幄の裡に廻らす人々のやうに落付いてゐられないのは尤もだが、塹壕の兵隊の氣持で參謀本部が動いてはたまらない。

これは日本だけの形勢ではない。昔はカイゼルが、自分の國の人間が一人二人殺されたといつて靑島を奪ひ取つたが、今日では幾人もの宣敎師が殺されたり凌ぼれたりしても、堂々たる强國が碌な賠償さへ取れない。それは列强が損をしてゐるわけではない。それを支那はよく知つてゐるから御覽の通りの態度なのだ。

誰れも彼も知りぬいてゐることは、滿洲の邦人諸君も知つてゐる筈だが、出先の氣分がその知識を晦ますのだらう。

支那江岸使用料徵收撤回を勸告
日英米領事支那側に

【上海二十九日發】支那が江岸使用料を七月一日より徵收する旨提議したるに對し最も利害關係深き日英米三國領事は二十七日午後上海特別市長張群氏と會見して世界的に前例なき波止場使用料を徵收することの不當を指摘し支那が本案を撤回するやう友誼的督促をなす處あつたが、之に對して張群氏は支那の主權を楯として頑强に反駁し遂に何等解決に達するを得なかつたので領事團は各本國政府に報告する處あつたが、支那側は外交部に移管し外交手段によつて解決する事になつた支那の無謀なる徵稅に對しては外人のみならず支那人間にも非難の聲が高まりつゝある

兩陛下に拜謁
內田總裁參內

【東京特電三十日發】新滿鐵總裁內田康哉伯は近く赴任するので三十日午前十一時宮中に參內、御學問所で陛下に拜謁、次いで桐の間で皇后陛下に拜謁した

滿鳥協定は繼續か
けふ改廢通告最終日に烏鐵未だ何等申出す

滿烏協定の存續問題及び烏鐵よりの輸送數量超過拂戾金二百萬圓の支拂問題等に關し滿鐵本社と打合せのため來連した滿鐵哈爾濱事務所運輸課長高畑誠一氏は羽田鐵道部次長代理、山口貨物課長、森永聯運課第一係主任等との協議の結果を齎し森永主任と同道二十九日午後八時半發の急行で急遽歸哈の途に就いたが滿烏協定の改廢若くは改訂の通告は一箇月前たる三十日の正午迄は烏鐵側より何等通告は滿鐵本社に到着してゐない、目下村上鐵道部長、伊藤聯運課長の兩當局者共に上京不在中であるから滿烏協定問題に關する對策は宇佐美哈爾濱事務所長を中心として本社の森永主任等を加へ哈爾濱において臨機對策を講ずるを便利とする樣な鑑兩氏の急遽赴哈となつた次第であるが本社に於ては烏鐵側が協定變更を申出づることなく依然現行の五對九の比率を更に三年間繼續するものと期待してゐる

外務省の整理方針
局課廢合、大公使領事館員減員
對支文化事業部は民間に移管
行整委員會で決定

【東京三十日發】各省の整理廢合に關する行政整理準備委員會の第一次審議は過般既に終了したので之に基き法制局並に大藏省補佐委員の手許において立案中であつたが漸く成案を得たので更に第二次的審議に移る事に決し二十九日午後一時半から首相官邸で右に關する行政整理準備委員會を開き法制委員井上藏相、川崎翰長、武內法制局長官以下補佐委員出席先づ各省廳になり

內閣所管

（イ）賞勳局と恩給局を合併して恩賞局とする
（ロ）資源局と統計局を合併して統計資源局とする
（ハ）印刷局を廢して大藏省造幣局と合併し紙幣、證券、官報を除く印刷は之を民間に移管する
（ニ）內閣に屬する各種調査委員會會長委員の手當を廢止する

外務省所管

（イ）領事館の合併
（ロ）大、公使館、領事館の人員整理
（ハ）情報部を廢してその事務を大臣官房に屬せしむる
（ニ）對支文化事業部を民間に移管する

內務省所管

（ホ）局課の廢合、人員整理
（ヘ）各種調査會、委員會の整理

內務省所管

（イ）局課の廢合人員整理
（ロ）各種調査會委員會の整理

等につき審議を行ひ大體方針を決定して五時半散會した、更に次回より各省の整理につき順次審議をなし終了の上は第三次の審議に移り行政整理準備委員會としての最後案を決定して臨時行政整理審議會に附議する筈

無產派合同大會
來月五日に開く
大山氏新黨首を辭退

【東京卅日發】全國大衆黨、勞農黨、社會民衆黨合同實現同盟の合同協議會常任委員會は廿九日開會され合同大會は七月五日開會に決した、同日勞農黨は大山郁夫氏は新黨の黨主たることを辭退すべしと申し出た

けふ陸軍側が滿鐵首腦を招待

【東京特電三十日發】陸軍では三十日正午陸相官邸に內田滿鐵總裁江口同副總裁並に上京中の五理事を招待して午餐會を催す事になつた、當日陸軍側からは南陸相、金谷參謀總長、伊東、杉山兩次官、二宮參謀次長、小磯軍務局長、建川第二部長等出席し午餐後陸軍として最も關係深き滿蒙諸問題に關し滿鐵首腦者との間に隔意なき懇談が行はれる筈

滿蒙事情を公正に紹介する
YMCA世界大會出席の滿洲代表　中川主事の希望

第二十回基督敎青年會世界大會は七月二十七日から八月二日迄カナダトロント市にて、八月四日から八月九日まで米國クリブランド市において開催されるので滿洲からは代員として大連基督敎靑年會の中川主事と勝田理事、內地からは東京長尾半平、齋藤惣一、寬光顯、阿部宗義諸氏、大阪から星野行則氏等三十五人出席すべく七月九日發の平安丸に乘込むことになつて居り滿洲代員は一日大連出發、一行に加はることになつてゐる、中川主事は語る

YMCAの國際大會は六年で回を重ねる事二十回であります、今回の大會には五十數ケ國からの代員を送り出して而して各代員は各種問題と經驗とを持ち寄りそれを譲遜と犧牲的精神を以て解決せんと致して居りますが私はこの機會において全く行き詰つた樣な青年會の爲めに新生面を開くべく何者かを摑んで來たいと念願して居ります又彼の國の人々が案外滿蒙の事情に疎いのに鑑み滿蒙の實狀を種々の方法を以て充分公正に彼の國の人々に紹介致したいと存じます

船員養成講習

關東州水產會で來る七月十日より八月六日まで四週間、日曜日を除く每日午前八時より午後四時まで大連寺內通り漁務協會で漁船々員の養成講習會を催すが講習種目は

一、甲板部　沿岸內稱運輸士試驗受驗に對する講習
二、機關部　沿岸發動機船三等機關士試驗受驗に對する講習

で講師は甲板部が大日本水產會講師戶田半平氏、機關部が同じく小茂島豐三郎氏である、目下受講申込者が甲板四十五名、機關部五十五名合計百名に達してゐるがなほ希望者は七月九日まで受付けると

球磨艦旅順入港

第二遣外艦隊旗艦「球磨」及び驅逐第十六驅逐隊三隻は二十九日濟州外において艦砲射擊演練の後午後二時過ぎ旅順に入港せるが近く大連における空襲演習に參加する筈

人事

▲高畑誠一氏（哈爾濱滿鐵事務所運輸課長）二十九日晚歸哈
▲森永不二夫氏（滿鐵聯運課第一係主任）同上赴哈
▲十河信二氏（同上）同上
▲鍋島嘉門氏（滿鐵秘書役）仙石滿鐵總裁代理として關東廳方面挨拶のため卅日赴旅

蛇角

日本青年號は靑年にも似合はず這ふ樣にしてモスコウの近くまでいつた、世界早廻りは北太平洋を橫斷せんとして居るのに。

◇

各國の對支外交は暑休みだが中華民國は休止狀態ではない、江岸稅とか何々稅とか頑張ることだけは活動して居る。

◇

漢法藥が世界的になつて來た、國際聯盟でも捨てては置けず委員會を設置する、蛇角は漢藥の一種蛇角子も世に出る譯だ。

◇

競馬稅を市でかける、これは話だけで實現はせない、競馬屋さん中には市會議員が多い。

◇

馬稅　民政署でウンとさるべきた、その代りウンとガラを許し、世直しをやるがいゝ、風馬案以上に景氣はよくなる。

茶壺

◇…滿鐵の巨人番附ではさしづめ大關、關脇どころは動かぬといふ土肥總務部庶務課長と粟野地方課長の兩氏。

◇…世はおしなべて「空を行く」時代さない滿洲でもグライダー・スポーツが始まらうといふ時代の趨勢に大いに鑑みるところあり卅日朝うち揃つて航空會社の旅客機に試乘したが歸來後の氣焰萬丈。

◇…君「もう汽車や自動車の時代ぢやないよ、斷然空を行く時代だね、一時間百七十キロのスピードの快味は得もいはれない」とは石原の嘘、鳴大和尙山の上を空まで行き大旋回して歸つてきたが、二寸程の蟲が動いてゐるので何だと思つたら滿鐵の列車だつたよ、船は粟粒程だし、君關東州つて案外狹いちつぼけなもんだネ………。

◇…ざつとこんな調子で、ほやほやの航空經驗ですつかり記者を煙にまいた土肥課長、身體に釣り合つてる話だと思つて謹聽してゐると、その次に、

◇…「だが、君、粟野君と僕とでは約四十六貫あるので、實は八人乘り機に大人五人と子供一人しか乘らなかつたよ」に記者は改めてその日の旅客機に同情したものである【寫眞右は粟野氏左土肥氏】

ITO

東亞の謎 (16)

國枝史郎　挿畫　伊藤順三

松下伯の話（四）

「恐ろしいですか？」と伯爵にいはれ、次郎は微苦笑をしてしまつた。

さうして正直に

「恐ろしいですなあ」

と云つた。

「よろしい、よろしい、その方がよろしい」

我意を得たといふやうに、松下伯は頷いて見せた。

「正直でよろしい、その方がよろしい、恐ろしくないなどと頑張るより、恐ろしいと思つて用心した方が、たしかに安全第一ですからな」

こゝで又微笑して次郎を見たが

「しかしひどく恐ろしいやうなら手を引かれたら如何です。……今のうちなら遲くはありません」

「手を引く？……何んのことです？……手を引くつて？」

「私達と一緖に支那へ行つたら、もう絕對に手が引けないのです」

そこで

「伯爵」

と次郎は云つた。

「それにしても支那行きの眞の目的は……」

「云ひますとも、追々には」

松下伯は遮るやうに云つた。

「今はちよつと云ひかねます。……守る可き秘密は守らなければ不可ない」

「だが秘密や小夜子さんなどが。……」

「小夜子さんは事業の大立物なのです」

「………」

「秘密をあの人が持つてゐるのです」

「あゝ、成程、あの人の肌が！」

「さよう、しかし沈默しませうよ」

沈默しろと云ふ！

何が沈默？

次郎は眉をひそめて了つた。

「れ、小枝君」

と松下伯は、珍しく次郎を「君」と呼び、いくらか命令するやうに云つた。

「今後は小夜子さんの肌のことに就いては沈默することに約束しませうよ」

ふうん、さうか、そのことなのか！

昨夜小夜子が云つたやうなことを、この伯爵も云ふんだな。

「………」

「と云ふのは今度の支那行きは、單なる遊覽ではないからです」

「………」

「武村！と云ふより貴方を相手に戰ひをする支那行きなのです」

「………」

「併し、かう云つては何んですが私もぼんやり行きはしません。一切の用意をして行きます……同志も多數ある筈です……」

次郎は躊躇せず朗かに云つた。

「松下さん、僕、行きませう！」

「よろしい、いらつしやい！、いよく決まつた」

こゝで二人は微笑し合つた。

妙に次郎は愉快になつて來た。

（こいつ途方もなく面白い事件に纏々支那でぶつかりさうだぞ）

さうして次郎は無意識的に、松下伯と行きさへしたら、何んの不安も危險もない、あつても結局は安全らしい――と、こんなやうに思はれた。

それにしても一體どんな目的とどんな計畫とを擁へて、松下伯は支那へ行くのだらう？

さうして何うして俺のやうな人間を、仲間に加へやうとしたのだらう？

これが次郎には不思議であつた

第卅六期決算公告

貸借對照表（金圓勘定）（昭和六年五月卅一日現在）

資產之部	金額
拂込未濟資本金	九、〇〇〇、〇〇〇・〇〇
營業保證金	六〇〇、〇〇〇・〇〇
諸預ケ金	[illegible]
不動產	[illegible]
有價證券	[illegible]
貸付金	[illegible]
營業用什器	[illegible]
對銀圓勘定	[illegible]
東京出張所	[illegible]
未收利息並配當金	[illegible]
未收手數料	[illegible]
現金	[illegible]
合計	一六、四六八、一二三・七一

負債之部	金額
資本金	一五、〇〇〇、〇〇〇・〇〇
營業保證金代用證券	六〇〇、〇〇〇・〇〇
法定積立金	[illegible]
命令積立金	[illegible]
社員身元保證金	[illegible]
假預リ金	[illegible]
未拂株主配當金	[illegible]
未納稅	[illegible]
當期益金	[illegible]
前期繰越金	[illegible]
合計	一六、四六八、一二三・七一

貸借對照表（銀圓勘定）

資產之部	金額
諸預ケ金	[illegible]
貸付金	[illegible]
取引人身元保證金代用證券	[illegible]
預託金代用證券	[illegible]
代用證券	[illegible]
賣買勘定未決算	[illegible]
賣買勘定尻未入金	[illegible]
未收入利息	[illegible]
現金	[illegible]
合計	[illegible]

負債之部	金額
取引人身元保證金	[illegible]
預託證據金	[illegible]
本證據金	[illegible]
追證據金	[illegible]
賣買未決算	[illegible]
勘定預リ金	[illegible]
賣買勘定尻	[illegible]
未拂金	[illegible]
受渡高差代金	[illegible]
對金圓勘定	[illegible]
未拂利息	[illegible]
合計	[illegible]

利益金處分

內譯	金額
當期益金	[illegible]
前期繰越金	[illegible]
合計	[illegible]
法定積立金	[illegible]
役員賞與金及交際費	[illegible]
株主配當金（年六分）	[illegible]
後期繰越金	[illegible]

右之通ニ候也

昭和六年六月

大連取引所信託株式會社

追而監査役ニ安懿民（補缺）相生常三郎（重任）兩氏當選セリ

株式名義書換停止公告
當社定款第十八條ニ依リ明一日ヨリ定時株主總會終了ノ日迄株式名義書換ヲ停止ス
昭和六年六月三十日
大連火災海上保險株式會社

市の稅源漁りから注目される馬券稅
內地にならひ賣上高の五分で六萬五千圓になる

大連市政の根本改善に關する稅務委員會では現行市稅以外の稅源につき調査する事となり目下市役所財務課主となり慎重研究中で關東廳地方稅の徵收移管、仲居、女給等に對する遊興稅、競馬に對する馬券稅等に注目されてゐるが關東廳地方稅徵收の市移管は事務相當繁雜し人件費を除く市の收入が比較的僅少なのみならず關東廳に於て果して移管するか否や疑問の節あり仲居、女給等所謂雇婦女に對する遊興稅も見方に依つては營業者苛めの嫌ひがあり、これまた考慮の餘地あつて現在では競馬に對する馬券稅が最も可能性あるものと見られてゐる、競馬の馬券賣上高に對する市稅の課稅は既に內地に於て實施され百圓に對し五圓、即ち百分の五だけ課稅されてゐるが若しこれを大連に於て實施すれば年賣上高百三十萬圓內外に達してゐるからこれの五分として六萬五千圓と云ふ新財源が得られる譯である、尤もこれが實施に當つては徵收義務を競馬俱樂部に負擔させねばならぬから關東廳令の發布を必要とするが、しかしこれとて市會の協贊を得て申請すれば差して困難でなく何れ近き將來に於て實施さるべきものと觀測されてゐる

全朝鮮總督軍と滿鐵軍對戰
全滿洲軍の上京を控へて 八月下旬に奉天で

今秋東京に於て開催される明治神宮競技大會には全滿洲軍精鋭をすぐつて大擧上京し一昨年來征した日本インターカレッヂエイトの雄慶應大學陸上部と對戰し更に西下して全京都或は全九州と對戰する豫定である、折から全朝鮮總督府チームは全滿鐵チームに對し挑戰し來つたが、全滿洲軍の中心ともいふべき全滿鐵チームでは遠征の前哨戰と總督府チームの挑戰に應じ來る八月二十三日午後一時より奉天國際運動場に於て對戰することゝなつた、種目は百米、二百米、四百米、八百米、千五百米、五千米、百十米高障碍、千米スエーデン式繼走、走巾跳、走高跳、棒高跳、圓盤投、槍投、砲丸投で右の內二百米、八百米は滿鐵側より追加希望を述べたるもので出場人員は一種目につき三名とし得點方法は一等四點、二等三點、三等二點、四等一點で、メンバー交換は八月十五日である

明大豫科と帝大チーム來征
確定した外來野球團

今シーズン招聘の六大學野球チームに對しては早慶明立帝の五チームにそれぞれ交渉中であつたが、早、慶、立は種々の事情のため來連不可能となり明大チームも渡布せしためシーズン中に來連し能はず結局明大豫科チーム並に帝大チームの二チームが來連することに決定、帝大は八月十日明大は八月十七日に入港のはるびん丸で來連それぞれ對戰することになつた、なほ明大豫科チームは大學チームに比敵すべき強チームで投手には昨シーズン好成績の戸來及び諏訪系の投手として中等界の經驗見たる中村あり、その他中等學校時代に甲子園原頭に於て活躍せる一流選手を含むことであるから本シーズン來連のチーム中の最強チームとしてファンを熱叫せしめるであらう、明大豫科チームのメンバーは左の如し

監督 [illegible]
投手 戸來（福岡中學出身） 中村（敦賀商業出身） 小林（長野商業出身）
捕手 二山（海草中學出身）
[illegible]

江木鐵相はけさ手術
鹽田博士が執刀

【東京三十日發】帝大鹽田外科に入院の江木鐵相は胃癌の疑ひにて三十日午前九時十二分手術室に入り同十五分鹽田博士執刀の下に手術を行ひ同五十五分終了した【寫眞は江木鐵相】

二、三週間で回復か 鹽田博士談

【東京三十日發】江木鐵相は明日頃から食事も攝り得るだらう經過が順調に行けば二、三週間で回復するだらうと思ふが今から退院時期の豫斷は出來ない

病名は胃潰瘍

【東京卅日發】鐵相の手術には佐藤、稻田、坂口、滯在四博士、中島鐵道參與官が立會ひ腹部切開後胃と腸を繋ぐ道を新に五センチ程作つた、なほ鹽田博士は手術後左の如く發表した
病名は胼胝性胃潰瘍に因る幽門狹窄症と判明、胃腸吻合術を施行す、差當り案ずべき症狀なし

利用されるラヂオコンパス

埠頭ビル屋上に設置されたラヂオコンパスはその機能を發揮し今や大連入港船舶のみならず黄海渤海を航行する船舶に最も信頼されるべきコンパスとなり、從つてその測定回數も頗る多く雨雪濃霧の日にありては時に三十數回十數隻の[illegible]年度數字が示す方位測定件數は總計千百十五件このうち五月中の百三十二件並に七月ガス季節の二百三十四件はその記錄を作つてゐる、なほ通過報件數は計三百五回船舶用報告件數五十二二十六件に及んでゐると

世界早廻機ノーム着
紐育出發から六日十六時四十九分間

【東京特電三十日發】ポスト・ゲッティ兩氏の世界早廻り機は三十日午後四時（日本時間三十日午後零時半）ノームの東方二十六哩海岸のソロモンに安着した、ニューヨーク出發以來六日十六時四十九分である

無電もなく飛行する 落石で待呆け

【落石三十日發】ポスト・ゲッティ兩氏の世界早廻り機ウイニメイ號は二十九日午後六時ハバロフスク出發以來十三時間を經過せしも一語のラヂオすら發せられず當夜當局中の落石無電局員も「昨夜カムサツカ東海岸カム河口南西に當り彗星の如く火を發して水平線上に消え去つたのを神武丸が見た」と云ふ消息以外同號のコースに在る多數船舶よりも何等の消息なく爆音を聞いた賴りもなくノームに宛て同機の消息照會したところ今朝七時「多分日本時間午前八時から十一時までに當地に到着するものと思はれる」と返事あり同機は目下コースの途中に在る模樣である

罪の親子が留置場で對面
母は附添婦で惡事を働き 息子は無錢飲食で詐欺罪

市內西公園町附添婦桑野ミネ（五三）は去月末市內鳴鶴臺八七番地小學校教師池上哲男氏方へ附添婦に出稼中、主人の金六十圓がいつの間にか無くなつたので嫌疑を受けひどく責められた結果、つい惡心を起し竊取し、借金その他に消費した旨を告げたので池上氏は直に大連署へ屆出た、大連署でミネを拘引取調ると池上氏に自白したが竊盜の事實を全然否認し引續き取調てゐるが、ミネの長男で桑野三郎（二七）は去る十九日竊盜罪で旅順刑務所未決に收容されてゐたところ、檢察官は少年の前途を思ひ起訴猶豫の恩典により去る十九日出所したが、それにもこりず二十五日夜濱速町ナショナルバーで福昌公司の社員だと僞稱しボーナスを貰つたから散財させてくれと六十餘圓を無錢飲食したこと發覺、詐欺罪で卅日大連署和田刑事に逮捕されたが、罪、親子は約半年振りで、留置場で對面し流石母親は淚を流してゐた

滿鐵大連工場のサンマータイム

沙河口滿鐵大連工場では既報の通り七月一日より八月三十一日までの間サンマータイムを實施するがその實施當初である六月三十日午後十一時（サンマータイムの七月一日午前零時）と實施期間滿了の八月三十一日午後十二時の二回にわたり汽笛を吹鳴する事になつた一般市民は非常汽笛と誤らざる樣注意して貰ひたいと

體育指導者が聯盟を組織
八月に奉天で發會式

從來滿鐵沿線各小學校では研究會をつくり各部門に亘つて研究をなしつゝあつたが同研究會は研究と執行機關の如き性質あるを自由なる研究を發表すると云ふ實地の統一的實施を主としたのである州外の學校體育指導者は附屬地が狹長に伸びて居る結果必要に應じて會合することが困難であるので、これ等の點に鑑み組織を計ると共に理論と實際の研究をするために、かねてより計畫中であつた沿線各小學校體育指導者に依る聯盟を組織することに內定した、八月上旬奉天において體育講習會が開催されるが、それを機會に發會式を擧げ會長には學務課長を推し委員として衞生課員、視學等を推し學務課體育係が主として事務の斡旋を行ひ會の機關として差當り八月頃から研究雜誌を發行する筈である、從來滿鐵經營者には安東大林校長の如き學校體育の競技化を絕對反對する一派もあり又教育專門家の如き競技派とも云ふべき改革派も居り各自各樣の指導を行ひつゝある折からこの聯盟組織に依つて眞に滿洲に適した獨自の學校運動が生れ國民體育の母體たる學校體育に一道の光明を見出すことであらう

機關雜誌で研究發表 太田學務課長談

沿線各小學校の體育指導が從來まちまちであつたことは甚だ遺憾である、と云ふのは各指導者の會合が少く研究資料を持ちながらそれを發表する機會が少かつた關係に依ると思ふ、此點から考へて今度の聯盟組織には双手を上げて贊成したの、機關雜誌は外國から來るニユースボック或は內地に於て發表された研究、料又は滿洲に於て各自が研究した資料を發表する筈であるなほこれと同時に從來の極端な選手制度的な競技會を廢して一般兒童が出場し得る聯合的な運動會を擧行したいと思つてゐる

沙河口納涼園開場を延期
設備を整へ六日から

本社西部大連支局後援の沙河口市場裏沙河口納涼園は既報の如く七月一日より開場する豫定であつたところ雨天その他によつて場內設備遲延したため來る六日より開催することに變更したが今年は特に例年とは趣きを變へ場內設備等も主催者側にて多大の犧牲を拂ひ民衆的なものとして目下市內において流行中のベビーゴルフ及び半弓場をも新設し賣店方面は今年より新に加つたライオンカフエーが進出して大いに場內を賑はすことゝなつた、なほ開場二日間は沙河口市場組合にて市場のサービスデーとし顧客に招待券を配布して入場者に福引及び新派ツバメ會一行の餘興催し物がある

秘密地圖の寫眞を返せ

奉天濱町一三番地後藤熊一氏は昨年八月下旬某所より入手した東支沿線ロシヤ陸軍秘密地圖四十六枚を賣込まんとその內大型の寫眞一枚を市內元町二〇三番武藤留七氏に依賴せんとしたが、當時住所判らなかつたので市內信濃町遼東カフエーに働いて居る同人の長女に知人を介して賣込み運動を試みたが捗々しく行かずそのまゝとなつて居つたところ後藤氏は最近一枚に送つ[illegible]すると共に後藤氏は更に旅順の三宅參謀長宛照會なしたところそんな交渉を受けたことはないとのことでその後再三武藤氏に對しその寫眞の返還を迫つたが何等音沙汰がないので後藤氏は沙河口署に寫眞返還の訴願方を願ひ出でた

ボロトラに佐藤惜敗
全美庭球大會

【ウインブルトン二十九日發】全英庭球選手權大會成績左の如し

▲シングルス準々決勝
ウッド（米）四—六、六—三、六—四、六—一 ヒユーズ（英）
シールツ（米）六—三、二—六、五—七、七—五、六—一 オースチン（英）
ボロトラ（佛）六—二、六—三、四—六、六—四 佐藤（次）
ペリー（英）六—四、八—六、七—五 ヴアンリン（米）

▲混合ダブルス二回戰
ホッヂス、マックルデイ嬢 六—三、六—四 川地、ガレイ嬢（佛）
佐藤（俵）、トーマス 一—六、六—一、六—四 ランドリ、ヌーフエルド嬢
コーシエ、ストール夫人 六—三、六—三 ドロシイ木嬢

亭主を棄てゝダンス場へ

十七歲も年上の男から四年間も眺められるやうに可愛がられた生活を送つてゐた女がその男を嫌つて逃げ出し「大連では七月一日からダンスホールが出來る一つダンスの教師にでも」と廿八日午後入港の濟通丸でやつて來たまではよかつたが手配により水上署員からドツコイと押へられた、女は山口縣長府生れ菊池弘子（二三）と云ひ廿九日早速呼出され叱り飛ばされた揚句「例へ歸つても又出てやる」なんて剣幕なので「じや親父のところに意見を聞いた上で」と云ふ事に話が纏まりその女は悠々としてギオンカフエーに行つたが「ダンスのお相手は一時間五圓にしますわ」シヤア〱たるものである

ベンゾリン事件續行公判

ベンゾリン事件續行公判三日目は卅日午前九時半より大連地方法院森本裁判長係り開廷中村辯護人は被告白川のため無効の法律を以て國民を罪に陷し入れんとする態度は法國の安寧秩序を亂すものとのことであると說き起し法理論で廳令の無效を力說した、次いで白川の人と成りを縷述して事實論に入り約三時間に亘り熱辯をふるつた、午後は長、藤两辯護人の辯論ある筈

安達の邦人慘殺さる
馬賊の兇行

【ハルビン特電三十日發】東支東部線安達一道街居住大阪生れ岩崎菊千代（三九）は二十七日朝十時馬賊のため慘殺され急報により所轄チチハル署より現場に急行したが被害者は昨年春までハルビンモストワヤ居住中谷某の家に寄寓して居たが家庭的關係から單身安達に移り質商を營んで居た

副組合長近く選擧 水上行商組合

當地水上行商組合副組合長近藤基衞氏が數日前死去したので丸く收まつてゐた同組合內部にかなりの動搖を來してゐる、即ち組合規定によると正副組合長その他幹部の缺員の際は臨時總會を開き補缺選擧を行ふ事になつてゐる、今日迄故近藤氏が副組合長として所謂現察藤角次郎組合長を助けて組合事務の遂行に努力して來たところは內外ともに認めるところで一部ではむしろ近藤氏の組合であるとまで云はれてゐた程、從つてこの際近藤氏を失ふ事は齋藤組合長の今後の事務執行の上に影響を來すだらうといはれてゐる一方幹部反對派においても此際當然自分の方より副組合長を推薦せんとしてゐるから來るべき臨時總會は相當波瀾を見るものとされてゐるなほ總會の日取りは目下組合顧問岸肝氏が內地に歸つてゐる關係で決定を見ないが岸顧問は近く急いで歸任協議の上善處する筈である

金庫引揚作業 明日から開始

旅順に移した片岡弓八氏一行の八號金庫引揚げ作業はその後諸準備萬端整ひ豫定の如く七月一日初もぐりする事となり一同は餘裕を見せて三十日午後旅順市內の見物をした

防空演習の招待會

大連防空演習に關し市役所主催で七月六日午[illegible]早苗小學校講堂に於て演習參加の飛行隊員並に軍部關係者招待會を催すが、會費一圓五十錢、出席希望者は四日まで市役所總務課に申し込み會券と引換へて貰ひたいと

木板藝術展

一日二日兩日滿鐵社員俱樂部に於て高見澤木版社主催の木板藝術展覽會が開催されることとなつた、浮世繪蒐集家であり研究家だつた故高見澤遠治氏によつて創造された「高見澤版浮世繪版畫」は同氏沒後今回來連した上村益郞氏並に高見澤忠雄氏その遺鉢を承けて高見澤木版社を創設し、一葉千金の原畫を凌ぐ精巧なる複刻に成功したもので今回公開さるゝ作品は浮世繪稀版畫世界風景連作版畫一切を網羅し當地では初めての催しである

無料揮毫盛況

五日間に約五百點の受付をなし近頃にない盛況の無料揮毫大會はいよ〱三十日午後六時で受付けを締切るが會期中に申込み全部を完成出來ぬ時は花屋ホテルに於て申込みの分を揮毫し全部終了後、三畵伯は沿線を視察し七月中旬歸京の豫定である

全國代表美人 電通主催

第二回全國代表美人（本社特選）の聯合廣告は卅日附朝刊五面に掲載した通り全國有名商品の宣傳廣告中に滿洲に於ける本社特選の美人連を配したものである

三青訓記念式

常盤、大廣場、沙河口三青年訓練所は聯合して七月一日午後七時より大連常盤青年訓練所に於て青年訓練所記念式を擧行する筈

天氣豫報 一日
南東の風 曇
滿潮 午前十一時五分 午後十一時二十分
干潮 午前四時十分 午後五時五十五分

けふの小洋相場（正午） 金百圓に二四二弗七五

夏・涼風に乘つて
斷崖の突端に海神廟を祀つて 漁民はパイレートの五馬島へ
長山列島めぐり（五）

◆…風はいなさだ、海の風だ、潮は引き潮、汀は遠い、今朝は海洋島にさよならだ。

——ほーい、機關長、エンジンをかけろッ！ゆふべの夢にムスメを見たか？コッチリと汀に建つた支那家屋あれが

ムスメ達の郷だ、九月迄のホームだ。

——今日のコースはどこだい？船長、また海賊島かい？

——五馬島、大耗島、小耗島、いづれも、パイレート（海草）のレッテルまがひの凄いのがゐますよ、泊りは獐子島だが、そこまでが恐ろしいや。

——脅かすない、船長、海賊なンざア、鼠、坊主に河童の屁だ。

◆…捕鯨場に、海洋島に、さてまた哀しい日本ムスメにはいちやいして、舳がまはる。

三角帆を三枚張つて、千石船の[illegible]がゆらりと、ドス黑い

——ほらさ、三角帆だ、南の船だ、舳に光るのは巨魚の眼だ、いゝえさ、龍神の寶玉だ。

游ぐ、南支から鹽乾魚買出しの支那船だ。

——おーい、五馬島だ、深緑の汀だ、船長、舢舨で釣らうか？

◆…法院の一行が、壞れた支那家屋で、海賊事件の檢證を濟ませる間、僕等はカメラを擔いで島を廻つた、怒濤に臨んだ斷崖の突端に海神廟が一ツ、荒海の眞ン中に忘れられた五馬島の全景は山巓から見ると、鳥獸圖のやうに美しい

——これは狼煙臺だれ。

——島と島との唯一の通信機關され、頑固な石疊だ、のろし臺は

——のろし臺は倭寇に備へて、築かれた、今ぢやア、それが難破船の信號臺に使はれるさうだ、この島の住民は漁民だ、だが、もつと有利な職業は、海賊だ、數年前の嚴冬、暴風を避けた漁船は、島民の餌になつて殺された。

——難破して寄つてる奴を、ぼく〱やつゝける、積込んだ貨物は掠ッ攫ふ、船は、鋸を出して引き切つちアふ、堅い船體は燃料に

日本の漕ぎ抜けた、倭寇が、巡旋に押し立て赤褌の裸形、日本刀一本を背負ひこんで南支那海を荒し廻る足溜りがこの長山列島の港々だつた。

◆…二十四挺櫓の八幡船に乘つて、鎖國

およそ長山列島の島々の山巓を飾る唯一のデコレーションだ、雜木一本もなく、禿上つた山々の上に煙突に築かれた石の、のろし臺、これは倭寇の防禦の遺物だ。

に、いゝんでれ。呪はしてあれ！狼を臺よ！、昔、倭寇に備へた

狼煙臺は、今、海賊島唯一の固定資本になつてゐる。

◆…おーい、船長、檢證は濟んだ、瘴氣味惡い、こんな島、早く錨を上げやうぜ、水すましのやうに舷に集まつて來る舢舨の漕手は島の小童だ、みンな裸形の銅佛。

——それしよ、パイロン爺の子孫たち、銀貨をやるよ、舢舨賃だ

島の童達は銀貨の交換價値を知らない、穴のあいた日本の銀貨はいやだ、銅子兒を呉れといふ。

——ゴッデム、パイロンの子ホイ、銅子兒だ、潜つて拾つて來い。

雲 今日は獐子島が鄕だ。丹の道、島、海參の山の島、霧の晴間に大長山島が見える【寫眞は五馬島島嶼】

暗流阿修羅館（110）

生田蝶介
挿畫　藤井耕達

蚊遣香（一九）

藏は開いてゐるやうに見えたが、土戸の方は開いてゐたが中戸がみんな閉まつてゐた。

「おゝ、これは閉まつてゐる」

手をかけて見て、

「錠までかけてある。此所を狙つたのではないのかな」

がちやがちやさして、

「土戸は開けるには開けたが、この錠があけられぬので諦めてしまつたものであらう。馬鹿奴が」

其處へ旦那衆が來て、同じやうに錠を觸つて歩いた。

「何處にも居ねことを見ると、てつきり藏の中へ入り込んでゐるとおもつてゐたのに、これでは藏の中でもないらしいな」

と、中村源四郎が岩附に云つた。

「はい」

岩附は屋根の方を透すやうにしたり、伸びあがつたりして見てゐた。

「隨分多勢だつたから、あれだけそつくり隱れることは出來ない答です。屋根にでもへばりついてはゐないかと思ひましたのですが……」

「何が餘ほどのことを企んで入りこんだのだつたであらうが、藏が締つてゐるので手も足も出ずに、すぐに歸つて行つたものであらう」

「でも、いまゝで、あの家人たちの部屋で話してゐたと云ひます」

今泉覺左衛門が手柄がほに云つた。

「ではどうしても此所いらをうろついてゐなければならぬ筈ぢやが」

由比茂三郎もあらためて暗い藏を見廻した。

「なる程」

稲澤が云つた。

「矢尻は切つてないか」

皆が左からと右からと、藏を包むやうにして、ぐるぐると廻つた。どの藏も、皆で一時に廻つて見た。何遍も提灯を上げたり下げたりふりかざしたりした。

「無いな」

「怪しい所は無いな」

出合つてはお互に云つた。幾度も幾度も幾度も、きりもなく見廻つてゐる奴がある。

「馬鹿、もういゝ、いゝ加減に止めんか」

覺左衛門は何かのむしやくしやを若者達に怒鳴りつけた。

「でも、ひよつとしたら」

岩附は考へ考へ、上の方ばかり見てゐる。その瞳に、

「や」

藏の上の窓が、暗の中にどうもぼーつと色がついてゐるやうに思はれた。それもはつきりではない。

「目のせいか知ら」

提灯の影でも映つてゐるか、さう思はれる位の色だが、どうも窓の内部から灯が匂つてゐるやうな氣がする。

「どうもさうらしい」

その氣で見ると、どの藏も、どの藏も窓がいくらか明るいやうである。

「旦那、稲澤の旦那」

と、つい自分とすれすれに立つてゐた背の高い與力稲澤彌一兵衛に話しかけた。

「うむ」

「あの窓が見えますか」

「何、窓？」

「へえ」

「うむ、あれは窓だな」

「えゝ、窓とわかりますか」

「わかるわかる、成程、これは」

「怪しいでせう」

「居るな」

「居るやうです」

噂話

◇…東館に陣取つて斷然頑張つてゐる新青年座の面々、四百五十圓の金を前に見せつけられて「我々は金で動かぬ」

◇…その新青年座、實は嘉村高明の外は俄仕立の座員なぞと内紛から互に浮び立しだしたとの風評

◇…一番同情を買つてゐるのは鳥居正で、ひとりぼつちでは劍劇もならず自分の座にも呼べず板挾みになつて寄らば斬るその身構へもならない始末

◇…病躯をおして擔ぎ出來た東しつゝあつた村上演劇部の村上榮氏が大連醫院でもう一度だと斷へられてゐる

攻防千里を行く

◇久し振りの幕末もので、古海卓三監督作品、材料は例によつて近藤勇で、その人間的解釋も從來のものと大同小異であるが、唯變つてゐるのは伊藤甲子太郎と近藤勇との關係で、これは從來の新選組末期の物語りを幾分明るく明らかにしてゐる。

◇市川右太衛門の近藤も渡邊男の二役であるが、性格の變化には相當成功してゐる。但しダブルロールの手ぎはには餘り感心しない。大江美智子の松奴は成功。武井龍三の伊藤甲子太郎は一寸役が重もすぎる。

◇前半は非常にテンポも早く、樂に見られるが、後半は少し重複しすぎた感がある。殊に茶屋へ隊士の急使が來るあり、最後仇打はいささか無理なストーリーの運びだ。が……とにかく久し振りの幕末ものとことだから劍劇ファンを充分樂しましてはくれるだらう（南座上映中）

グロダンス法度
花園歌子一座の上演に警察からのお達し

「肉を四疊半裡にひさがず」と啖呵を切つて、女をあげた花園歌子と、新青年座及び澤正一座の劍劇俳優鳥居正合同一座は二十七日から大連劇場へ開場してゐるが、初日に上陸した花園一派のダンス中

挑發的　な「ハワイアンダンス」及グロ味たつぷりの「性の惱み」は高尙な大連觀衆層の顰蹙を買ふほどの醜惡ぶりで臨檢した藤井保安主任、内田檢閲係も、その醜惡的なしぐさに面をそむけ、二十八日早速代表者を呼出して公風紀上の立場から、右兩種のダンス公演を禁止したが、同一座では二十八日夜、給金不拂問題から新青年座員間に鬱憤勃發し、出場を前にして東旅館に引揚げて幹部を牽制し、ヤツと話をつけて急場を凌いだやうなドサクサ騷ぎな演じたが、座長格の鳥居正なぞは座長とは名ばかりで、神戸からヒヨツコリ一座に加はり

得意の　劍劇で觀衆を唸らせやうとしてゐたところ、座が一向劍劇に不慣れな連中ばかりのため型ばかりの劍劇にお茶を濁さねばならぬと滞してゐる始末で、一行中には舞臺裝置の出來る者もゐず、ダンスの舞臺照明等でも、各場毎にゴテついて觀衆の不滿を買つてゐる

女學生ローマンス

しばらく上映館がなかつた河合映畫がけふから大日活に上映される。スチールは吉村操監督の現代劇で琴糸路、松井鶴子、中野洋二らが出演してゐる

本社特選　新棋戰（其二）

香落番　五段△齋藤銀次郎
角交　二段▲橋爪敏太郎

【圖は一五歩迄の局面】▲橋爪氏　持駒　ナシ

△齋藤氏　持駒　ナシ

△五七銀　▲五四歩
△五九角　▲四二銀
△七六飛　▲六四歩
△七七桂　▲六三銀
△四六銀　▲八四飛
△二八玉　▲七四歩
△同　歩　▲同　銀
△七五歩　▲六三銀

【土井八段講評】▲橋爪君の下四歩は作戰を誤つてゐる。九二飛、五九角、九六歩、同歩、同飛、九七歩、九四飛、七六飛、八四飛と一先づ九筋の歩を切つて指す方が良い△齋藤君の四六銀は早い。直に二八玉と寄つて模樣を見る處である▲橋爪君は桂を利用して徐に敵の浮飛車を脅迫の含みを以て八四飛と浮き、そして七筋の歩を交換したのは至當の指手である。

【萩原六段解説】橋爪氏の五四歩は一五歩と位を取つたから持久戰模樣に出たものである五二金と指しては六七銀と指されて、六四歩、六八角で次に七六飛と浮飛車にされる。何れにしても一五歩と二手を費してゐる關係上九筋の攻めが十分に指せない。故にこの五四歩は一日評の如く九二飛と廻り敵九八飛なら七六飛と浮飛車に出來ずして持久戰になると一筋の位勝が非常に響く事になる。又九八飛で五九角なら九六歩と端の歩が切れて敵の八九桂の捌きを牽制することになるから、たとへ浮飛車にされても下手は指しよいのである。橋爪氏の四二銀も持久戰にする含みで、此處で九六歩と攻めても同歩、同香、七六飛と捌かれて面白くない。齋藤氏の七七桂は早計である。敵に六五歩と攻められたら七七桂で却つて駒の捌きが付いてよいから此處は二八玉と寄る方が順である。橋爪氏の八四飛は敵の七七桂早計の爲め、此處は七二金と指して次に八三金、七二飛の含み出る方が、上手は飛車の進みに制する事になつて指しよい。

滿洲日報

軍縮の均等を期して英は最大讓歩案作成

十五年前より一億萬磅の減少

英首相下院で演說

【ロンドン廿九日發】イギリス首相マクドナルド氏は廿九日下院において イギリス帝國々防狀態並に歐洲諸國における軍備に關して詳述し左の如く述べた

一九三〇年度イギリス海軍費は一九一四年のそれよりも二億三千七百萬磅を減少した、之に反しアメリカの同年度海軍費は約三千六百萬磅、フランスは五百萬磅、イタリーは三百六十萬磅、日本は一千百萬磅をそれ〴〵增加してをり只ドイツのみは二千百七十五萬磅の減少となつてゐる、一九一四年イギリスは八十九隻の主力艦を有したるも今日は僅かに十五隻を有するに過ぎず、これイギリスがワシントン條約に忠實なりしためである、巡洋艦は一九一四年の百三十一隻から五十九隻に減少し、驅逐艦も同年二百九十八隻から百二十隻に減り潛水艦は四十隻で矢張り一九一四年より減少してゐる、然るにアメリカ三十五隻、フランス三十五隻、イタリー三十八隻、日本四十九隻で何れも一九一四年よりも增加してゐる、イギリス兵員數は九萬三千六百四十名で一九一四年より五萬七千三百五十八名を減じてゐるに反し他の諸國はイギリスの減員數だけ增加してゐる、吾人は此等軍備の縮小につき一九三二年ジュネーヴ軍縮會議に多大の希望を有し、若し同會議にして列國陸海軍の擴張を阻止し得ざれば軍備縮小は最早全く失敗であつて世界は軍備競爭の轍を履まん、若しそれ軍備縮小は均等に行はるべきで我イギリス政府は率先してその最大讓步の案を樹てゝゐる

右終るや保守黨首領ボールドウィン、自由黨首領ロイドジョージ氏は共にマクドナルド首相の意見に贊成した

安全程度より遙に低位

前海相チ氏痛擊

【ロンドン廿九日發】イギリス前海相チャーチル氏は本日下院でマクドナルド首相の演說に對し政府がイギリス海軍を備へた國防安全程度より遙かに低位ならしめたるを痛擊しフランスに對する我等獨自の意見を樹て得ざるは恐るべきであると述べた

旅大回收の主張に耳を傾ける要なし

民政、外交聲明書發表

【東京三十日發】民政黨は三十日總務會にて左の如き外交聲明書を可決發表した

最近政友會の公表せる聲明書中日支間重要問題の處理は我當然の主張貫徹に努むると共に他面民國の要望面目を尊重すべきを說きたるは對支外交における政友會の一進步である、殊に幣原外相が第五十九議會にて高調した如く支那の新國家建設に對し積極的援助を吝まぬを聲明せしは民政黨として欣快とするのである

◇

政友會が上部に本公使を派駐せざるを以つて極東時局の重大性を認識するの能力を缺いでゐると評するは不可解である、重要なるは單に人にあり其の格式如何でない、重光代理公使は既に顯著なる功績を擧げ其の適任は疑ふ餘地はない、政友會は近時支那人中旅大回收を放言するものあるは我對滿外交に緩慢あるためなりといふも旅大回收は田中內閣當時既に之にしたところにして加藤友三郎內閣に對しても國民政府より要求ありたるものなり、我等は我國の存立さ不可分の關係を有する基本權益に至つては斷じて其の侵害を許すものでない、支那政治家の自國民に對する黨略宣傳を取り上げて騷ぎ立つるは却つて自ら輕んずるものである

若槻首相談

【東京廿九日發】二十九日江木鐵相を見舞つた若槻首相は語る

鐵相は三十日手術されるので見舞に行き同時に事務の打合せをなし種々話して來た譯です、手術をすれば十日から十五日間位は話をする事は出來ぬと思ふので打合せをなして來た、入院中鐵相臨時代理又は事務管理を置くと云ふやうな話はして來ません、十日や十五日位の入院であるから鐵相が居なくとも省內の事務は大體差支へないやうになつてゐるし、若し今鐵相が解決せねばならぬ事項もない樣子である、偶々さういふ事があつても僅かの間の事であるから出られる迄待つても差支へないと思ふ、午前中幣原、安達、井上の諸閣僚と會見したのは江木鐵相の不在中の行政整理等の話をし合つたのである、江木鐵相の病名は素人の私には判らない、これは醫師に委せて置くより外はない、江木鐵相の不在中の行政整理の審議に就ては他の人を以て進めて行く積りだ

元帥參議官非公式會議

【東京三十日發】軍制改革に關する元帥、軍事參議官非公式會議は三十日午後二時から陸相官邸に開會、閑院元帥宮、梨本大將宮兩殿下以下參議官、陸相等出席、陸相より五回に亘る三長官會議で議決

滿鐵正副總裁に優渥なるお言葉

光榮を全社員に傳達

【東京特電三十日發】內田、江口正副總裁は滿鐵本社に赴任するに先だち卅日午前十一時御暇乞ひのため宮中に參內したところ非公式に拜謁を仰せ付けられ陛下より優渥なる御言葉を賜はつたので正副總裁は恐懼として退出した、正副總裁は禮服のまゝ直に丸ビルの東京支社に赴き早速本社に打電しその光榮を理事及び全社員に傳達し相俱に社業のため努力奮勵し以て有難き聖旨に副い度いと言ふことを告げた、正副總裁共赴任前に拜謁を仰せ付けられたのは歷代總裁後藤伯以來例のないことである

ノーチラス號を動かす血に燃える若人達

ウイルキンス大尉が一九二九年に一と度潛水艦による北極潛水探檢といふ前代未聞の大計畫を發表するや、血に燃える若人は我も我もとウイルキンス大尉の傘下に馳せ參じたが、最後に十九名の人々が選ばれてウイルキンス大尉と行を共にし北極の氷底を探る大榮擧を荷つた（上）

機關士は最年少者 シュネッター

機關士カール・シュネッター君は探檢隊のベビーともいふべき最年少の彼は當年僅かに廿二歲の青年である、ノーチラス號の他の乘組員が皆老練の船乘りであるのに反して彼にとつては今回がほんとに腕の續切つて初めての大冒險で、宛に角北極洋に關する限り彼は單に本で讀んだだけの知識しか持合せてゐない、彼は南カロライナ州チヤールストンに生れ世親と共にデラウエア州ウイルミントンに居を構へてゐる、彼が初めて海軍に身を投じたのは一九二六年で丁度十七歲の時である、海軍では彼の意思に御構ひなく潛水艦乘組員としたが彼の天分が之に適して居たが若年にも拘らず忽ち熟練の潛水艦員となつた

青島にゐたヤンソン 給油係を勤める

ジョン・アール・ヤンソン君（給油係）は若しもノーチラス號に乘れなかつたらといふ心配で一年間も寢もあらず夢ひ焦え血氣に逸る青年の焦燥そのものといふ恰好であつたのが當年二十三歲の青年ヤンソン君である、彼は小供の時から冒險好きであつた、そして先づルーズヴエルト汽船會社の舟に乘り込んだが次で五ケ年間米國海軍に奉公した、最初は戰闘艦のコロラド號やウエス・ヴァージニア號に勤務したが次で之等の大きな軍艦を去つて潛水艦勤務となつた潛水艦S・四十號に乘り込んで青島の港に行つて居る時宛も支那汽船太平洋號が顚覆沈沒した、全部で二百名の溺死者を出したがS・四十號の乘組員は將に溺死せんとする二十數名を辛ふじて救ひ上げた、その勇敢な行爲は痛く山東督軍の感激するところとなりヤンソン君も思はぬ面目を施した。

◇―◇

ヤンソン君は更に一九二八年日本軍が在留邦人保護のため濟南に出兵したとき青島のアメリカ領事館護衛の役を仰せつかつた、この外更にヤンソン君は支那艦隊にゐる間に潛水術を習得し一人前の堂々たる潛水夫ともなつてゐる、聞けばニューヨークには彼と妹背を契つた金髮の美少女があり、ノーチラス號の航行に關するニュースを細大漏らさず注目して居るとのこと萬事首尾よく行つてヤンソン君が芽出度く歸國したならば二人は晴れて結婚式を擧げる筈である。

鼻息の荒い司厨係

ジエーク・ルッチユ君（司厨係）はスイスの山奧から來た、君は當年廿四歲、生れつき冒險好きな彼は矢も楯もたまらずにこの探檢隊に參加した、彼は今から既に歸つて來た時のことを想像して斯う言つて居る。

「俺は名實共に備はつた潛水艦乘りとなるだらう、コックとしても專門家となるだらう、そして又有名なノーチラス號の乘組員となつて米國の市民となる資格も得るだらう」

漢法藥委員會を國際聯盟に設置

日本からも委員任命

【東京三十日發】去る五月の國際聯盟保健委員會にて日本委員宮島幹之助博士は支那に數千年來傳はる漢法藥並に藥草の科學的價値を全世界に紹介する目的を以て支那及び日本に現存する國內漢法藥委員會を國際的の機構に移し關係各國の研究諸機關と聯絡を保ち之が研究の步を進めしめんとするの案を提出したが、右は五月の聯盟理事會に報告され滿場一致を以て可決を見た結果今回聯盟保健委員會內に漢法藥特別委員會が設置さるゝ事となつた、右特別委員會は特に植物學上の經驗智識を有する藥學の權威を支那及び日本から二名乃至四名印度から二名歐米諸國中から五名を委員に專任し之によつて構成さるゝもので日本に對しては今回國際聯盟衞生部長ライヒマン氏より外務省を通じ內務省赤木衞生局長に對し日本側委員の選定方の照會があつたで內務省では近く適當なる藥學權威を全國的に選拔任命して回答する筈【寫眞は宮島博士】

未解決諸問題も次回に必ず成功

歐亞連絡會議を終へて村上滿鐵理事語る

【東京特電三十日發】去る十五日以來半月にわたつて開かれた歐亞連絡運輸會議に列した村上滿鐵理事は二日夜東京驛發、途中京都、大阪に立寄り滿蒙問題に關する講演のうち六日門司發のうらる丸で歸連の途に就く豫定である、同理事は語る

會議の收穫につき歐亞聯絡運輸會議も第六回になつたので大體において整頓して來た、今會議においても提案は三十六問題に及び各種の歐亞交通上利便の增進、待遇の改善と幾多の効果を齎らしたことは洵に喜ばしいと思ふ、特に片道シベリア經由、片道はスエズ經由の所謂半球廻遊券の設定および太平洋、アメリカ大陸、大西洋を經由するオーパアランドの設定その他幾多みるべきものがある、たゞ遺憾なことは何分十數ケ國に跨つてゐる連絡施設である故に法規慣例設備等において異なるものあるは已むを得ないがそれがために調査研究を要し保留となり伊太利ナポリにおいて開設せられる次回の會議まで延期となつた、例へば滿鐵より提案した學生十人以上の團體に對し六ケ月を期限として運賃半減のサアビスをなさんとした問題のごときである、次回には必ずものになるだらう、尙貨物の聯絡會議は七月一日から三日まで開かれるがこの會議には伊藤連運課長が出席の筈である

植民地學位令案修正に同意

來月三日閣議に附議

【東京特電卅日發】樞府で修正可決された植民地學位令は政府の諾否の態度を保留してゐる形だが政府では修正に同意する事に內定し熟議論者たる原拓相も已むなく同意に傾いたので三十日の閣議に附議する筈だつたが各植民地の同意を得てゐないので三日の閣議に附議決定直に樞府に同意の回答を爲す筈である

植民地に米穀法

總督、長官の權限決定

【東京三十日發】米穀法施行に關し農林省は植民地に外米を輸入せんとする際、植民地總督、長官は農相に協議すべきものとせんとするに對し拓務省は植民地に獨立の權限を與へんとし結局その折衷案として外米輸入權は植民地總督、長官に與へ輸入最高限度は農相と協議する事とし三十日の閣議にて決定した

宇垣總督園公訪問

【東京三十日發】宇垣總督は三十日午前九時半西園寺公を訪問鮮滿對策につき意見を披瀝し懇談し九時半辭去した

鐵道省整理

高等官七十四名は決定

【東京卅日發】鐵道省人員の大整理は減俸騷ぎ其の他で遲延を重ねてゐたが卅日左の最後的決定を見た、即ち大河戶工務局長、米山門司鐵局長、伊藤仙鐵局長始め本省六課長を含む高等官七十四名の勇退三名の休職で現業員の整理は今後時を置いて濟し崩しに行ひ鐵道省空前の大整理となる筈である

吉田東京驛長も此の整理で四十年の鐵道生活に訣別し後任には大阪驛長大角鐵氏が任命さる事となつた

國際經濟建直しに米國案は最も賢明

わが政府在外大公使に訓電

【東京特電卅日發】アメリカ大統領モラトリアム提案に對する日本政府の意向は、過般幣原外相を訪問したる米佛伊等各大使に對し既に非公式に表明したところだが、幣原外相は三十日更めて駐米出淵大使はじめ英佛伊白等各關係國駐在大公使に對し機會を得て日本政府は**米國提案を以つて賢明にし且つ時宜に適するものと信ずる**、しかして日本は之が國際經濟建直しに資する處大なるにおいては欣然之に參加せんとする用意あるものである旨の日本の立場を通達するやう訓電を發した

政府訓電の內容

【東京卅日發】幣原外相は三十日附を以て出淵大使に對しフーバー大統領のモラトリアム案に對する政府の最後的態度を左の要領で米政府に通達するやう訓電した

一、米國の提案は國際經濟の安定を招來するもので極めて時宜に適すると認む

二、提案によれば戰債獨逸は對獨賠償の權取立延期を前提條件とするものなることを承知するも未だ正式通牒なくこれ有り次第政府は好意を以て考慮す

三、本年度豫算は賠償年金を計上し居り且つ無條件年賦金は本年中に之を受くるを期待してゐるが政府はヘーグ賠償協定批准後本案實施により同協定に依る帝國政府の權利を放棄せざる場合には更に別個の國際協定に參加し之を批准するの必要あるものと思考す

一、裝備の改善充實並に各種機械の整備

一、植民地部隊の充實其の他に就き詳細說明し小磯局長之を補足した上質疑に答へ引續き各項別に審議して午後五時散會した

鐵道省異動

高等官百名勇退

【東京特電三十日發】鐵道省では近く局長級以下の大異動を行ふ豫定だが內定したものは米山門鐵、伊藤仙鐵局長勇退し之が後任として門鐵に本省文書課長大野信治氏、仙鐵に人事課長前田穰氏が夫々榮轉する事になつてゐる、尙本省工務局長大河戶宗治氏は此際勇退と決定、全國を通じ約百名の高等官が退官する模樣で三十日夕刻內定する筈

對支外交は夏休み

米公使も歸平

【北平二十九日發】アメリカ公使ジョンソン氏は本日午前十一時半南京より歸平之にて英米佛等の主要國公使は歸任し、王外交部長も來月青島に避暑するので當分列國の對支外交は夏休みとなる筈

定例閣議々事

【東京三十日發】三十日の定例閣議は午前十時開會（江木鐵相缺席）若槻首相より二十九日朝幣原、安達、井上三相と協議し江木鐵相が手術するにつき若し江木鐵相の希望あれば事務管理の設置を協議した後江木鐵相を訪ふた處鐵相は事務管理設置を希望しなかつたので之を置かぬ事になつた旨報告次いで米穀法施行令を決し零時散會した

閣議決定事項

【東京三十日發】

一、米穀法の一部を朝鮮、臺灣、樺太に施行の件

一、昭和六年法律第三十一號米穀法中改正法律施行期日の件

一、米穀法施行令制定の件

光に立て（18）

中西伊之助　山口みづき畫

或る市場（一）

しつきりなしに電話のベルが鳴る。午後四時近くだ。——

安物の机の上に、電話機がのつかつてゐる、下品な男が受話器に耳を當てながら、話しを取つては、前の帳面にかきつけてゐる。その男はこゝの帳場だ。机の前の壁に大きい窓があつて、その向ふが廣い板張りになつてゐる。出入りする人々が一目に見えるやうになつてゐた。

——もの、眼を剝いたり唇をゆがめたりして、顏のメエキヤツプに最善の努力を傾注してゐるもの、ぴたぴた、ぴたと、雙鬢にむくれ上つた頰から兩肩、兩乳房のあたりを兩手で叩いて、肌の白粉をならしてゐるもの——まさに美しい白色の五百羅漢である。

鏡の前をはなれて、五彩の友禪や縮緬の長襦袢のまゝ、白足袋をはいてゐるもの、內裸に帶を占めてもらつてゐるもの、鏡へ後ろ向きになつたり、前に向つたりして、着附の格好に氣をもんでゐるもの、千差萬別、百花撩亂の色彩だ。

藝妓部屋、藝者屋の帳場の中で一ばんいそがしい時刻だ。外出してゐた抱妓は急ぎ足で玄關へとび込んで來ては、下駄廊下に脫ぎすてゝ、藝者部屋へかけ込んで行く。宴會などの約束のあるものは、すつきりと美しくなつて、もうどんどん出て行く。

內箱の婆あさんが、蠟燭の帳面を見ては、藝者部屋に傳令する。

そして自分のゐる部屋のボールドに、抱妓の「出」をメモして置く——藝者部屋は、こうした遊した。細長い部屋の窓際にずらりと鏡臺が並んで、その前に一人づゝ坐り、皮を剝いた林檎のやうに白はして、高く兩肘を上げて髮の格好の直しにくいのに苛々してゐるもの、頰を鏡の前へ突き出して、牡丹刷毛でポタポタとやつてゐるものもある。

女主人のお市婆は、自分の居間で、近所の遊び人などを相手に、麻雀をやつてゐた。もう五十を餘程前に通りすぎた年齡である。

牌を摑んでは、香を焚き、花を供へ、しめやかに、死んで行つた憐れな父の思ひ出に耽りたかつた。

が、お市婆は、勿論、そんなことは承知しなかつた。

「阿呆いふな、このいそがしい時に！　昨日かて妹が來たので一日休ましてやつたやないか！」

と、濱子の願ひを一蹴した。

十數年前に、亭主の權六と二人で二三人の淫賣婦をつれて滿洲の奧地に入りこみ、いつの間にか十數萬圓の金を貯め、十數人の抱妓を持つて、押しも押されもせぬ藝者屋になつてしまつた。そのもの凄さは、今も彼女のその刺すぬ氣の顏に現はれてゐる。

抱妓を叱りつけて廻ること、月に一度檢番へ勘定を取りに行くこと、麻雀をやること、撞りは目覺り目に芝居へ行くことだけが、彼女の日課である。亭主の權六は「鬼權」といはれて、高利貸の會社の重役をしてゐる。自分の妾をその會社の利子の集金にコキつかつて、その間に彼女を弄んでゐる。自分のなぐさむ女でも無駄に遊ばせて置かないのは彼の處世哲學である。

權六は日に一度會社へ顏を出して、それから終日のろのろしてゐて夕飯を終ると、自分の部屋で、月極めの按摩に按摩を取らせる。その枕許へお茶引の抱妓を座らせて、講談本を讀ませる。それが彼の日課である。

彼の居間は、亡靈が出るといつて、抱妓が氣味惡がつて眠らない部屋である。押の強い彼は

「よし、出るか出ないか、俺が寢てやる」

といつて、そこで寢てゐる。亡靈も鬼權にかゝつては、かなはないと見える。

自殺した女は、勿論、そこの抱妓である。お市婆の虐待に堪へないで、ある夜、空いてゐたその部屋へはいつて、自殺したのだ。噂によると、その抱妓は、亭主の權六が手をかけたので、お市婆が嫉妬のあまり、彼女を虐めたのださいふ。權六が自ら進んでそこに寢るのも、或はその亡靈に出會はして見たかつたのかも知らない。

濱子は二階の自分達の部屋に、たつた一人ゐた。他のものは「出」がかゝつて行つてしまつた。

父の死の、新しい音信が、妹の光子に依つてもたらせられると、彼女は、三日の喪に服したいと、女主人に申し出た。そして父の位

社說

支那國民の愚擧 産業振興の忌避

…據てから支那の勞働者の賃金は非常に安かつた、日本人の夫れに比して驚くほど安かつた、然るに近年銀價暴落の結果として、此懸隔は更に大に甚しくなつた、而して前者の賃金は後者の夫れに比して、今や實に少くとも五六分の一、或は十六分の一、甚しきは十分の一にしか當らぬに至つた。

隨つて滿洲に於ける日本の勞働者は、到底支那の勞働者と競爭が出來ぬ、日本勞働者の仕事は次第に支那人の爲めに奪はれ日本の勞働者は支那の競爭者の爲めに次第々々に驅逐されつゝある。

のみならず、內地にありても賃金の高き日本勞働者は、商品を通して漸次支那勞働者の爲めに壓迫され、驅逐されつゝある海を隔てたり、國境を隔てたりするとても、決して安心出來ない。

これは先日來我々の本欄に於て一再論述したところである。

◇

但し之れは今日の現狀から將來を觀察したまでゝある、今日既に此の傾向があり、將來は更に一層甚しからんとする理由があると云ふに止まる、滿洲に於てこそ、日本の勞働者は殆んど全く支那人の爲めに驅逐せられて了つたとはいへ、內地に於けるものは、未だ悉く驅逐されてはゐない、否、まだ却々優勝の位地を占めてゐる、現に日本の職工が製造した綿糸、綿布とかの其の他の綿製品とかは、盛に支那に輸出され、優に支那の職工の産出した商品と競爭し、決して遜色を見せてはゐない、其の他砂糖、セメント、洋紙、硝子類産物等尙日本勞働者の産出したものが、まだ却々少くない、否獨り國境を隔てゝのみではない、滿洲に於てさへも、尙支那人の到底日本人に對抗出來ぬ事業が少くないのである。

手近いところで最も著明なる一例を引けば、滿鐵が夫れである、一昨年來世界的不景氣に大に祟られて其の收入は激減したとはいへ、尙滿鐵は優に二千餘萬圓の純益を擧げ、株主に對して八分の配當を爲してゐる、然るに近來銀安に惠まれて非常に好景氣だと稱せられつゝあるに拘らず、支那人の經營する鐵道は何れも頗る不成績で、利益配當は愚か、收支さへも相償はぬものが多いといふではないか、現に借款の利子さへも支拂ひ得ぬ狀態ではないか。

これは何故であるか、勞銀は安く、隨つてコストの少き支那人の事業が餘り振はず、却つて其の反對なる日本人の事業に利益多きは何故であるか。

◇

其の理由は外でもない、第一は、勞働者を始め一般の支那人の教育が未だ日本人ほど普及せず、就中、その經營の衝に當る事務等の教養の足らざる爲め組織ある大仕掛の産業を經營するに不適當なるが爲めである、第二は、支那には此の低廉なる勞働者を使用し、且つ其の天賦の富源を開發するに必要なる産業資金の不足せることである。

即ち支那に於て最も不足してゐるものは、資本と教養ある人とである、此兩者さへ兼備せば支那の産業は將來大に振興し、世界に雄飛するに足ると思ふ、其の時にこそ、日本の勞働者は、其精神勞働者たると筋肉勞働者たるとを問はず、又其の…

…滿洲に居住すると內地にあるとを問はず、大に支那人から壓迫され、脅威を受けるとと思…

◇

然るに不思議なることには、支那人は、此の自國の産業振興に必要なる教養ある人と資本とを排斥する、此の利器の使用を…

…事實は、我々の目から見れば實に不思議の至りではあるが、事實は其の通りである、最近長春附近に起つた例の萬寶山水田問題の如きは、此點に關する支那人の愚を遺憾なく證明してゐる。

東支鐵をも加へて三鐵道協定交涉か
齊克の活動と露支交涉の雲行で 一兩日中具體的交涉

【ハルビン特電三十日發】滿鐵、滿烏協定改訂の申込み期限は七月一日であるが重大な變化は六月三十日を以て起るべしと期待されてゐたが結果として同日に至り滿烏協定交涉は事前交涉に進展せんとする氣運を東支をも加へた三鐵道協定交涉に進展せんとする形勢、並一、二日中に具體的交涉に入るべく局面俄然轉回、異常な發展をみせるに至つた、この際…

協定を破棄せば烏鐵は打擊
現行協定を存續か

【ハルビン三十日發】滿鐵では滿烏兩鐵道の輸送貨物比率協定改訂申込期日である三十日となつても烏鐵よりは協定第十二條に基きなほ何等の申込なしと言明した右は烏鐵としてはこの際協定を破棄すれば

一、必然的に激烈な貨物の爭奪戰となる
二、東鐵南部線の貨物は洮昂線により續々大連に吸收される
三、其の結果烏鐵のみならず東鐵も多大の影響を受ける
四、東鐵東部線の浦鹽向貨物は僅少
五、浦鹽吸收貨物の減少は不可避的に失業者を激增せしむ
六、斯くて社會政策に多大の齟齬を誘發する
七、東鐵烏鐵の財政並びに浦鹽港灣の繁榮に至大の打擊を與へる

等の見地より烏鐵は滿鐵の協定を繼續するものと解せられてゐる、而して烏鐵は先年露支紛爭に伴ふ東部國境の一時的封鎖當時貨物の一方的大連集中を楯に昨年十月より滿鐵に對する拂戻金二百萬金留につき難癖をつけてゐるので高畑運輸課長の赴連の目的も右烏鐵の意嚮を滿鐵本社に具陳し併せて之れが對策考究の爲めと信ぜられる、斯くて兩鐵道は無益な競爭を避け極力東南行貨物の調節を圖り且現行協定を存續せしめ北滿の經濟的向上を圖る事に落ちつくものと見られてゐる

大連市參事會

大連市參事會は三十日午後二時十分より市役所會議室で開會、高橋議長を除くほか全議員と出席、市長、永井助役以下各課長出席の事項に基いて審議したが年度市稅戶別割第一次臨時賦課額決定の件

一、同第七號議案 財産處分の件
一、同第八號議案 訴訟提起の件 異議なく可決し
一、同第九號議案 同上 市營住宅家賃不拂者に對する家賃請求の訴訟であるが原案を修正の上可決し
一、同第十號議案 不動産の管理に關する件
一、決第一號 市稅戶別割賦課に關し異議申立に對する決定の件は可決および決定し
一、第十七號議案 權利拋棄の件は天野節次郎氏に係る商工學校建設資金指定寄附金五十萬圓の內納入未濟金額三十萬圓の債權拋棄であるがこれは原案同意となり
一、第十八號議案 大連市公園規則改正の件も原案同意
一、第十九號議案 追加豫算の件は史談會の補助金五百圓に關する問題であるが異論出で修正意見を附して原案同意となり
一、第二十號議案 追加豫算の件は市政調查に關する費用一萬三千百十三圓の問題でこれは原案同意になり同三時四十分閉會した

支那各地の航政局 愈よけふから開設
東北四省は天津航政局で統制 大連には分局を置く

【天津特電卅日發】天津航政局は特別一區九號路四號に開設されいよく一日から事務を執ることになつたが、局長陶毅氏は同局の內容について次の如く語つた

支那航業の不振は外國船舶の壓迫管理法の不備、各省政令の不統一等に原因してゐるので交通部は玆に鑑み航業の發展と航行權の回收を目的に重要港たる上海、漢口、廣東、哈爾濱及び當地に航政局を設けたのであるが、本局は河北、山東、河南、遼寧の四省における航業を管理する、天津を總局とし塘沽、大連、安東、營口、靑島等十一ケ所に分局を設ける、分局は七月十五日それぐ開設すべく既に職員の任命を待つてゐる本局及分局の職掌は航業行政に關する整頓、調查、管理、統計等を始め從來海關で掌つてゐた船舶登記及船舶に關する一切の徵稅等をも海關より引繼ぐことになつてゐる

船舶稅は

二十噸以下の分は地方の收入、其他は中央に送る規定である、なほ地方の情形に照して水上警察を設けるが其人數は臨時に規定する方針であることによれば今後船舶の出入港手續は同局で取扱ふ次第だが當地關係方面にはなほ何等の通知がない

五品の株主總會
利益金は後期繰越し 役員增員の件は撤回

大連五品取引所では既報の通り三十日午後三時より定時總會を開催、櫻內理事長、水谷常務理事、河村小野兩監査役列席の上本年度上半期決算に關する承認を求めたるに對し出席株主中村、沖羽兩氏より安東取引所株買入れ及び經營方針に對し詰問的質問並に希望が出たが局原案通り可決し當期は純益一萬餘圓を後期繰越しに決定、次いで理事一名の補缺及び理事一名監査役一名の增員の件は後日に讓ることゝにして撤回することになり午後四時散會したが利益金處分を示せば左の如し(單位圓)

當期利益金	一〇、七八六
內處分	
法定積立金	六〇〇
後期繰越金	一〇、一八六

卸賣人組合 六年度豫算 漸く決定す

大連市の市場市營單一制改組問題に禍され延々になつてゐた中央卸賣市場內卸賣人組合の昭和六年度歲入歲出豫算は漸く三十日午前十時より靑年會館で總會の結果左の如く歲入歲出とも二萬六千七百七十二圓五十二錢と決定、五年度に比し八千六百廿四圓九十五錢の節減を行つた(圓以下切捨)

▲歲入豫算

款	豫算額	前年度比較
手數料	一三、八〇〇	減 九、六〇〇
預金利子	一〇〇	減 一二〇
雜收入	一〇	增減なし
繰越金	一二、八六二	減 一、一六四
積立金繰入	二、三〇〇	增 二、三〇〇
合計	二六、七七二	減 八、六二四

▲歲出豫算

款	豫算額	前年度比較
人件費	八、七〇〇	減 三、三一〇
會議費	三〇〇	減 三〇〇
交際費	三〇〇	增減なし

滿取總會混亂

滿洲取引所復興の前提とみられる

需要費	一、四〇〇	減 七四〇
市納付金	四、六九五	減 二、七三三
諸費及繰越金	一、二一七	減 一、三五九
合計	二六、七七二	減 八、六二四

なほ人件費の大削減で一由事務長以下事務員二名は七月末日限り圓滿辭職する事になつた

鐵滿 新首腦に何を望む?
經濟障壁の撤廢
理想に逆行する滿蒙の現狀

半澤玉城

これは滿鐵新正副總裁にも直接開陳した卑見であり、今度の我が外交時報の卷頭論文であるが雜誌に出る前に特に貴紙に寄稿する。

【その一】

滿蒙關係に多大の關心を有する我々から觀れば、內田伯、江口氏の滿鐵就任に對し一應滿足を表して好いと思ふ。固より其の功罪に至つては今後數年間の成績を見た上でなければ適切なる判斷を下し得ぬけれども、既に人生の夜半に近づいて居る兩氏七十翁の事であるから、下手な色氣や山氣を出さず餘生の全力を擧げて滿蒙の爲めに奉公の至誠を發揮するであらう事を私かに期待するのである

◇

一體日本と滿蒙との關係は事新らしく說明する迄もないが、この地は我が民族生存の自然的必然的延長地域であつて、兩者は渾然たる一經濟單位を成すべき運命に在るのである、日本が兩大戰役を賭つたのも、この運命の啓示を受けた結果であるが、日本が今日現に滿鐵を有し租借地を有し特殊權益を主張し治安維持を要望しつゝあるのも、日滿兩地が渾然たる一經濟單位を形成する迄の過渡的事態に應ずる過渡的關係であつて、日本國民の最終の理想は、兩者の間に現存する經濟障壁の完全なる撤廢に在るのである

◇

兩者の經濟障壁を完全に撤廢して、渾然たる一經濟單位を形成したる曉には、日本特殊權益も要らなければ、滿鐵や租借地の權利を固執する必要も無い、無論支那から排斥を喰ふが如きは有り得べからざる事實であるのである、けれども日支の關係は不幸にも此の理想に逆行して居る、殊に近年の狀態は寔に悲しむべき傾向を呈して居るから、我々は過渡的狀態に過ぎざる滿蒙の現狀を維持し、極力その擁護に努めればならぬ立場に置かれて居るのである

◇

日本が滿蒙の現狀維持を圖り、又その自然的發達を擁護するのに腐心するのは二つの意味がある、その一つは滿蒙は日本民族の生存上何うしても缺くべからざる地域であり、滿蒙との聯繫を斷絕すれば日本民族の生存危險に陷る虞があるからである、抑々個人の生活に一定の熱量と一定の空間を要する如く、一民族の生存にも一定の資源と一定の地域が必要である、また現代法學の通念に於て、法の制裁が個人の生存權の前に緘默せらるべきものならば、滿蒙は日本民族の生存權の前に、當然その經濟的效用を開放すべきものであるまたその效用を開放せしめんが爲めに、日本が二大戰役を經、二十億の投資と三十年の努力を傾注したる顯著なる歷史的事實を窺視するを許さないのである、日本の滿蒙經營は實にこの意義を强化し徹底し貫徹せしめる所にその第一義があるのである。

◇

その第二は、日本の滿蒙經營が東洋平和の擔保であり、支那保全の長城である事實を支那並に世界に理解し徹底せしむるためである今日支那は排外小兒病の第三期的症狀を呈してゐるから、國際支那が何故その瓜分を免れ、東洋平和が何者の威望によりて保全せられつゝあるかの省察力を有たないであらう、併しその省察力無く自己批判を缺如してゐる支那であるから、日本は益々東亞の長城として支那を擁護するの道德的人種的責務を痛感するのである、筆者は嘗て「滿蒙問題序說」にも述べてある通り、支那が若し東洋の世界的立場を自覺し、眞に東亞同種族の調整と共存とを念とするならば、日本は支那のために直に無條件解放の誠意を表示するものであるが現代支那が日支關係の本質を誤り、脅迫と排斥を以て東亞の現狀を破壞せんとするから日本は東亞保全の立場から益々既存の關係を保持せねばならぬ地位に置かれてゐるのである、而して滿蒙關係は彼我の絕對且つ最後の關係であるから、たとへ他の一般支那關係に於て後退を餘儀なくされる場合と雖も、最後の據點として此處に踏止まるのである、否此處に踏止まる必要あるが故に、之を日支關係の最後の帶として一般支那の改善の自覺を願望してゐる次第なのである、日本の滿蒙經營はこの國民的立場を支那並に世界に理解せしむる所に重要性の伏在する事を忘れてはならぬ。

八相

回數券の割引

井蛙生

◇目下少年車掌が樂隊に使つて賣出してゐる電車回數券の割引賣出しが解せぬ、少年車掌の親達も嘗て消費組合で女學校出の事務員を食堂の女給に使つて醜いだやうに赤モールの廣告ビラを背中から胸にかけさせてもらつて喜んでゐるものだ

◇ところであの割引であるが最初販賣の際五分引は結構だが、クーポンが曲物である、成る程大勢共同して購入すればよいかも知れぬが、毎年益々藝にやられる恒例として六ケ月間に一軒の家で何册の回數券を使ふものか、先づ普通の家庭では三圓券即ち六十六枚を一ケ月に使ひ切るのは少からう、またあの一圓券についてゐるクーポン券十枚持參すれば一圓券一册に限り二割引するといふのであるが、十一圓について十錢割引して貰へるに過ぎない、しかもあの一圓券を十册もまとめて一度に買ふ人は餘程の物好きで十錢割引して貰ふために餘分の回數券を十册も買ふ人は殆どあるまい、また一册宛買つて十枚のクーポン券をためることは殆ど不可能である

◇かくの如く考へるとクーポン券の大半は捨てられて滿電は事實上割引すると稱した割引をしないことになる、或は滿電樣のことこれが始めからの計畫だつたかも知れぬが、大滿電たるものこれら端物につき何とか便法を考へて然るべきだと思ふ

◇今後のこともある、滿電當局の御反省を促す次第である

お答へ

クーポン券は今度五周年記念として始めて添付致しましたが、回數券にクーポン券をつけることゝ、これに對して五十錢券には一割、一圓券には二割三圓券には三割の割引を行ふことゝは今後も永く續けるものであります、たゞこの賣出の期間中の特典は回數券の五分引と三回券の回數券挾み添附とでありますが、投書で疑問にされてゐられることはこの二つによつて氷解するだらうと思ひます(滿電電鐵課庶務係長)

株主總會

…三十日午後二時から取引所で開かれたが六萬數千圓の人債務として引受けてゐる手塚理事長に久島株主が金利支拂の言明を求めたため紛糾し手塚理事長は辭表を出して退出し爲めに同所更生に對し重大なる支障を生じ議事の進行も出來ず混亂した【電報】

周北平市長歸任

北平市長周大文氏は廿九日北寧線で北平へ向つたが、同車には滿鐵電政監督、李德吉郵傳副處長も同乘した、又富占奎氏は山西の軍狀視察のため山西へ行くと【奉天電話】

辭令

【東京三十日發】
判事(大阪) 高橋文明
任關東廳法院判官(七等)

關東廳辭令 (廿九日附)

關東廳高等女學校教諭 的場晕
敍高等官七等七級俸下賜
旅順高等女學校勤務ヲ命ス
傳染病研究所技手 長谷川秀治
任關東廳技師
敍高等官六等五級俸下賜
警務局衞生課勤務ヲ命ス

人事

▲村上義一氏(滿鐵理事) 八日入港うらる丸にて歸任の豫定

實滿戰から
三宅大輔

五、二名審判官制度

昔、野球の審判は、一人の審判官が一人で捕手の後方に立つて全試合を處理した。中頃「球審」と「壘審」の二名の制度を用ひて、それぐ審判官の分業を作つた。然るに、合計十八名の兩軍選手の一擧手一投足を一名又は二名の審判官が、正確且つ敏活に判定することは實に容易ならざる仕事であることに着眼して、四年前から、米國職業團では三名の審判制度を採用した。吾國に於ても二年前よりこの制度に倣つて、現今では中等學校程度の試合にも三名審判制度を用ひてゐる意義深い實滿戰に在來の二名審判制度を用ひて居ることは、實に意外の觀があつた。

私は三名審判制度を、お祭りさわぎの意味に於て、只人數を增加することを提言するのではない。實際の場合々々に、二人審判制度では、試合を完全に處理し得ない場面が屢々起り得るのである。

又三名の審判官とすることは、審判其物の上手下手とは全く別問題である。即ち如何に上手な、そして老練な審判官でも、今日のベースボールでは、一名又は二名では、完全に試合運行處理出來難い狀態にあるといふ意味を以て、今後の實滿戰或は其他の相當の大試合に於ては、三名審判制度の採用を極力提言したい。

六、大連のファン

今度私が大連へ渡航の船中で、大連に度々行つたことのある人と同席をした。そして大連の野球の話をいろく聞いた。

その人は私に大連の運動場では觀衆が十萬から入るといつた。十萬といへば甲子園よりも、神宮よりも、ポログラウンドよりもヤンキース・スタディアムよりも大きい。即ち世界第一の球場であるといへる。そこでスタンドの高さを聞いたら、約二十段だとのこと、二十段のスタンドで十萬入れば、周圍がスタンドで圍はれて居て、二段に一萬人の割合となる。さうするとプレー・グラウンドの廣さが問題である。其廣さを聞いたら神宮より狹いだらうとの話だつた。さうすると話が合はない。神宮のスタンドは約六十段に圍はれてゐる、そして六萬五千が定員としてある。そこで今度は大連市における日本人の人口を聞いて見た、そしたら約十萬だとのこと。而も實滿戰を見るファンは殆ど全部日本人だといふ。して見ると試合當日大連には、試合場以外に日本人は一人も居ない譯になる。之は話が少し大き過ぎると思つた。到着後收容人員を聞いたら、約一萬六七千から二萬までだといふので、ではあの話は五分の一の誤算があつたといふことがわかつた。

この同じ人から大連のファンの話を聞いた。

「何しろ熱狂すると直ぐ喧嘩です。氣が荒いから毆られます」といふ。私に審判に行くのなら氣をつけろといふ注意である。

私は「どう致しまして、毆られるのなら、わざく大連迄來ないでも、手近の東京で澤山です」といつて大笑ひをした。この話も着連後聞いたら大き過ぎる樣であつたので、やつぱり五分の一位に考へて居た。

第一回戰を見た。極めて穩かであつた。第二回戰も、第三回戰も又第四回戰も、隨分エキサイトはしてゐたが、少しも暴行などの樣子はない。東京のファンと比べると、最もおとなしいファンの部類に屬してゐる。

船中の話の十分の一位である。

私は試合を見ながら東京のファンの事を考へた。恐れ多くも、天皇陛下の御膝下で、そして警視廳の直近くで、そして更に明治大帝の御名を拜する明治神宮球場といふ聞くだけでも神聖の感を興へる球場へ集まるファンは、恐らく大連のファンよりは五倍位の暴動性の持主であらうと考へた時、東京のベースボールの將來に暗然たる氣持が起つた。

審判官であつた高須、熊谷の兩君が、ホテルへ歸つてから「今日は變なことを云ふ奴が居て、實に癪にさわつた」といつた。私は即座に「あんなことに癪にさわつて居たら、君等は東京でアンパイアを一インニングも出來るもんか」と答へた。

「さうかなあ、京城のファンはもつとおとなしいぜ、東京はそんなかなあ」

「今日位のことがあれば、東京だつたら、今時分、君等は無事にホテルへは歸れないぜ」

二人は私が大げさにいふのかと思つて目を見はつた。然し決して大げさではない、實際なのだから悲しいではないか。

帝都の流行は各地へ移ると聞いて居る、然しこの流行ばかりは移らしたくないものである。

大觀小觀

壓迫政策から保護政策への急變何んだか猫撫で聲でも聞くやうな、と鮮農は首を縮めてゐるさう▲お次ぎは取つてつけたやうな排日行動の彌縫、だが緩察行は眞似ごとでもいゝ、善いことゝならわざとらしくてもいゝ▲その意味において寧ろ支那側の態度豹變を喜ぶ▲風馬驚氣に競馬景氣、うまくやつてもアで濟まされないのが市の財源調查委員▲風馬景氣には課稅は出來ないが競馬景氣には課稅が出來さう、とある▲だが競馬俱樂部員たる市議諸君、その課稅の馬を異議なく馳らせますかナ▲打擊のアラメダ、滿俱實業をちよいと一となめ、向ふがアラメダで此方がアラダメダになつて了ひさう▲隼の如き早稻りきノームに迷はず新記錄に突進。

本日廳報、大連市公報を添ふ

市況 (三十日)

株式

內地株低落 當市も軟弱

內地主力株の大引低落を入れて當市現物の東新は九十錢安、鐘新は一圓八十錢安に引けた

後場

銘柄	寄値	高値	安値	大引
◇現物(甲部)				
新豆	一七、四	一七、四	一七、四	一七、四
錢鈔	一七、四	一七、四	一七、四	一七、四
氷新	一	一	一	一

◇現物(乙部)
大新 寄 六九、〇 引 六九、〇
東新 寄 一三六、八 引 一三五、九
鐘新 寄 八六、〇 引 八六、〇

特産

一般見送りで豆と粕軟調

後場の定期は差したる材料もなく一般見送りのため大豆粕は共に軟調を辿り豆油は保合を呈し高粱は出來不申の不振で近來になき閑散裡に大引けした

◇定期後場(銀建)
▲大豆(軟調)單位屯
限月 寄付 高値 安値 大引
七月末 六〇、四〇 六〇、九〇 六〇、四〇 六〇、九〇
八月末 六〇、〇〇 六〇、〇〇 六〇、〇〇 六〇、〇〇
九月末 六〇、一〇 六〇、一〇 六〇、一〇 六〇、一〇
出來高 九十六車

▲豆粕(軟調)單位屯
七月限 三、一一〇 三、一一〇 三、一一〇 三、一一〇
八月限 三、一一〇 三、一一〇 三、一一〇 三、一一〇
出來高 八千枚

▲豆油(保合)單位錢
八月限 一七、〇〇 一七、〇〇 一七、〇〇 一七、〇〇
九月限 一八、〇〇 一八、〇〇 一八、〇〇 一八、〇〇
出來高 三千箱

▲高粱(出來不申)
▲包米(出來不申)

◇現物後場(銀建)
混保大豆(袋込) 六四、六〇 六五、一〇
大豆(裸物) 出來高 三十車
普通大豆(袋物) 六三、七〇 六三、七〇
出來高 八車
豆粕 二、一一五 二、一一〇
出來高 一萬二千枚
豆油 出來不申
高粱 出來不申
包米 出來不申

錢鈔

標金弱保合 鈔票變らず

上海標金の弱保合を眺めて當市銀票變らず保合ふ

◇定期後場(單位錢)
期近 寄付 高値 安値 大引
還期 …

出來高(還期) 百五十八萬圓

◇現物後場(單位錢)
銀對金 銀對洋 金對洋
一時半 …
二時半 …
三時半 …
出來高(銀對金)二萬一千圓 (銀對洋)九千圓

商品

受渡休會

奧地市況

▲奉天票 現物	一三六、〇〇
▲奉天大洋 現物	四七、一〇
定期	二三、八〇
▲哈爾濱大洋 現物	三八、五〇
▲長春 …	

市場電報

神戸特産

(本欄の數字は判讀困難につき一部省略)

東京株式 (短期)

先物 東新 鐘紡 …

家庭

滿日婦人團親睦會 七月六日、本社にて開催

引續き八日迄廣田耕司氏を招聘 盛花講習會も開く

盛花が日本の家庭にはいつて來たのは比較的新らしい事ですのに、今日では殆ど古典的な生花をしのぐ勢ひを見せてゐます、これは日本人の生活樣式が漸次洋風に移つて來るにつれて、今まで床の間に据ゑてゐた生花の靜的な美では自然不調和となり、物足りなく思ぼれて來たからでせう、これに比べて盛花は趣味が極めて自然でお座敷の床の間、或は洋室に飾つても雅致のあるものですから、

滿洲の家屋には特に盛花が日本内地よりも洋式に近い迎へられるわけです、しかも盛花は生花ほど材料の選擇がやかましくありませんから、一通りの盛花の智識さへあれば、路傍に咲いてゐる名もない草花も直に盛花に利用して家庭を美化する事が出來るのです、廣田耕司氏は永年内地で華道一般の教授として名聲の高かつた人で、先般來連中も本社その他各地で生花の講習會を開きなかなかの好評を博されましたが、今度滿鐵家庭研究所の講師として迎へられたのを幸ひ、滿日婦人團諸姉のため同氏を聘して盛花講習會を開く事としました

講習會は來る七月六日より八日まで三日間、毎日正午より三時まで本社三階講堂に於て開きます、こゝに滿日婦人團も誕生以來第三回の會合を重ねましたので、團員相互の親みを厚うするために講習會の第一日午前十時より本社樓上で團員一同の親睦會を催し記念撮影を爲す筈です、ですから講習會に出席の出來ぬ團員諸姉も親睦會には是非出席されたく、當日は食事實費として二十錢、釣錢の要らぬやう御持參願ひます、講習會は講習費材料費とも無料

申込は來る七月三日迄に本社事業部宛、官製はがきで御申込み下さい、申込みの後れた方は絕對に入場をお斷りします、服裝は例の通り銘仙程度、時間は嚴守必ず團員章を使用の事、なほ記念寫眞は追つて實費で御希望の方におわけします

富士絹の完全な洗濯法

斯うすれば垢も容易に落ち光澤も變りません

紳士用のワイシャツから、婦人、子供の外出着として洋服にも着物にも、帶にも富士絹の使用範圍はますます擴張されて行きつゝありますが、これは富士絹が他の絹物に比べてずつと廉價であり、しかも割合にもちもよければ着心地もよく、それに近年工藝美術の進歩につれて柄物にも實に素晴らしいのが出來てきたからでせう、しかし富士絹は一寸洗濯の方法をあやまりますと直ぐ

光澤を失つてしまひますで垢も容易に落ち幾度洗つても光澤のかはらない洗濯法を述べませう、色の鮮かなのや派手な模樣物は洗濯に先だつて水二升に對しタンニン酸茶匙二杯、醋酸四五滴を混ぜた色止液に五分間ほどひたしておきます、次に水二升に白砂糖茶匙二杯の割引で作つた浸し液に五分間ひたし、マルセル石鹸の溶液で洗ふのです、この溶液は微温湯二升にマルセル石鹸茶匙五杯ほどを用ひます、あまり汚れのひどいものはこの石鹸液にアムモニア四五滴を加へると一層効果があります、汚れが落ちましたら充分水濯ぎして

水二升に醋酸小盃半分程を混じた仕上液に通し水濯ぎせずにそのまゝ乾かします、糊は普通つけませんが特に必要であればゼラチンを適宜の濃さにといて用ゐます、乾いたら霧を平均に吹いて固く巻いて置き、暫くしてアイロンで仕上げをします

私の望み (3)

お芝居と劇場 少しよい物を

東京美容院主 德永千代子さん

◇…何が欲しいかつて?何はさもあれいゝ芝居が見たいんですわ、年にたつた一度でいゝから本當にいゝ歌舞伎役者のお芝居が見たいんです。本當の古典的なのもいゝけれど左團次や猿之助あたりの新し味のあるものなんかいゝですわ、三津五郎なんてくだらないし、曾我廼家だつてこつちへくればインチキなのしか見せてくれないし——で今度美容術の研究かたがた芝居を見に東京へいつてくるつもりです。

◇…小さい時は父に連れられてよく芝居を見たものでした、女學生時代には歌舞伎座の立見もよくしました、でも隨分いゝ役者が來てくれたとしても現在の大連の劇場ぢやだめですわ、東京あたりのお芝居だと三拍子どころか四拍子も五拍子も揃つてるんですけれどこちらのお芝居と來たら第一役者も下手、大道具小道具はお話にならないし、舞臺はせまいしおまけに觀客も低級な人が多いのですからさても藝術の三昧境に入る事なんて望めませんわ

◇…で劇場も帝劇や歌舞伎のやうなのはさてものぞめませんけれど、せめて座席がトキワ座位きれいで、廣い舞臺をもつたものが一つ位あつてもよろしいぢやありませんか、年に一回位なら觀劇料も少しばつてもいゝし……いゝ季節なんて贅澤は申しません、少し位暑くつたつて我慢しますわ【寫眞は德永千代子さん】

七月繪曆

一日 富士山開き

一日 元冠記念日

四日 北米合衆国記念日

一日 黒石礁水泳場開き

五日 六日 関東学生軟球聯盟 對滿鉄庭球戰

十三日 盂蘭盆會

十五日 お中元が物を言ふ

十六日 藪入小僧さん開放 活動

二十六日 小学生けふから夏休み

下旬 滿日主催 全国中等学校滿洲予選

空に趁ふ夏の夜の快適!

大連ヤマトホテルの屋上庭園

◆…左と右に木蓮の咲るい匂ひをもつた車寄、美しい西洋人のマダムたちが籐椅子を二つ三つよせて雜談に耽つてゐる豪奢な玄關、廣い階段を上つて眞ン中の廻轉ドアを押すと中はホール、眞正面に三千圓を投じたといふヴイナスの大理石像がつめたい、こゝはヤマトホテルの玄關です。ルーフへ導くエレベーターも、エレベーターボーイも此處は何だか貴族的な感じでせう、ルーフ一面にしかれた小砂利をふんで先づルーフの前面へ出ます。

◆…およそ大廣場が大連の中心である(人文的に)ことほどの權威を以てヤマトホテルはこゝに君臨してゐます、大廣場はホテルの庭です、夜になると下を通ふ洋車や馬車が玩具に見えます、右手は遠く埠頭、後は城郭のやうな大連病院を中心に南山から若草山の線がきれいです、左はイギリス領事館の廣い芝生を眼下に西大連が一眸に集ります。

◆…もし内地のお客樣を案内するのなら先づこゝのルーフで一休みしたら大體の地理的概念を與へるのは造作ない事です、でも、このルーフは晝間は一般に開放されてゐません、ホテルに止宿してゐるエトランゼたちの、或は日本のお金持のお客さんたちのみに許されたルーフなのです、けれど地方法院の尖塔に灯がついて大時計の短針が七時をさすと地階からルーフへの活潑なエレベーターの運轉が開始されます。

◆…「ルーフへお上りの方はアイスクリーム券をお求め下さい」そして各一枚づゝ子供も大人並になんてやかましかつた以前の規則は撤回されました、アイスクリームは五十錢から三十錢に値下げしました、豪奢なホテルの納涼を安價に味ふために——大きな瀧や、噴水のかゝつた池や、電燈のともつた可愛い豆汽車や五重の塔や、高い築山からひいた筧の下の米つきや、ぎつしりと植ゑこまれた庭木や花や、暗い木陰や水の邊に明滅する青い螢や、煙火のイルミネーションや、活動や、そしてホテルの誇りである素晴らしいコムビネーションのオーケストラや——

◆…とにかく大連に二つとないこのルーフを一家族揃つて享樂するにも十錢玉が三つあれば眼や耳をよろこばせるには事缺かなくなつたわけです、しかもアイスクリームの本格的なのと、獨逸ビールや生ののめることなど——閉園は十一時です【寫眞はヤマトホテルのルーフ】

味覺を喫る

夏の山の幸

◇…血のやうなその色で人々に深い印象を殘す苺や、南國の匂ひ豐な枇杷さては愛くるしい櫻桃などが次第に姿を消しますと、今度は水分の多い水蜜桃や、西瓜、メロン、瓜類や、酸味もちよつと強いすもゝ、あんずが潑溂と登場しました、市場には藍色のトマトもみるからに健康さうに顏をならべました、茄子も温室ものでなく、芝罘ものが可成入荷して地もの、胡瓜といゝ色調をみせてゐます

◇…水蜜桃は芝罘や天津方面のものが果皮全體が白く上の方にホンノリ赤いボカシがある、みづみづしい白桃で粒が小さいですが充分夏の味覺を樂しませます百匁十五錢、すもゝ、あんず等も芝罘ものが多く地のものゝ出盛るのは一ケ月後になりませうあんず八錢、茄子は新鮮なもの百匁八錢胡瓜一本一錢二厘—三厘、トマト百匁二十五錢—十五錢

日ノ丸號ノユクヘ (九十九)

次朗

ソノ ボウ ノ ヤウナモノハ センスイテイ ノ ペラスコープ デ アツタ、ソシテ センスイテイ ガ ウカンデ キタ

「センスイテイ ダツ」ヤガテ ソノ センスイテイ ノ マド ガ アイテ、セイヨウ人ガ デテ キタ

太郎ガ アツケ ニ トラレテ ヰルト ソノ セイヨウ人 ハ 「ボクハ アメリカ ノ ウイルソンタイヰデス」ト イツタ

滿日各地版

日支兩國の融和に教育者として努力
生徒の訓練兩國職員の交驩等 滿鐵中等學校長會議で決定

【奉天】既報滿鐵中等學校長會議は去る廿七日安東中學校に於て開催、出席者は長商、滿中、奉中、撫中、撫中、安中、長高女、安高女、撫高女、奉天高女の各校長それに滿鐵學務課から大久保視學が列席し各學校の提案につき協議の結果左の如く決定した

一、中等學校聯合野外教練に關する件(奉中)
滿鐵の方針では一年毎に施行することゝなつてゐるが今後は之につき主任を定め擧行の可否を決定することゝなつた本年は今秋十月擧行の秋季演習に參加するやうになる模樣である

二、水泳大會並に女子のマスゲーム開催の件(奉中)
水泳大會は之を中止しマスゲームも經費を要することゝて經費の都合が出來れば開催することゝなる

三、家政女學校改善に關する件(奉中)
改善の根本問題は家政女學校を高女校に併置する案であるが家政女學校によつて夫々歷史を有し地方々々により事情を異にして仲々容易な問題ではないので先づ女子に關係ある方面で更に研究することにする

四、中等學校長會議に出席された方より內地の教育情詳細承りたし(撫中)
伊東安東中學校長から見附中學の勤勞教育につき詳細な説明があつた、卽ち見附中學校は附近一帶暴風が多いのでその學校の周圍に防風堤を生徒の力で築き上げ又同校のプールも專門的技術以外のものを作り淸潔に且つ秩序整然としてゐるしかも上級學校の入學率は極めて好成績である、內地の諸學校は一體に設備完成し一時誇つてゐた滿鐵の設備と比較も出來ぬ有樣である

五、最近の日支關係に顧みて教育上考慮すべき點なきか(撫中)
滿洲は土地柄として何時事件が突發しないとも限らぬので不斷より不時の事件に對する準備をして置く必要ありとし訓練を行ふことゝなる

六、全國中等學校長會議にて可決せられたる左記議題に對し滿鐵中等學校長側の意見を纏め置きては如何
「日支關係の現狀に鑑み兩國中等教育者に於て聯絡を取る必要ありと認むその法案は協會常務理事に一任すること」(滿中)
右は何等か會合の機關を設置しやう、双方互に見學をなさう、教育者の懇談會を催さうといふことに意見一致す

七、聯合武道大會、スケート大會その他の競技大會における選手派遣に當り二、三の制限緩和を希望(長商)
競技の種類を關係者に於て決定し度數を減らし經費の節約をなす

繼いで大久保視學より生徒の旅行地の選定、旅行日數、生徒より旅費徵收等に對する意見を聞き合せたが結局各學校より安中に意見書を送り安中に於て之を纏めて送付することになつた

鐵嶺振興に市民の氣勢揚る
熱狂的叫びをあげた二十八日の市民大會

【鐵嶺】滿鐵事業合理化の犧牲となつて鐵嶺 滿鐵各機關は著るしく縮小せられ鐵嶺には機關庫の廢止から二百餘名の邦人を失ひ更に又近く驛の縮小が斷行されるらしく踵いで機關區の第二次縮小列車區の縮小等々鐵嶺のためには悲しむべき事のみなるを以て鐵嶺振興會では鐵嶺將來を憂ふるの餘り全市民大會を開催し以て全市民一致鐵嶺振興期成の聲を擧げ實行運動を開始すべく協議の結果二十八日午後六時半より公會堂に於て各機關の代表者交々起つて全市民に呼びかけた、定刻加藤政也氏開會の辭を述べて以下言々句々悲壯なる鐵嶺愛の叫び聽く者も叫ぶ者も共に熱狂的な市民大會であつた、千田氏の演説終るや有志飛入のプログラムであつたが時刻は七時四十分に近く滿鐵及關東軍への陳情委員は九時十分發列車にて出發豫定の爲め飛入應援に時間を與ふる暇なく遂に豫定のプログラムを變更して飛入有志の登壇を中止し橋本氏の演説に移らんとするや聽衆 これを聽かず飛入を許せと叫び希望者多く遂には青年團の本多君が壇上に飛上つて吾輩なしにトップを切つたが矢張り時間が許さず本多君一人で飛び入を中止するのやむなきに至つた、斯くして八時十分豫定の演説を終つたが小野地方委員議長の熱誠は特に力強く聽衆の耳朶を打ち萬雷の如き拍手連續し中には悲痛な思ひの餘り聽衆席から嗚咽と共に下る叫びを擧ぐるものあり鐵嶺有史以來始めての悲壯な光景であつた、續いて決議文を議するにあたり西尾民會長から座長推薦の議を聽衆に諮り滿場一致加藤政也氏を推す加藤氏座長席につき左の如き決議文を朗讀可決滿場絶對贊成これを認め小野鐵治氏より市民代表として滿鐵並に關東軍に陳情員を派すべく諮り加藤政也、西尾信、山田桂藏の三氏を推し右三氏の挨拶あり西尾民會長閉會の辭を述べ萬歲聲裡に八時半散會したが流石に鐵嶺としては生か死か、重大問題の大會として聽衆も全市民各階級悉く來場約百名に達した

決議文

鼎に旅團司令部、駐剳聯隊の移駐に遭逢し今や又滿鐵各機關の大縮小相踵いで起り吾が鐵嶺は特に死地に瀕す吾人は當路者の深甚なる考慮を要望し併せて鐵嶺振興の目的を達成せんが爲め一致協力邁進せんことを期す右決議す

市民代表赴連

【鐵嶺】斯くて市民大會の決議文を携へた陳情員三氏は市民の熱望を達成せしむべく午後九時十分發列車にて赴連の途についたが驛頭には公會堂の聽衆全部それに多數の市民新しく加はつてプラットホームを埋め「敢然と起て鐵嶺へ」と大書した長旗を押立て列車の動かんとするや有志の一人は悲痛なる口調を以て「目的のあるところ至誠一貫何事か成らざらん代表各位は本運動の爲め目的を貫徹せずんば死すとも歸らずてふ覺悟を以て行かれたい」と激勵し代表者萬歲の聲は驛頭を搖がし送る者も送らるゝ者も一種名狀し難い緊張の裡に列車は發した、他の乘客達は何れも此光景に奇異の眼を見張り鐵嶺を救へ飢餓線上の吾等を救へと大書した長旗を眺め激勵する人々の聲に耳を傾けてゐた

堰止め工事を速急に完成
何處迄も踏止らしむ 萬寶山鮮農問題善後策

【長春】萬寶山鮮農問題につき田代領事、武波署長その他關係者の協議の結果本年の水稻收穫が全く不能とあれば事業の繼續は無駄であるが例へ牛收穫でもあるとすれば折角此處まで漕ぎつけたことだから所期に向つて進行せしめやう、さいふことゝなり取敢ず堰止め工事の材料を豐富にして速急に完成し水田用地への給水を急がすべく努力することゝなつた模樣である若し鮮農が本年これを放棄すれば折角掘つた二里餘の水路も支那側に埋められる懸念がありまた半完成の堰止堤防も當然破壞されるのみならず彼等二百の鮮農が露命をつなぐ方法がなくなる恐れもあるので何處までも萬寶山に踏み止まつて生活の道を立つべく最後の努力を揃ふことが彼等にとつて最善の方法であらうといふに意見の一致を見たもの、如くである從つて堀內警部補は三十日萬寶山に赴いた

飽まで

偉大であるかが窺はれ無い私財までなげなしに投じて食ふや食はずの死物狂ひになつてゐるこから考へるときは達成させたいまた何處までも保護してやりたい然し教育のない彼等には總ての計畫に餘りに無關心な處がある、尤も教育があれば第一戰に出て活動する要素を失ふかも知れぬが堰止工事なども材料は大丈夫かさいへば大丈夫ださいふ實際工事をしてみると、大丈夫の筈の材料がさてつもなく不足するといつた式に總ては齟齬を來す始末で困つたものである、水田用地も水が枯れ時期に遲れてゐるため堰止工事を一日も早く完成せしめればならぬが本年は雨量が多く目下一尺五寸の增水を見てゐるから二十六日八尺餘の堤防を作つたまゝ工事不能に陷つて

ゐるが一丈二尺の堤防はどうしても必要である日支の關係から彼等の事業がはかばかしく進行せしめられなかつたこと、天候に禍されて二重三重の勞力をしたこと、しかも大切な時期を失したことなどが原因して最近氣力を失ひつゝある狀態であることは保護の任にある自分等も頗る憂慮してゐる譯けで狀況の報告を兼ね今後の指揮を仰ぐため一應歸つた次第である

何處までも保護したい
堀內警部補談

【長春】二十九日萬寶山より歸長した堀內警部補は萬寶山近況について大體左の如く語つた
萬寶山に於ける鮮農の工事を實際に見れば彼等の努力が如何に

善後策を協議

【長春】萬寶山鮮農の現地保護にある長春領事館警察署勤務堀內警部補は二十九日午後二時現地の狀況報告及今後の指揮を仰ぐべく歸長したがこの報告を聽取した田代領事は武波署長を領事館に招致し其善後策を協議するところあつた

撫順不動產會社全重役辭任
十四日臨時株主總會

【撫順】既報の如く在撫大衆緩觀の焦點となれる撫順不動產株式會社重役全部辭任臨時株主總會は愈々十四日午後一時より實業協會で開催される事と確定、同總會に於て新、役並に社長經營方法が協議決定される重要なる總會として嘱目されてゐる、一般の輿論は新社長專務重役を選ぶに當つても徒らに些々たる從來の感情々實に捕はれることなく飽くまでも虛心坦懷この經濟的危機に瀕せる撫順を更生せしむると云ふ大旆に向つて直進、滿鐵最後の慰藉を最も効果あらしむべき特殊金融機關の重鎭として內外に恥ぢざる人を推すべしとの聲が高い

日支官民入亂れあわや衝突
奉天附屬地の行政權問題から巡警拔劍して振廻す

【奉天】自轉車の衝突事故から日支群衆數百名押しかけた物騷いシーン……二十八日午後四時半頃市內若松町六番地支那旅館福順棧の使用ボーイ李志(二)が主人の命で自轉車に乘り商埠地に赴き歸途加茂町と十間房に通ずる道路に差掛つた際前方より洋車が來たので之を避けた途端洋車の後から自轉車に乘り疾走して來た李某(二)の自轉車に接觸し李某の前輪が少し曲つた、同所に立つて之を見てゐた第二分局の巡警は双方に注意を促し返せば濟むのに無法にも李志の自轉車を踏みつけ縛つさへ李志を第二分局まで連行の途中本願寺附近まで來た時加茂町派出所の警官が之を認め直に現場に赴き「同地の事件はこんな事であつても日本側に於て處理すべきだ」と主張せるに對し支那巡警は「此處は商埠地だから支那官憲に於て取締りをなすことは勝手だ」と行政權問題となり日本側は「行政權問題をここで爭つて見た處で仕方がないので問題は先づ双方聯絡して交通上の取締りをなすことが必要である」など、二、三口論してゐる中附近の彌次馬連中は潮の如く押寄せ人山を築き支那人は支那官憲に日本人は日本官憲に夫々應援なし殺氣立つた物凄い場面となつた、この樣子を見て驚いた附近の巡警は事の由も知らず非常警笛を鳴らしたゝめ各方面から十數名の巡警が詰めかけ何れも拔劍して振り廻したので愈々事は重大化せんとしたが奉天署から仲村、小坂兩警部、領事館警察署から小松警部補等が現場に急行し取鎭めたため今後は右街路上における交通取締は双方聯絡して之を行ふことを第二公安分局長と約し圓滿に解決した、しかし一時は却々の騷ぎであつた

八木採木公司理事長歡迎會

【安東】新任採木公司理事長八木元八氏の歡迎會は二十七日午後七時から安東公會堂ホールに於て開催一同着席するや發起者代表井上地方事務所長の挨拶あり之に對し八木理事長の鄭重なる謝辭ありて宴に移り遊宴縱地の美妓酒間に斡旋盛會裡に午後八時半散宴した

安取の定時總會案外平穩に終る
前重役の責任問題は新重役の處置に一任

【安東】安取二十一期定時總會は廿八日午後五時より開催され營業報告に次いで諸決算は滿場一致承認案通り可決し前重役の責任問題に就いては相當意見の相違を來たしたるも結局善後處理はあげて新重役に一任する事とし若し必要あれば新たに委員を設置するか或は臨時總會を招集するかは一切あげて新重役の裁斷に任する事とし同六時十五分紛糾を豫想された總會も案外平穩に終了した

蘇家屯公費豫算一萬二千百餘圓
社會施設は明年度に計上

【奉天】既報蘇家屯における公費區制は來る七月一日から實施されるので廿六日小倉地方事務所長、倉橋地方係長、松本公費主任等が蘇家屯に赴き實地調査をなし戶數割査定委員と協議の結果總豫算を一萬二千百九十圓(歲入手數料百九十八圓、補給金一萬五百廿一圓、課金千四百七十一圓、歲出事務費七十三圓、土木費八百八十八圓、衞生費二千二百三圓、警備委員會議費九十八圓、教育費八千百六十七圓、費四百七十九圓、居留費卅二圓、豫備費百五十圓、臨時費百圓)となし七月以降のものとなつてゐる商圖書館、幼稚園、公園、倶樂部等の社會諸施設は明年度の豫算に計上し漸次擴張することゝなつてゐるが今回の戶數割は滿鐵社員四十二名、支那人四十四名でこれも赤機關庫の移轉と共に增加する見込みである

滿洲神宮の建設
請願同志署名簿を作製

【旅順】滿洲神宮建設に關しては委員に於て種々研究準備中であるが今回更に三椎會員唱者となり在滿邦人約一萬人に對して署名運動を作り請願實現を期す事となつたので二十八日來心手光農場の竹內重郎氏は來旅の上各方面の諒解を求め取敢ず旅順市では各町總代を煩はし各戶に亘つて署名捺印を求めることゝなつたがそれは「滿洲神宮建設請願同志署名簿」と稱するもので主旨としては
▲名稱を 滿洲神宮
▲祭神は 八幡大神
▲土地は 旅順大正公園並に附近の山手一帶
▲社は 將來官幣大社とする希望

二十八驅逐隊新義州に入港

【安東】鎭海要港部所屬第二十八驅逐隊は二十八日朝新義州港に入航した、午前九時到着の豫定なりしも滿潮の關係で稍遲れ九時三十分三道浪頭下流に艦影を現はし徐航の上十時前營林署木材陸揚場前面に溯航、ヨモギ、ハス、タデ等の

瓦房店軍優勝
對普蘭店庭球

【瓦房店】二十六日から降り出した雨は二十七日に至つても止まず二十八日に瓦房店との庭球戰が當になくなつて來た一時は中止する事にしたが午後の四時頃から晴れ始めたので早速交渉を纏めて仕合するに決定した日曜日の午後三時から普蘭店滿鐵コートに開催され各組とも好戰した結果ポイン戰に於ては二三對一三點で普軍の勝利に歸し優勝戰に於て瓦房店軍勝つた午後七時試合は終りたるも互に…………

業税條例一部を改正

【奉天】諸制度にしやうとの案があつた支那側營業税は其後財政廳を中心に研究中であるが、營業税條例第六條の免税條項に著しく奸商のありて免税を得るため業務の範圍を縮小せんとするものあれば嚴重調查し脫税行爲を取締らねばならぬ(一)精米所は米、粟、大豆、小豆、玉蜀黍の食料品を取扱ふものであること(二)染物業の徵税は時季により徵税し彼等の苦痛を幾分緩和すること(三)地方各縣の卸商は奉天、營口、安東の三埠における免税に準じて免税とする(四)豆油、豆粕の分運については原税票に就て護照の發給を受けは票については季節を分けて取消し審査に資し運賃の發給を受けしめるに便す等の改正案を通達した

浦鹽鮮銀支店
七月上旬引揚

【安東】北日本浦鹽商船組合代表として東京に開催された歐亞連絡會議に出席の近藤繁司氏は二十七日夜過安南行したが安東驛停車中左の通り語つた
鮮銀支店も愈々引揚げに決定目下其の準備を進めて居るが多分來月上旬には一切整理を濟ませ引揚げとなる模樣である、目下浦鹽在留邦人は約一百名で主として船員及船會社關係の者で漁業家も相當居る日本船の寄航は多く主として木材其他建築材料を輸入し歸航には大豆粕を積み出して居る

永島檢事正

【安東】厚昌縣南社森林地帶に於て重傷を負つた新義州地方法院永島檢事正は二十七日午後五時江界道立醫院に入院した、奧地出張中警察部長代理として江界に馳せ付けた多田衞生課長の通報に依れば負傷は案外輕く右下腿部は腿骨の上三分の一骨折、右手は第五掌骨の骨折、前額及顏面はいづれも擦過傷にして入院以來經過良好であると

中谷局長巡視

【奉天】關東廳管下各警察署巡閱のため中谷警務局長、森本警務課長の兩氏は七月上旬沿線に出張するが奉天には七月十日來奉の豫定である

沿線往來

▲森守備隊司令官 廿九日奉天へ
▲中川旅順長 廿九日朝奉天へ
▲笹井東京市會議員 廿八日撫順往復
▲藤豐三氏 廿九日北鮮線にて北平へ
▲金教育課長 廿八日海城より歸奉
▲陳興亞氏(東北憲兵司令) 同上
▲有賀遼陽地方事務所長 廿八日鞍山往復
▲田中遼陽驛長 同上
▲安原遼陽機關區長 同上

最後迄混戰を續け遂にドロンゲーム
優勝旗は奉天チームに預け州外野球大會終る

【撫順】全滿のファンを熱狂せしめた第五回州外聯盟野球大會第三日は第二日目までの各軍の成績が撫順二勝、奉天一勝一敗、安東一勝一敗、長春二敗のあとを受けてゐるので第三日目の安東對長春戰撫順對奉天戰の結果如何によつては結果は混沌として來るので當日の興味まさに百パーセント、この日觀衆は第二日に劣らぬ數に達し內外野を殆ど埋めつくしの盛況を呈した、かくて二十九日午後一時二十分安東對撫順戰より開始された結果、長春遂に武運なく六對四で安東に惜敗、結局安東二勝一敗長春三敗となる、次いで奉天對撫順戰は四時五十分より開始されたが若しこの戰ひに撫順敗るにおいては安東、奉天撫順何れも二勝一敗となり從つて本大會はドロンゲームに終ることになるとて試合開始前更に一層の興味を湧き起した、かくて試合は終始緊張と接戰に接戰を續け九回裏になつて奉天一點をあげ四A對三をもつて奉天の勝となり混戰に終始した本大會は遂にドロンゲームとなり聯盟ルールにより優勝旗は本年秋の大會まで前年の優勝チーム奉天軍に預けられることゝなつた

6—4 安東勝つ 長春遂に三敗

【撫順】州外球界の覇權最終日二十九日は安東對長春に依つて延長戰になる眞に息塞るクロスゲームが演ぜられた今リーグ戰に於ける安東は奉天を破り撫順に惜敗し長春は撫順に敗れ更に奉天に破れ二敗せるも對奉天戰は一對〇の大接戰を演じた程何れが勝つとも斷じられぬ好取組バッテリー安東服部、酒井、長春高橋、田村球審荻原（撫）壘審辻岡（奉）審判裡に午後一時二十分スタンドを埋めつくせるファン凝視の裡に開始されたが前半は兩軍固くなりすぎて四回まで兩軍得點に至らず五回表安東一點を入るれば同裏長春一點を返し六七回兩軍また空しく八回以後俄然猛烈なる打擊戰となり同表安東二點を加ふれば九回表長春ラストの猛擊に鮮かに二點を返し又復同點となり六干の觀衆熱狂するなか延長戰に入れば十回表安東亦三點を加へ同裏長春克く鬪ひ一點を返せども實力伯仲せるも勝負運なく結局六對四にて安東勝つ閉戰三時

長春
淺杉中川小小田藤高
香田川上野崎村戸橋
879346251

安東
井瀬部岡條酒馬憲塚
酒筒服吉上山有山手
271398654

回數 一二三四五六七八九十計
長春 0000100021 4
安東 0000100203 6

經過

△一回　安東酒井三振筒瀨一邪後服部遊越安打に出でしも吉岡の二併に無爲▲長淺香右飛失に出で杉田のバントに送られ中川一匍する間に三進せしも川上惡球をトスし投併さなり無爲（兩軍〇）
△二回　安東上條三邪側內野安打にて山田道の投匍に二進有馬三振する間に三進せるも山田憲二匍に終る▲長春小野四球小幡の投前バントは小野を二壘に封殺田村三匍藤戸三振（兩軍〇）
△三回　安東手塚三振酒井遊匍後筒瀨左前に安打せるも投手牽制に掛り一二間に挾殺▲長春高橋中右間に安打したるも淺香三振松田の投匍は高橋を二壘に封殺中川一匍（兩軍〇）
△四回　兩軍無爲
△五回　安東二死後山田（憲）左前の安打に續いて二盜、手塚絕好の安打を遊越にかッ飛し兩軍を通じて最初の一點をあぐ續く手塚二盜酒井敬遠の四球に出で筒瀨の四球に二死滿壘の好機來りしも服部の遊匍に空し▲長春田村三壘ベース寄の安打に一壘二壘に進野手落球に生き藤戸のバントに三進高橋さのスクイーズプレーに高橋バントを失し田村三本間に挾擊されしも結局本壘を衝いて生き玆に同點さなる（安一長一）
△六回　安東吉岡遊匍上條左前安打山田道の二匍失に兩者生き有馬又遊匍に上條三壘に封殺山田三盜成らず▲長春杉田投匍中川三匍失に出でしも打者川上の時二盜に死し川上又左飛（兩軍〇）
△七回　安東三者凡退▲長春二死後田村の右飛は太陽の光線にさへぎられ安打さなり藤戸又三遊間に安打し走者一二壘に依りしも高橋の三匍に止む（兩軍〇）
△八回　安東筒瀨のセフティバントを試み投手暴投に二進（手に負傷手塚代走）服部四球に好機到る吉岡三壘ベース寄の單打し手塚生還上條の三匍は服部を本壘に憤死せしも山田道中前に安打し吉岡還り三壘上條さ打者有馬のスクイーズは連絡惡しく上條三本間に挾殺有馬四球上田（憲）死球に二死滿壘尙有望と見へしも手塚右飛に止み茲に安東二點をリード意氣上る▲長春一死後杉田三匍惡投に二進中川四球に好機來ると見へしも川上の三ゴは杉田さ共に併殺を喫し長最初のチャンスを逸す（安二長零）
△九回　安東酒井四球筒瀨のバントに送られしも服部二飛吉岡二飛▲長吉小野遊越安打小幡の遊匍は內野安打さなり走者一二壘の時田村三壘ベース上の安打に二者生還次に復又同點さなり觀衆總立熱狂興味は眞に白熱化す藤戸のバントに田村三進し尙一死の好機を迎へたるも田村次のPH吉村さのスクキーズ成らず田村本壘寸前に憤死吉村亦二投に刺され瞭に勝因をなせる再び得難きチャンスを逸す（安〇長二）
△十回　安東上條右翼線內に安打し山田（道）のバントに送られ有馬の左飛は凡飛さ見えしも右翼手間に合はず三壘打さし下條還る山田憲三振に捕手三塁惡投し て有馬還る手塚遊匍惡投に二進酒井の左飛野手落球する間に手塚生還、安東遂に三點を加へ勝因全くなる▲長春淺香杉田共に左前安打中川四球に無死滿壘重れて好機到り觀衆ざよめきわたる（この時安東服部投手二壘へ手塚プレートに立つ）さ見えたが衆望を負ふてボックスに立てる川上三匍は淺香を三壘に封殺川上又一壘に死し二死さなりP日原の遊匍に遂に空し

4A—3 撫順惜敗 奉天も一勝す

【撫順】今シーズン州外球界の覇者を決する奉撫戰は二十九日午後四時五十分バッテリー撫順小寺、成松、渡邊、奉天小島、近藤、球審川上（長春）壘審手塚（安）、服部（安）三氏審判裡に開始、本大會中白眉の快試合となり接戰亦接戰三回まで兩軍無爲四回表撫一擧三點を先取勝因たりしかと見られたが奉天追擊急にして同裏二點を還し七回更に一點を加へ茲に同點さなり七千の觀衆熱狂するなか八回兩軍入らず九回裏奉天貴重の一點を獲得四A對三異常の接戰を演じ眞に最後間髮の間に撫軍涙を呑む、閉戰七時

撫順
邊崎松田島田原寺山原
渡尾成岡小高出小西梶
275864391 95

奉天
川本　藤島村田橋谷原
香松沖近小田鈴大油水
764218593 HP

回數 一二三四五六七八九計
撫順 000300000 3
奉天 00020010A 4A

經過

▲一回　撫順渡邊第一球を右飛し尾崎三振、成松二匍△奉天香川四球、松本のバントに送られしも沖一邪飛、近藤投匍（兩軍〇）
▲二回　撫順岡田右飛、小島遊匍失に出で二盜の時野手落球に生き高田左飛、出原遊飛△奉天小島中飛、田村二飛、鈴田四球、大橋中飛（兩軍〇）
▲三回　撫順小寺投ゴ、西山三振渡邊三邪飛△奉天油谷三振後、香川左中間に單打し松本三振、沖打者の時二盜、沖投匍に無爲（兩軍〇）
▲四回　撫順尾崎三振後成松二直安打に出で岡田遊擊後方にテキサスし小島の遊匍後洗並に中堅手の三壘暴投に成松、岡田共に生還、高田の中前安打に小島又還る撫軍應援團湧くが如く熱狂次で高田二盜せるも出原三直小寺捕邪飛に漸くやむ△奉天近藤四球（大橋代走）小島の三匍は大橋を封殺、田村四球（この時成松プレートに小寺右翼）鈴田中前安打に小島生還大橋三P日水原三匍失に田村還り奉軍二點を回復（撫三奉二）
▲五六回　兩軍無爲（六回撫小寺投手プレートに歸り成松三壘）
▲七回　撫順三者凡退△奉天水原た誤彈に絕好の二塁打し香川のバントに三進松本スクキーズバントを二度失した後二匍に退き、沖の遊匍失に水原還り玆に三對三の同點さなり觀衆愈々熱狂するさ
▲八回　兩軍凡退
▲九回　撫順三者凡退△奉天香川松本共に四球　この時小寺退き成松プレートに梶原三壘に入る）に出で沖バントを二度失した後一二間に安打し奉天決勝の一點をあげ四A三を以つて奉天の勝さなりこゝに本大會はドロンゲームさなる

奉天

赤痢豫防策

今年こそ……と傳染病流行期を控へ豫防服藥を一般市民に無料で配布しその他細心の注意をなすなど當局では徹底的豫防をなし注意の喚起に努めての根絕を期してゐたが本年は一體に降雨多く氣候不順のため六月に入り旣に十四名の赤痢患者を出し本年に入つては廿六名發生しその中七名死亡してゐる尙續々發生の傾向あり當局では更にこれが掛けた對策につき考究中であるが一般家庭に於ても特に注意されたいさ

林總領事嚴父の追悼會

林總領事嚴父三左衞門氏の追悼會は廿九日午後一時奉天寺において林夫人遺族さなり莊嚴裡に執行された、支那側からは王鐵豐氏が代表として參列したが花輪は臧主席榮臻、王外交特派員等多數の獻納あり堂宇內は花輪で埋づまつた、日本側は野口民會長、鹽尻地委議長、各銀行會社支店長の參列あり二時半燒香の後森島領事は遺族を代表して挨拶を述べ散會した

妙高寺を建立

無住にして各地に二百十餘寺を建立したさいふ日蓮中祖の稱ある大連藤井行勝の弟子として十八歲人生に無常を感じて剃髮入佛した尼僧岩崎紫さんけ奉天信濃町に日蓮宗妙高寺を建立し教旨布教の許可を森島領事の手許に出した、繁嬢は數萬圓の資產家の愛嬢さして生れたが家は甑產し早くから兩親に離れたので佛性を起し日蓮宗に歸依して精進するに至つたのであるさ

金州

蜜蜂飼育激增

昨年あたりから農家又は普通家庭の副業として盛んに蜜蜂が飼養され出したが此の程民政署に於て調査せる金州管內の現況によると飼育者數が四百二十七名飼育群數二千百八群さ言ふ數字を示し其の後增加したるものを加ふれば優に千五百群に超えてゐるもの見られ目下の處養蜂以上に珍重がられてゐる感があるが當分はまだ〱增加するであらう

防空演習講演

金州に於ける防空演習の講演會は二十九日午後一時より民政署に於て旅順要塞司令部附山崎大尉出席の上開催されたが聽講者は百名に近かつた

野球試合

州內北部野球大會に出席する全金州軍に對し大連實業軍の正選手の大半を以て占めてゐる五葉會より挑戰があつたので來る五日か或は十二日の何れかに開戰することゝして應ずる筈

鞍山

林間學校開く

鞍山小學校第三學年生百五十餘名は一日より向ふ十日間苗圃に於て林間學校を催し自宅より苗圃に至り林間に於て授業を受け日光に浴し新綠の香に浸り健康を增進しつゝ學ぶさ云ふ初めての催しをなすので一般生徒は大變に期待して居るさ

思想善導劇

大東佛教々育聯合協會主催の下に鞍山演藝館に於て一日二日の兩日に亘り午後六時より大聖釋迦及孝子劇歷史劇等を開催し思想善導に當るさ割引券は鞍山各宗寺院に於て取扱つて居るさ

醫院素話例會

鞍山滿鐵醫院では二十九日午後五時より三階應接間に於て六月素話の例會を開催したが盛況であつた

鐵嶺

塚本長官巡視

塚本關東長官は沿線各地巡察の爲め室田秘書官、中谷警務局長、河相、江口事務官外五名を隨へ今一日午後四時三十分特急にて來嶺し直に神社參拜、領事館、警察署、郵便局等を視察し松花ホテルに一泊し明二日午前八時三十分發列車にて北行するさ

瓦房店

防空演習參觀

本社瓦房店支局主催の下に來る四日より大連上空に於て施行する防空演習參觀團員を募集して居るが日時は五日午前五時五十分發大連着後滿洲日報社最高樓上に於て演習を參觀すべく又一時間に八萬部を印刷するさいふ輪轉機をも實見する豫定で總費は各自支辨汽車賃は社員無料その他は二十名以上さなれば割引である希望の方は電話七番、百三十番、百七番に申し込まれたいさ

電話は番號で

瓦房店郵便局にては電話番號を列記して各使用者に交付したが使用者中には今尙屋號商號等で呼ぶ向あり交換上不便を感じてゐるから是非番號を呼んで貰ひたいさ

遼陽

海濱温泉聚落

千山屁ケ浦海濱聚落には遼陽からの參加人員四十六名、七月二十日から八月五日迄熊岳城溫泉は十一名で三十一日から八月十四日迄と確定の旨本社から通知があつたさ

神宮馬術豫選

第六回明治神宮體育大會馬術競技大會の滿洲豫選　十二日海城野砲聯隊內に於て開催に付遼陽乘馬會からも三名の選手が推薦派遣する筈ださ

謠曲大會

俳人十歩老事安藤吉三郎氏は梅若六郞師から取立免狀を許されたので十歩老會の主催で六海會、遼謠會、鐵嶋會、正謠會、靑陽會、深綠會、寶生會の後援で五日午前八時から滿洲ホテルに於て多數同好者及び有志を招待披露謠曲大會を開催

旅順

時局演說會

旅順聯盟主催の下に二十九日午後七時より俱樂部に於て時局に關する演說會を開催した定刻福井氏の開會の辭に次ぎ藤沼氏の挨拶あり以下高橋、松尾等諸名士の熱烈なる演說あり盛會だつた

春蠶狀況良好

アメリカ大統領提案のモラトリアムで永い間靑息吐息であつた養蠶界も一躍活氣を呈して來たので旅順管內における春蠶繭も買副金二圓十三錢餘を示して來た
本年の春蠶繭は年に比し一般に品質良好で六月二十二日頃より出廻り最初二十二掛見當で取引されて來たが米國大統領休日案の聲明以來俄然價高調に向ひ目下横濱における現物約百斤五百七十圓を示し旅順地方の取引も二十三掛見當さなり幾分養蠶家の意氣をそゝつて來た次第で六月末に於ける當地取引高約一千貫最高二圓五十錢最低一圓五十錢を示し而して邦人養蠶家の大部分は繰糸檢定の結果により取引さるゝ事となり居り總量二千五百貫に達する豫想である

果物共同出荷

旅順農會では二十九日午後一時から民政署に於て本年度における蔬菜果物共同出荷に對する第一回の協議會を開催せんが上海、ハルビン其他地寶方面の販賣方法に就ては特に十分なる改善が講ぜられた模樣である

御めでた

▲日進町六ノ二　官吏熊谷三郎氏長女都子廿二十二日出生
▲赤羽町一三　官吏青木正親氏三男芳親君十二日同上

滿日案內

三行一回　金九拾錢
五行一回　金壹圓五拾錢
十行一回　金參圓
十五行一回　金四圓五拾錢
二十行一回　金六圓
姓名在社は一回　金三拾錢增
廣告部電話は三六九五、四四九一番です

人事

社員　募集外交に經驗ある者希望者は午後四時より來談ありたし沙河口元町一九八高橋
店員　入用廿歲前後日本人要保證人本人來談　八幡町二泉巡讀會　電六三二一
店員　二十歲三十歲前後店員二名入用保證人を要す　西通三十五番地　大連案內社
店員　募集年齡二十四五歲迄履歷書持參あれ沙河口巴町二九鈴木酒菓子部電九〇九番
募集　三十歲前後の奮鬪家本人來談　能登町七七　便傳社事務所
女給　さん入用本人來談あれ絕年れいを問はず　對ゆうぐう　電二一三四〇
女中　數名入用　天滿屋ホテル　電七一五五
女給　數名入用素人にても可　階上擴張に付　電話二一四〇九番
家政　婦附添婦募集及派遣迅速　聖德街一丁目一六八　昭和家政婦附添婦會電九七九九
英文　及邦文タイピスト短期養成英語個人及クラス教授　監部通九六電四三〇八　英學會
印書　邦文及英文タイプライター應需　監部通九六　電四三〇八　英學會プリント社
邦文　タイピスト養成（午前・午後・夜間）　山縣通日本タイプライター會社
邦文　タイピスト短期養成　大連大山通　小林又七支店

貸家

貸家　新築同樣朝日町八番地八疊六疊二階水便風呂付賃二十八圓　電二二〇一八番
貸家　二疊、八、六、六、一戶建賃三五圓　電三二一〇番
夏家　河子海岸貸別莊あり　山縣通　福德洋行　電八二九九
貸家　初音町六サツマ溫泉後上八六二南向日當良風呂湯殿付賃二八圓新築同樣電五六一四
貸間　日當良き閑靜なる處　薩摩町　姓名在社
貸家　山城町二番第二アパート八、六、三、洋間八、電話スチーム浴室等完備賃四八電三六七
貸家　松風莊アパート風光佳ベランダ溫室スチム風呂付賃二十八圓兩書籍有電三八〇七
貸家　柳町八三番二階建六疊六四牛二風呂付家賃三五圓　電六四七七
貸家　新築家屋種々有ります　電三九五三番
貸家　兒玉町廣場三間貸二十圓　電六四七七
貸家　南山麓柳町電車通鏡ケ池中央　電話七七二〇番
貸別　莊星ケ浦にあり　電話三九五三番　田部井
貸家　臥龍臺一二六番地疊八、六、三、一戶建眺望良　電話八七〇二
貸間　六疊一室閑靜日當良身應賄御相談　薩摩町一〇七　松井

賣買

讓店　カフエー目拔の場所目下盛業中至急讓渡　問合せは電話七七九六番へ
養兎　並に養兎場格安讓りたし委細面談　柳樹屯　大和寫眞館　西島
白帆　高級お化粧紙は此印に限る
天帆　高級純生漉お使紙は此印に限る
塵紙　懷中に家庭向德用の生漉改良の三山島紙　發賣元　拓茂洋行紙店
算盤　の御用命は　拓茂洋行　電話五四三九番
魚釣　道具卸小賣新荷着荷山口札付き思ひ切り大勉強　濱速町一丁目十五　鈴木釣具店
刀劍　武器一切鑑定並賣買古家製刀劍錆止打粉有　大連市磐城町五八　南海堂眉山
不用　品高價買入御報次第參上電話三九一四番　美濃町七九番　大谷商店

諸營業

下宿　徹底的値下大連一大勉強二食風呂付二十圓より　山城町二　自修寮電二一六六九
ドラ　イクリーニングの信用は純亞米利加式渡邊へ　滿洲日報社橫　電八七四四番
牛乳　バタークリーム　大連牛乳株式會社　電話四五三七番
サン　ドウキツチ始めました電七六六〇　濱速町二丁目裏通り　日盛洋行
天津　ポーズ　天榮堂　信濃町市場前　電五二九三番
宿料　食事夜具共月廿七圓の割合百事吟撰永滯在向勉強　美濃町六〇九　炭場前聽雨館電五九六
牛乳　バタ　クリーム　滿洲牧場　電話六一三四

ミシン　新古販賣交換修理荷造等一切は常盤橋　河島ミシン店　電話六六八四
古本　誠實高價買受御報參上連鎖街本町通　神田書房　電話四五七一番
貸衣　裳　婚禮用葬儀用　日陸町　さかひや電五四三七番
古着　古道具高價買入御報參上　日陸町　たじまや電六六〇一番
新古　金銀白金ダイヤ時計高價買入　電八二二六番　吉野町一二　鈴木金陽堂
フヨ　一品書畫骨董高價買受　イワキ町　新古齋　電七一三五
金儲　綿糸定期賣買取扱ふ內書贈呈電話八一四二番　五品ビル內　小林綿糸布店
不用　品親切本位買受　常陸町渡邊商天電話六八四一番
繪書　染料　電話三二〇九番　大連市浪速町　持田順天堂

電話と金融

債券　來月籤債券多數有り五千圓ひろいもの新聞月三錢　大連市西通三五番地大連案內社
商品　券　勸業債券賣買並に金融三越商品券五分引買入　西通三五電車通四階大連案內社
金龍　號　生命保險證券に限金融　西公園町一〇五交番前電二三六一
恩給　電話並に信用給料生活の方極秘低利金融沙河口巴町九三電話九八〇一番比婆洋行
恩給　利安く最も永く立替致升　大連市淡路町三番地の五　永島　電二一六七八
貸電　話有安價かす本人來談あれ　三河町　正直洋行　電五五五七番
電話　賣買並に金融名義變更ぜずにも貸出　西通三五電六六六三　大連案內社
電〇　金融賣買は何んと言つても正直洋行は確實だ公平　相生町三河町電五五五七で生れる
金融　信用貸◎恩給　西通一七交番裏入來起號　電七六九一番

藥と治療

鶴見　齒科醫院　西公園町六九　電話八二〇三番
家傳　お灸　家傳ハリ灸專門療院　濱速町二〇一番　電八九四八番
淋病　諸合藥、特製大博士あり不思議に良く効く試あれ　大連沙河口大正通八五　三共商會
チチ　モミ　大連市二葉町六〇　鈴木丈太郎　電話四六九二番
クサ　及胎毒の特効藥有ます　大連劇場隣根本藥局電六七八二
婦人　病ハリ、キュウ　二葉町六〇　鈴木丈太郎　電話四六九二番
モミ　療治お望みの方は　電話六六八八番へ
胃腸　病ハリ、キュウ　大連二葉町六〇　鈴木丈太郎　電話四六九二番
淋毒　性腎丸炎鍼灸　鈴木丈太郎　電話四六九二番

印刷と寫眞

寫眞　大連寫眞館畫夜撮影男女支那服の準備有日本橋際　電話三五八四番
實印　の御用命は　吉野町一萬堂　電話七八五九番
邦文　タイプライター　印鑑應需　大連市大山通　小林又七支店

雜件

尺八　琴古流指南　二葉町一五　名和梁次郎
書道　教授楷書行書草書篆書隸書假名變體午前午後夜間　丹後町二三番地村井清　號洲山
餘興　諸藝一切引受ます並に演劇振附衣裳かつら貸　電四五七八番　曾我廼家五郎蝶
一圓　トマリ、ペットの設備あり大勉強は名古屋旅館　大連吉野町六　電六三一一
門札　瀨戶物へ彫り込み　三河町池內　電八六七五番
習字　速成教授　三河町池內　電八六七五番
圍碁　會員募集月二圓初心者歡迎淸水三段指導三河町日本棋院大連支部電話八六七番

家庭の必備品
萬人の切望する治療保健を兼ねる合理的必需品なり
醫療器　オキシヘーラー
人類共存の生活に必要缺くべからざる必需品なり
特約販賣店　大連市大山通　小林又七支店　電話代表六一六二番

通勤家政婦　一日一圓
家事一切病人附添乳兒幼兒保育にて御預り致します
安信會　主幹　淺野靜子　美濃町五七番地　電話二一八六六

大チク　御一報次第直ちに參上致します　お宅で直ぐなほします
蓄音器　一時間修繕　電二二〇六六

犬　ヂステムパー狂犬病豫防注射施行入院其他家畜類診療　近江町電車停留所前　石井家畜病院　電話二一〇四七番

犬　賣る犬、警察犬、愛玩犬、獵犬、仔犬並に種付仲介　大連市大江町四番地　杉田畜犬商會　電話呼出八六七九番

釣　高級釣竿東京東作及東丸竿、着荷本年特に安價提供（定價表送呈）　大連市松林町三五　濱屋釣具店

讓店　創業五年經過、有望藥店收益確實、有特權、都合至急讓度本人直談中介謝絕　姓名在社

家政婦（通勤入込派遣）　料金最低懇切御相談　附添婦　西公園町二一五　電話二三四九〇　岡部紹介所

氷　大連製氷特約配達部　二葉町四丁目四四　金元商會氷部
金元特製　冷甘酒　果實蜜　迅速に配達します　電話二ィ七ゼイ四番

チリ紙は福盛號　電話五六八五番

造荷越引
勝代關通　送迭塗海
金州一定期二回
大連市武藏町七
增田貨物自動車運送部　電話七三〇七番

家傳　お灸
淋病、睪丸、脚氣、痔疾、ローマチ、婦人病內臟、喘息、胃腸病、神經痛、脚氣、其他卵巢炎
健康は國家興隆の基本なり
大連市濱速町五丁目二百一番
家傳　ハリ灸專療院　大連檢番前　電話八九四八番

家政婦　附添婦
身元確實者責任派遣致します
大連市花園町三〇上　電八六四〇番
共同附添婦會

東洋コンプレッソル株式會社
鐵筋混凝土工の確實なる施工請負者は
營業目錄
特許マルチペデスタル式混凝土基礎杭工事
同　コンプレッソル式混凝土基礎杭工事
同　ヱバー式鐵筋混凝土煙突工事
鐵筋混凝土工　水槽工事 建築工事 橋梁工事
其他鐵筋混凝土工に關する一般の請負
特許鐵筋切曲機販賣
本社　東京丸の內二丁目十四番地
東洋コンプレッソル株式會社
大連出張所　大連市若狹町一九六番地　電話五七三〇番
鞍山出張所　鞍山南一條町　電話七四番
撫順出張所　撫順東六條通　電話二四九四番
特許エバー式デ・パー式鐵筋コンクリート煙突

度量衡（マス・ハカリ）
度量衡器　製作
測量製圖器　修理
理化學用器　販賣
大連市惠比須町五十八番地
水上洋行
電話大連六九四一番

小兒科　內科　入院應需
大連市吉野町三丁目
桐原醫院
電話四二九一番

內科專門
大連市浪速町四丁目（日本橋方）
安富醫院
電話式五〇〇番

にはとりゑさ各種
家畜飼料
製造販賣
若狹町四四　電話三八一一番
共進洋行

新聞に關する御用件は
本社販賣部
電話　晝間 四七六七　夜間 二一三四　休日 二一一四
滿洲日報社

質　洋服類專賣
大連正隆銀行裏通
筑後屋質店

質屋の活躍
簡便なる金融機關
入質の場合は若狹屋へ！不用品は御遠慮なく御買受ます特別高價
貸出勉強
保管確實
秘密嚴守
大連二葉町四ノ五八
若狹屋質店
電話六六三四番

專門　科器尿泌　膚皮毒梅
重富醫院
大連西通・常盤橋・西廣場中間
電話七五二八番

淋病
濟生醫院
大連市三河町二
電話七八六七

性病
梅毒　淋病
軟性下疳
皮膚病
野中醫院
大連吉野町二五・電六四四一

作業服
勞働ズボン
學生服
夏服
レンコート
婦人簡單服
蒲團袋
其他服裝各種
大連市　元氣洋行
電話（四）二二三〇番

金器銀器の御註文は
是非大連唯一の世興金店へ!!
弊店は大連で一番古い老舖を持つて居ります、支那人間には相當信用を有して居りますが今回事業擴張の爲め販賣部を設ける事になりました、就而は是非日本人の御客様に支那人特有の技術と値段のお安い事を宣傳する爲め特に大勉强で左記の通り御註文に應じます、只見ていたゞくだけでも結構で御座います、是非一度御越しを御待ち申して居ります。
金銀器、貴金屬、裝身具、ヒスイ、寶石類
特に銀器中優賞杯、楯、茶道具類は何れも弊店自慢の製品です
大連市浪速町二ノ六六番地
世興金店
電話八六一八番

ツーリスト・ビューロー
大連市伊勢町角
電5554・4713番

萬泉刃物店
大連市連鎖商店街本町通　電話二二一九七番
大連市浪速町二丁目　電話三〇四五番
振替大連三二四六番

資本金　壹億圓（全額拂込濟）
積立金　壹億壹千五百萬圓
本店　橫濱市
支店出張所　東京、東京丸ノ內出張所、名古屋、大阪、神戶、下關、長崎、靑島、天津、北平、漢口、上海、香港、廣東、牛莊、奉天、開原、長春、哈爾賓、新嘉坡、蘭貢、カルカッタ、孟買、カラチ、マニラ、スウラバヤ、スマラン、バタビヤ、シドニー、倫敦、里昂、漢堡、ベルリン、アレキサンドリア、布哇、桑港、ロスアンゼルス、シヤートル、紐育、リオデジャネイロ
橫濱正金銀行
大連支店
大連市大山通二番地
電話（代表番號 三一六一番、海關取扱所 四七二一番、宿直專用 六〇五一番）

お子様のために
山葉オルガンが安くなりました
新定價三十圓より
改正値段カタログ御申込下さい特に御便利な月賦販賣も致します
大連市信濃町
株式會社　山葉洋行
電話代表四一四九番

新幹線道路が完成して期待さるゝ普蘭店

管內は州內全面積の三分の一を占め無限に生產する鹽と豐富な農作物で

注目に値する將來の產業

關東州を縱貫する幹線道路として豫て工事中だつた金州普蘭店間の新道路が完成した。古都、戰跡、果實の金州から、鹽、農產の普蘭店へ延長された道路が產業的にいかに兩地によい影響を與へるか、敢て深く考究するまでもなく、一昨年夏新道路開通以來急速の發達を見た金州の例に徵して蓋し明かであらう。時は今中夏、緣背いよく深うして薰風輕衣に孕む快よき感觸に浸りつゝドライブする大連以北の沿道、周水子、南關嶺、大房身、金州を出づれば、新道の路面坦々として砥のごとく果樹園畑の點在する二十里臺、三十里堡を經て普蘭店の市街に入る。この區間原野あり、山川あり、並木あり、海を望み、高粱畑に綠風を渡りそよぐ、轉々として車窓に映じきたるもの、すべてこれ滿々たる野趣にして、平々たる又坦々たる旅大道路のカーブに富み景致やゝ單調なるとは特に趣きを異にするものがある。大連、金州―普蘭店間の道路開通が、啻に煙霞の趣味を求むる人に幸ひせるのみならず、大連普蘭店間の距離の短縮によつて金普兩地在住者は云ふも更なり、沿道近邑在住者の裨益さることこそ著しく、延いて經濟的に同地方一帶が開發さるるは論を俟たぬであらう。わが社茲に見るところあり、洋々たる前途を擁し新興の活氣橫溢する普蘭店の發展を祝するため、今回同地に支局を新設し、報道の完璧を期することゝなつたのを記念する意味に於て記念號を發行し、まづ普蘭店のプロフイルを描くことゝした。

地味は肥沃だし 耕地も多い

汽車できて第一に印象される海海海

シベリア大陸より來ても、また朝鮮半島より來ても、足一たび滿洲に入れば眼世のおもむくところことごとく渺々漠々たる平野であり、遊子のこころ漸く車窓寂寥を覺ゆる頃、點々として

島嶼の 浮ぶ海面を發見して快感を催すであらう所がわが普蘭店の第一印象である。關東州の東北部に位し、西方十餘里の海上に散在する鳳鳴島、交流島、西中島、路陀島及び平島のいはゆる五島を包含する面積七十一方里餘の地域で、關東州全面積の三分の一を占め戶數一萬九千五百餘戶、人口十四萬七千餘を有する、遼島半島の一角に當るところである。管內は遼島半島の脊梁をなす山脈西北岸に近く、西南に延び

地勢は 南北に岐れてゐる。碧流河、四道子の境に聳ゆる小黑山(千六百十三尺)あり、その下を流るゝ西北渤海に注ぐ鞍子河、龍口河、三十里堡河等で分水嶺が偏してゐるためこの方面には平地が少いが、東南黃海に注ぐ鞍子河管內との境界に當る大沙河を始めとして、李嵐河、壽益河、登沙河青雲河等があつて流域一帶に平地多く、地味また肥沃で農耕に適する所が少くない

海岸は 遠淺で舟楫の便に乏しいが、滿洲一帶に喧傳される鹽の產地たるを恥しめない鹽田の適地多く、既に鹽田二千七百五十餘町歩に達し、將來なほ鹽田として、これを擴大してゆく餘地が多い

激增してゆく管內の戶口

普蘭店會だけの邦人約八百餘名

普蘭店の戶口狀態について見るに本年一月末現在を基礎とした民政署の調査統計によれば

◆戶數◆ 市街地日本人一八六、朝鮮人二三、中國人一〇三五戶、計一二四四戶▲村落日本人一一、中國人一二四〇計一二五一合計二四九五戶

◆人口◆ 市街地日本人男三五一、女三三八、朝鮮人男五七、女六四、中國人男四二四〇、女一八二〇計六八七〇▲村落日本人男一五、女一四、中國人男四六五三、女四三七二計八九九五合計一五八二五人

以上は普蘭店のみで地方の十七會は除くことにした 而して戶口數の增加振を見るに明治四十四年に百二十九戶であつた日本人が昭和五年度末に三百六十八戶、同じく三百四十人であつた日本人が千三百三十七人の增加を示してゐる

拓けゆく交通に農事經營の進展

漸く自治制度を理解してきた管內各會の理事者連

普蘭店管內の交通機關としては大正十二年以前は滿鐵線が唯一本西北部を貫通してゐるのみであつたが、同年官營自動車の定期運轉を開始し更に又昭和二年金福鐵道が

東南部 を貫通することゝなり、更に今回の金普道路の竣工によつて大連普蘭店間の幹線道路一路相通ずるに至り、交通上の利便と共に地方開發上資するところ少からぬことゝなつた、管內居住日本人一千三百餘人(內朝鮮人百八十八人)中の八割は官吏又は會社員等の俸給生活者で他の二割は農業に從事するものを主とし、商業及び他の自由營業に從事する者は極めて少數である。農業經營の

種類は 果樹園普通作農養鷄等でその戶數四十餘を算する

が概して經營資金漸く中々成功は困難と見られてゐる、尙大連農事會社に於いて經營する移民扶殖事業は管內に約一千町歩の土地を有し、之に約百六十戶の移住民を收容せんとするもので、既に若干の來住者が前途を期待されてゐる

地方行政は十八會百四十二屯よりなり、五年前會制施行以來當局者不斷の努力によつて一般理事者も漸次自治的觀念に目覺めつゝある狀態である、管內十八會は左記の如し

普蘭店會、石河驛會、三十里堡會、四道河子會、土城子會、亮甲店會、華家屯會、姜家堡子會、正明寺會、長嶺寺會、林家屯會、臥龍屯會、粉皮墻會、長山寺會、朝陽寺會、快馬廠會、鳳鳴島會

邦人教育

高等小學校に實業補習學

邦人子弟教育機關としては尋常高等小學校幼稚園並に實業補習學校各一校づゝあり小學校兒童數は百四十一名でこの內片道の汽車通學時間約四十分を要する三十里堡石河より通學するもの二十八名に達してゐる、實業補習學校は滿鐵會社の經營で驛建物の一部を校舍に充當し夜間教授を行ひ現在支那語の一科を置き生徒は廿六名であるが何れも熱心に勉學を續けてゐる

正面より見た普蘭店民政署

普蘭店の生命たる產業の現在と將來

製鹽を始として棉花

水田、畜產落花生悉くが有望

關東州は元來產業的には特に誇るべき長所を持つて居らぬが、その中にあつてわが普蘭店管內は土地面積が廣いだけに、地味肥沃の耕地面積七萬四千餘町歩あり、土地本位の生產地としては、州內第一を占め、約十五萬人の中國人の大部分は農民で、近年日を逐うて交通機關の發達に隨ひ或は耕作法の改善進步によつて、生產率の增加を示し富の程度が增加しつゝある

製鹽第一

次は果樹水田 邦人側の產業

管內における邦人產業の主なるものは製鹽業で、大日本鹽業會社、東洋捕鯨會社、東洋拓殖會社の經營にかゝり

昭和五年鹽田面積二千四百六町歩餘、その產額十九萬四千三百七十五石で此の價格三十三萬餘圓に上つてゐる、その他水田面積八十三町歩(耕地整理中の水田二百町歩)產額千九百五十九石一萬七百餘圓、果樹面積三百五十八町歩餘、產額十八萬七千六百餘貫、九萬三千四百餘圓にして他に普通農業及び養蠶業を營む者四、五名あるがこれは成績餘り良好でない

邦人農業者は果樹園業者を第一とし、次ぎは水田經營者である。水田經營者の內朝鮮人も少くない

畜產は州內隨一

一戶當り平均家畜數四頭餘 水產は大體振はぬ

畜產は管內各種產業中比較的進步發達した事業で州內有數の畜產地となつた、即ち在來豚、畜牛の改良、馬、騾、驢の改良增殖等着々進步してゐる、最近における家畜總數は六萬六千六百餘頭で內三萬八千九百八十頭の豚を筆頭とし牛、驢これに次ぎ現在の家畜一戶當り平均四頭一六強である、これに反し水產は管內兩面に海を有つてゐながら東海岸がやゝ見るべきのみで西海岸は五島を除いては殆ど數ふるに足らぬ、海產物は普通魚類で特記すべきものなく漁法も普通である、唯正明寺會沿岸における天草の採取が些か異彩を放つてゐるのみである。

地理的の強み

產業發達の結論

この外養蠶、林業等あるも取立て、記すべきほどではない、而して以上の概觀によつて普蘭店に於ける產業將來を卜するに第一の強みは何んと言つても廣大なる耕地面積を有することであり、民政署產業當局の指導と營農者の努力によつて進めば今日の狀態より更に一層の發達を期し得べく、更に第二の強みは交通機關の漸次完備に近づきつゝあることゝ並に大連に近き地點にある點で生產の輸出販賣に便利であることは言ふまでもない。これ等の事情を綜合して見ると、普蘭店の產業は今後益々有望であり、州內唯一の產業地帶としての矜誇を確保することは易々たるものであらうと思はれるのである。

年額百五十萬圓

驚くべき落花生の收穫

多種類に亘る中國人の產業

中國人の產業は普通農業を以て大宗とし、最も多く栽培されるものは、包米、落花生で高粱、粟類これに次ぎその作付面積は全作付の七割以上を占めてゐる、豆類は主として包米の間作として栽培されてゐる、而して農業者の數は普蘭店民政署の調査によれば、本年一月現在が一萬六千戶、耕地面積は七萬四千七百餘町歩である

以上のほか果樹は邦人の指導を受けて逐年發達し、近年金福鐵道の開通及び道路開通の結果その沿線に於て增加の傾向あり、昭和四年末に於て七百七町歩生產額十二萬二千百九貫六萬二百七十七圓に達してゐる落花生は管內隨一の特用作物で昭和五年度に於ては銀價の暴落により、大影響を受けたが、尙ほ且つ生產額百九十萬圓に達し、之を內地主要地たる千葉縣の百萬圓に比して遙かに多く今やその豐凶は農家經濟に至大の關係を有するに至つた結果、昭和四年六月管內生產者並に販賣者を以て同業組合を組織し、生產品及び輸出品に對する檢查を行ひ品質の改良を企圖し着々その效果を擧げてゐる

棉花と水田

漸次良好に向ふ

陸地棉 の奬勵は最近の事に屬し僅かに數年に過ぎないが、奬勵の交附、價格の補償、立毛品評會の開催、その他集作圃、模範作圃選定等極力奬勵に努めた結果約五百町歩の發芽面積を見たが未だ棉作に對する栽培者の理解充分でなく栽培法又不熟練のためにその成績でないが、天候の猛威に對抗する必要上早熟豐產の良種を選び普及すれば相當に有望である

水田は 中國人經營の總面積約三十七町歩で四年度は水利その他の關係順調だつたため成績良好であつたが、管內に於ては尙五六百町歩の水田可能地を有し、水利その他の設備に相當多額の費用を要する模樣である

社寺宗教

普蘭店神社に高野山大師教會

沿線に居住する人たちの宗教心の厚いことは各地を通じて窺るしいものであるが、普蘭店においてもその通りで社寺比較的多くその宗教心の敦厚程度が窺ひ知らるゝのである

普蘭店神社 昭和三年の鎭座にし、天照皇大神を祀り普蘭店會の氏神として氏子總數二百五十二戶である

大師教會 高野山大師教會が普蘭店に支部を置いたのは大正七年で現在の信徒戶數は八十六戶あり、僧侶一名布教に從事してゐる

基督教信義會 中華基督教信義會は大正二年、設立になるもので信徒戶數十五戶で華人牧師一名布教に從事してゐるが教勢は餘り盛でない

同善社分社 大連同善社普蘭店分社は昭和二年の設立に係り信徒數二百二十三名、布教者一名あり

支那寺廟 寺廟數は五十六あるが何等宗教的の活動をして居らぬ、布教者の多くが僅に寺廟の管理をしてゐるに過ぎない

漸次發展する電氣事業

需要の大半は管內の中國人

普蘭店管內の電氣事業は昭和三年八月一日普蘭店電燈會社を買收したのに始まり昭和四年四月一日供給區域の變更により石河、三十里堡を金州民政支署より移管を受け尙昨年十一月一日を以て金州管內老虎山會の一部を包含するに至つた、買收當時は電燈二千十二燈電動機三臺二十二馬力であつたが現在では電燈約二倍四千百五十燈電動機約十倍二十八臺二百十一馬力に達し需要家の半數以上は中國人である

自動車運輸

官營となつて改善

普鐵間の自動車營業は從來鐵普自動車會社の經營に係り普鐵間唯一の交通機關としてゐたが大正十二年十二月一日之を官營とし大沙河橋の竣工と共に交通上の面目を一新し現在普鐵間に十三人乘り二臺を一日二往復運轉してゐるが乘客の大部分は中國人である

支局開設に就て

普蘭店支局長 板橋喜久治

我社は今回金普道路の落成を祝し且之を記念する爲め普蘭店に支局を開設し不肖支局長を拜するの榮を得た。當地は其昔李鴻章の始城に始まり後に現在の名稱に改まつたものである。當蹟に依れば僞冠に名高く其當時は相當繁昌したるものゝやうである、現在の普蘭店は行政廳たる民政署の所在地にして管下十八會を有し逐年當局の熱心なる活動に依り教育、產業、土木の各方面共大に面目を改め金普道路の開通は住民一同の期待した處で其の完成は運輸交通の至便は言ふ迄もなく人文發達上に貢獻する處多く之が幸福を享受する者少からず慶賀に堪へない。我社が此の將來ある地に支局を設けたるは眞に故なきにあらず而して不肖稀代の支局長に就くに當り至誠を以て報公の實をつくし江湖に見えようと思ふ。諸賢に指導鞭撻あらん事を希ふ次第である。

寫眞說明 上より金普間幹線新道路の普蘭店入口の風色、鹽田の風車、普蘭店神社

9―6
滿倶の雪辱成る
ア軍機先を制したが
滿倶の打撃に遂に壓倒さる

アラメダ對滿倶第二回戰は三十日午後四時二十分より滿倶球場に於て折からの小雨をおかして宮武(球審)立石(壘審)兩氏審判の下に滿倶先攻で開始されたが九對六で滿倶雪辱す閉戰六時二十五分

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
(滿)得點	0	0	0	4	2	0	1	2	0	9
(ア)得點	3	0	0	0	1	0	0	0	2	6

經過

△第一回　滿倶入らず▲ア軍アサロー四球に出たがマーハンのバントで二壘に封殺、シユライカ初球を中堅に單打してマーハン一壘二進しシユライカも二盗、サビーン守りを後くした一二壘間をゴロで拔いてマーハン生還シユライカ三進、川崎遊ゴロにライナー性の單打してシユライカ生還、ゴッドビイヤも一二壘間を強いゴロで拔いて一死滿壘、ホワイト打者、一―一の後濱崎の投球やゝ高く左に外れたのを片岡後に逸し片岡直ちにホームを守つた濱崎に球を返したが及ばずサビーンも生還、ホワイト三振カーター三振、濱崎投手の肩の定まらないに乘じア軍早くも三點

△第二、三回共兩軍入らず

△第四回　滿倶古味中堅右單打し高須も左前に直球を放つて古味二進、片岡近い高目の球を身を引きながら打てば球はバットの手元近く當つて一壘左を拔く直球の二壘打となり古味生還、高須三進、濱崎一―一後のスクイズバントはファウルとなり結局　飛に倒れて一死、然し尚は走者を三、二壘に置いて滿倶依然好機を持續、和田四球で滿壘小池の遊撃右の強飛を野手好く止めて和田を二壘に封殺したが二壘手が小池を併殺せんとして一壘に投じた球は低く一壘手一度手に入れたと見えたが後逸したため高須、片岡生還、小池二進、梅本打者で小池敢然三盗し

△第五回　滿倶永澤は遊擊左に古味は右にそれ〴〵單打して出で高須バントして走者三、二壘、拍手で迎へられた片岡期待に背かず二越に單打して永澤、古味生還、更に二點を加ふ▲ア軍二死後シユライカの右飛を小池落してシユライカ二進しサビーンの遊越單打に生還一點を返す

△第六回　兩軍得點に至らず

△第七回　滿倶片岡右翼線に二壘打、濱崎二飛後和田右前に單打して片岡三進(ア軍モーク退きネルソン投手となる)和田二盗の時捕手二壘に高投したため片岡還り和田三進(ア軍カーター退きカーラン捕手となる)小池四球につゞいたが梅本打者の時和田三本間に挾まれ梅本三振▲ア軍凡退

△第八回　滿倶一死後永澤左中間に三壘打、古味四球で二盗、高須も四球で滿壘、片岡三壘ベース上を痛烈なゴロで拔いて永澤古味生還し勝敗決した觀がある

△第九回　滿倶緑川二越、梅本左前に打に續いたが疋田の右中間の直球性飛球を中堅手好捕して二壘をスタートした緑川を併殺し永澤遊飛▲ア軍ゴッドビイヤ死球ホワイト遊撃強襲單打、カーラン四球で無死滿壘ア軍最後の總攻擊であるネルソン二飛後アサローストレートの四球でゴッドビイヤ押出の一點、マーハンの遊飛、アサローを封殺する間にホワイト生還、然しシユライカ遊飛して恢復遂に成らず

(滿倶)	打數	得點	安打	犠打	盗壘	三振	四死球	過失
(二)永澤	6	2	2	0	0	0	0	0
(三)古味	4	3	3	0	1	0	1	0
(中)高須	3	1	1	1	1	0	1	0
(捕)片岡	5	2	4	0	0	0	0	1
(投)濱崎	5	0	1	0	0	0	0	1
(左)和田	4	0	1	0	0	2	1	0
(右)小池	3	1	0	0	1	0	1	1
(右)緑川	1	0	1	0	0	0	0	1
(遊)梅本	5	0	2	0	0	1	0	0
(一)疋田	4	0	1	0	0	1	0	0
計	40	9	16	1	3	4	4	3

(ア軍)	打數	得點	安打	犠打	盗壘	三振	四死球	過失
(三)アサロー	3	0	0	0	0	0	2	0
(遊)マーハン	5	1	0	0	0	0	0	0
(左)シユライカ	3	2	1	0	0	0	0	0
(一)サビーン	4	1	3	0	0	0	0	2
(　)川崎	4	0	1	0	0	0	0	0
(中)ゴッドビイヤ	3	1	1	0	0	1	1	0
(二)ホワイト	4	1	1	0	0	1	0	1
(捕)カーター	3	0	0	0	0	1	0	2
(捕)カーラン	0	0	0	0	0	0	1	0
(投)モーク	2	0	0	0	0	0	0	0
(投)ネルソン	2	0	0	0	0	0	0	0
計	33	6	7	0	0	3	4	5

▲三壘打―梅本、永澤▲二壘打―片岡二▲併殺―ア軍1(ゴッドビイヤ、ホワイト)▲死球―濱崎1(ゴッドビイヤ)▲試合時間二時間〇五分

戰評

滿倶永澤、古味、高須、片岡、濱崎等と打撃中心主義のナンバーを編成して對戰す、案の如く十六本の猛打を浴びせかけて快勝す▲滿倶頭一回濱崎の肩さだまらざるに乘じア軍四安打を放つて三點を獲得し好調のスタートで出づ▲然るに第四回滿倶好打順を利し古味、高須と打つて出て片岡の二壘打は先づ古味を還し濱崎投飛後和田四球に滿壘となり續く小池の遊擊右の安打性ゴロを野手好く止めて和田を封殺續いて小池をも併殺せんとして一壘へ低投せしため高須、片岡と還り同點となる續いて小池三盗せんとすれば捕手これをさゝんとしてまたも惡投小池もかへりこゝに形勢逆轉して滿倶リードす實にこの間ア軍にとつては不幸なイニングであつた▲續く第五回滿倶またも好打順を利して四安打を放ちて二點を得その差三點となる▲これに反しア軍第五回に二死後右飛失に出でたシユライカー・サビーンの遊撃單打で還りしのみで濱崎投手の好投にはゞめられる▲滿倶七回遂にモークをノックアウトし之に代るネルソンの球をもよく打ちこなして七回一點、八回二點を確實得點す▲九回裏ア軍ゴットビイヤの死球に始まり一死滿壘後押し出しの一點とアサロー封殺中でホワイト還りしのみで滿倶に雪辱される▲滿倶の勝因は濱崎の好投と各打者の猛打にもよるがその得點を合すれば實に八點となる、打二本を放ちて六點を還し自己の大半は片岡にある、二壘打二本單片岡デーの盛りであつた

アラメダ今後の日程

七月二日午後四時三十分　對實業三回戰
七月三日午後三時三十分　對滿倶決勝戰

消防隊も總動員で
大連防空演習參加
自動車十四臺、人員二百餘名出動
市を慘禍から救ふ

大連の空襲演習に參加の大連消防署では七月四日から同六日まで三日間敵飛行機の襲擊により市内の慘害を假裝し今井署長指揮の許に消防署八十名、消防組五十名、滿鐵埠頭消防隊十八名、老虎灘消防組十四名、大連自衛警備團二十八名、聖德街警備隊二十名合計二百十名の動員を下し、ソレに喞筒自動車五臺、水管自動車四臺、司令車一臺、梯子自動車一臺、運搬自動車三臺、計十四臺を出場せしめ之れを六部隊、十一分隊に編成し▲第一回は七月四日午後八時二十分、場所は別に指示す▲第二回は同五日午前八時三十分白菊町大連運動場前▲第三回は同日午後八時三十分、場所は別に指示す▲第四回は同六日午前八時三十分分列式場東宮家前廣場に各集合し左記順序に從つて講習を行ふ事になつた

▲第一回は警防區域を定め燈火管制時中各部隊毎に區域内の警戒に從事し▲第二回は模擬都市火災の消防演習に從事(午前中終了の豫定)し▲第三回は假裝火點を定め防禦演習を實施し▲第四回は閱兵及び自動車分列式講評

長官の署名捺印
廳令原議にない
殊に條文は公布後挿入
ベンゾリン事件辯論

ベンゾリン事件第三回公判は三十日午前十時二十分開廷、午前中村辯護人の辯論をラストに内地側辯護士の辯論を終り、午後は大連側の先陣をうけて長辯護人は大正八年關東廳令第四號で公布された廳令公布式によれば、公布に際し原議に長官の署名捺印を要することになつてゐるが、麻醉劑取締規則原議には當時の長官兒玉秀雄氏の署名捺印は全然見當らず、根本的に違反せる廳令である、いはんや法律條文が公布後、一關東廳によつて挿入されたにおいてはこれを法理上無效とせずして何んぞや
と未だ各辯護人が言及してゐない關東廳の痛いところを刺して無效論を主張した、次いで大内辯護人立ち廳令無效論を詳說した後萬一に諸公に於て有罪の御判決ある場合は辯護人の論爭點に對し判決文に懇切なる說明を附し法院は斯樣に考へるから刑法第何條を適用して判決を下す旨を明記ありたい
と法院に對して下駄を預けさらに政策論に移り、本件を檢擧せる檢察局の態度を難じ行政官廳或は國際聯盟などに氣兼ねして帝國司法權の權威を失墜するが如きことなきやう
と阿片事件を引例して法院に警告を與へ約二時間に亙つて熱辯を振ひ午後四時閉廷一日午前九時三十分から辯論續行の答

前借踏倒しの黑幕
淫廓に寄生する暴力團の裏面
警察では徹底的彈壓

醜業稼業の情婦をそゝのかし二回に亙つて新舊樓主から詐欺を働いた市内逢坂町末廣ビルデング居住小宮重光(三)、情婦齋藤てう(三)の兩人は舊樓主たる逢坂町美容樓主及び新樓主營口新市街品川樓主から詐欺罪として大連署に

告訴

を提起され吉宮警部補係り取調中の處罪狀明らかとなつたので拘留中のまゝ一件書類と共に大連地方法院へ送局されたが兩名が共謀して前借踏倒しの醜技を演ずる黑幕に逢坂町遊廓一帶の暗の世界を横行して惡行を働く寄生蟲的の暴力團の醜惡な裏面が白日下に曝されるに至つた事件の發端は去る五月六日に遡ぼる、逢坂町美容樓方抱醜業婦次郎こと齋藤てう(三)は自分の都合で營口新市街花園町品川樓へ前借九百七十圓で住替へ　ここに契約が成立し大連署に廢業手續きをしたまゝ前記小宮重光と牒し合せて旅順へ逃亡し、青葉町コンパルカフエーこと八木某方に身を潛めたが、兩樓主は大に驚き種々

捜査

の結果、中宮が匿したことが判明、中宮と同居の中村吉次郎(三)を介して交渉の末現金百圓・中宮及び中村に交付して女を連れ戻すことに話が纏まり、てうは數日の後一旦美容樓に歸つたが、一日の後再びこのギャング連の許に走つ、こんどは捜査を恐れて逢廓の暗の世界に一勢力を有つ原幸こと原幸七の弟、原八久治(三)方に隱して了つた、樓主方では女は仕替のため既に大連署に對して廢業屆が出してあるので如何とも手の下し樣なく再三これらギャングの一味と交渉の末、ギャングより更に一味の植木鶴吉、中宮政雄(重光の伯父)等が口を利き女を說き伏せて品川樓で働かせるといふ條件付で金四百圓を提供、追りて樓主方　承諾した結果、三百圓で話が纏まり五月十九日該金受授の後女は營口に出發したが豫て牒し合せてあつたため女は再度營口から樓主を伴つて歸連、又々中宮の許に逃走

中宮はこれを廿四日の天津丸で上海の知人方へ逃亡せしめ金錢詐取のうへ前借踏倒しを決行せんとしたが、樓主側では重ね〴〵の惡辣な行爲にたへ兼ね大連署に告訴、兩名の留置を見たのであるが、兩名の背後に糸を引くギャングの一味は逢廓に巣喰ふ暗の暴力團で、樓主側は常にそれらのギャングに營め通されながら報復い敵意を恐れて事件の屆出も出來ず泣き寢入りの有樣であつたものである、大連署司法係では

これらギャングの跳梁跋扈から殺傷沙汰を生じ今や法網をくゞる惡行の發覺に際し社會公安の立場から徹底的に一味の違法行爲を摘發し法の公正を期する方針の下に引續き關係者を召喚し嚴重取調を行つてゐる

定期船出帆日に
埠頭で花を賣る
美しい娘さんの手で

大連港の定期船出帆情景は大連にも華々しい色彩を點ずるもので内地あたりの觀光團體にもいかにもそれらしい植民地らしき情緒を美ましがらせてゐるが、この賑々しさに更に華を添へるべくさきにジャパンツーリストビユローにあつた村田碌郎氏の計畫により定期船出帆の一時を美しき乙女に「花召しませ」と滿洲獨特の草花或ひは花束を賣る相談が纏まつた、埠頭方面でもこの試みを賛成してゐるし水上署でも水上行商組合へさへ加入すれば問題でないと暗に許可した形なので、村田氏は特に美しい娘さんをと目下花賣娘の物色中近く埠頭待合所では花恥かしき乙女が露を含んだ生花を呼賣りすると共に新聞も賣る計畫であると

早廻機ポスト着
北極の白夜を賴みに續航
總時間六日廿二時三十分

【フエアバンクス廿九日發】午後七時ノーム着三十二分後再び出發飛び續けた世界早廻りポスト・ゲッテイ機は北極の白夜を賴みに更に五百哩を飛び午後十一時二十五分(東京時間午後四時二十五分)豫定地たる當地に到着ノーム以來の飛行時間三時間五十三分ニユーヨーク出發以來總時間六日二十二時間三十分である

ノーム出發

【ノーム廿九日發】ポスト、ゲッティ兩氏の世界早廻機は午後七時當地に到着、直に燃料補給を濟ませ午後七時三十二分出發更にフエアバンクスへ向つて飛行を續けた

バス時間變更

滿電自動車部では一日から聖德街線のバスを午前は七時から九時まで、午後は三時から六時までに限つて西廣場の終點から更に大廣場まで延長し一回十分間を八分間に短縮するほか、甘井子線は從來の午後發車の分のうち四時發と八時發を廢して七時發と九時發を加へまた小平島—黑石礁間のバスは小平島の初發午前七時終發午後七時を初發午前六時半終發午後七時半に改正することゝなつた

食の進む副食物

どんな暑い夏の最中でも御飯が美味しく頂ける料理の方法!「婦人倶樂部「七月號の別冊附錄「夏のお惣菜と飲物百種」は到る所で引ッ張り凧大人氣です

日本人の縊死體
「認印は渡邊」

三十日午後二時ごろ市内播磨町東本願寺裏山の密林中に日本人の縊死體ありとの屆出により大連署より吉宮警部補、香取醫師實地檢證に赴いたが、縊死者は推定年齡二十七、八歲の男子で、死後二日間を經過し、全身腐爛し、惡臭を放ちボイルの浴衣一枚を着、縮緬兵子帶で高い樹枝からブラ下つてゐた、所持品は墓口一個で「渡邊」と刻んだ認印一個だけ、身許が判らない

逃走

土砂崩潰し
五名死傷
鐵道第一聯隊で教練作業中

【東京三十日發】去る二十八日千葉鐵道第一聯隊で輕便鐵道敷設教練作業中土砂崩潰し先頭列車脫線し死者一等卒三名、重傷者三瓶少尉以下五名を出した、なほ此の椿事に三瓶少尉は重傷にも拘らず先づ部下の救助を終りたる後始めて自己の負傷を申出でその強き責任感には一同讃嘆した

滿洲の空に
グライダーを飛ばせ
案外安い費用

瑠璃に、紺碧にクッキリと明澄した、南滿洲大連の空、こゝかしこの美しい新綠の丘から吹き上げる初夏の香を充分にすひ込みつゝ周水の空に、將又、絢爛的な山野を背景にして、長短面白く擴曳する多角多樣の星ケ浦海岸上空に、さては魅惑的に沈み行く晩夏の夕陽を夏家河子海岸丘上の空より、翼を擴げつゝ打ち眺めやうとする　それは餘りに藝術味を豐にしたスポーツではないか、グライダー●スポーツがこれである、ベルサイユ條約に依りドイツが强馬力の航空機製作を制限され又軍用飛行機を造る事が出來なくなつた餘憤をグライダー即ち無發動機の研究に於て鬱を晴らして居たのが動機となり現在では鳥の眞似をしたグライダーの發達は實に目覺ましいものとなつてしまつた

◇……◇

歐米諸外國の例をひくは暫く置いて、先づ日本の唯一の尖端國際都市ケレート大連の青年男女、紳士は先づ周水飛行場に於てグライダーの初等練習機たるプライマリーの練習をする、約十人一組となり或るものは前方の緩衝ゴム綱を引く、或るものは翼を押へ、或るものは尾を押へる、そして一人の操縱者はやがてふわり〳〵と地上ゆるやかに舞ひ上る、かくする事十數回、プライマリーは既に卒業してセコンダリーに這入る、これから、そろ〳〵スロープを利用して比較的長距離飛行は行はれる、最後のセールプレンとなると最高級になり、周水飛行場ではそろ〳〵物足り無くなる、積雲(キニムラス)豐富な關東州内では丘陵から起る上昇氣流以外に到る所上昇氣流を見出して屆く瀕から夏家河子へ、夏家河子から金州へと幾組かのグライダークラブ員が我が物の顔に飛行するのも、早遠くはない、二日の休日を利用しては熊岳城温泉の裏山で飛行の快感を味はつては温泉にひたる、正に百パーセントの健康的スポーツではあるまいか

◇……◇

この費用はその位のものか、先づアメリカ邊で一臺六、七百圓もかければ立派な練習機はあるが熟練[illegible]り國産品賞勵の意味からして日本グライダー協會製が大連渡し一臺五六百圓程度、此グライダー二臺を注文して一千二百圓外に部分品修繕用具一切並に諸計一計八百圓と見、先づ合計約二千圓、十人一組、各一臺を所有して二組の二十人さへすれば一人前僅か百圓で、ゴルフの入會金から思へば大した事でない、スポーツ班の滿鐵地方部體育係のグライダースポーツ班の計畫の內容は知らない、たゞ一日も早くこの計畫を實行して新時代のスポーツの發生を期待したい【菅井直三郎】

神明高女の
プール開き

浮らかなプールは水に戲れる少女、六百の影をそのまゝ美しくうつしてゐる、神明高女のプール開きは卅日午後二時から校庭プールで擧行され、まづ神官の修祓について村井校長は「プールを持つ女學校」のほこりを讃へ「充分に利用して欲しい」と一場の訓辭を與へて直ちに各泳法の型、模範跳込みなどに移り華やかな歡聲と賑やかな拍手裡に三時閉式した(寫眞は式場)

大連港新港則
けふから實施

大連港則改正に關しては既報の如くであるが愈々本一日より新制規則に依據して出入船舶の取締にあたる事となつた、三十日は特に注意を喚起する意味において當地海務局では各船舶業者に通達するところあつた、なほ同時に既報の如く夜間檢疫も實施すると

埠頭賣店臨檢
不正品を沒收

水上署保安係では夏季に向ふと共に埠頭構内における船舶專門賣店商人がとかく不衛生なものを販賣するに鑑み三十日午後一齊にサイダー、ラムネ等の檢査を行つた結果、市内千代田町徐實運(三)並に山手町居住楊家政(三)の販賣品サイダー合計四十本中十九本の不良品のあるのを發見直に沒收したが今後時に應じて構内賣店の臨檢を行ひ再三不良品を販賣するものは營業取消處分に附すと

木版藝術展

二十年來の傳統を有し我國版畫製作の權威である高見澤忠雄氏は此の程高見澤木版社製作の版畫百數十點を携帶來連し七月一、二の兩日午前九時より午後七時まで滿鐵社員倶樂部に於て木版藝術展を開催することゝなつた、展觀作品中には浮世繪複刻版畫數十點、藤田嗣治氏創作版畫數十點其の他名作品がある

記念品贈呈

今回滿鐵を退社した貝瀨謹吾氏に對する社內有志の記念品贈呈の件は既報の如くであるが同氏は永年各種の公共事業に盡瘁する所尠からず從つて右醵金を社內のみに限るは面白からずと云ふ說起り一般市中からもその申込みに應ずることになつた希望者は七月末までに滿鐵計畫部技術課飯田貞氏まで申込まれ度いと

あめりか丸船客

【門司特電三十日發】二日大連入港のあめりか丸船客主なる諸氏
井上輝夫、小林剣之、石井兼一、小畑信次

安樂椅子

「滿鐵に秘密外交なし」と、この頃よく言はれる。一體なんのことかとサグリを入れると、第一に內田總裁がツンボ、第二に交渉部長の木村理事がツンボ。この二人に對しては內證話が全く出來ない。

◇……◇

いざ大切な話になると、手を耳に當てゝ傍にやつて來る。ツイ相手も聲を大きくする。從つて密室でもなければコミ入つた話が持出せない、――そこから出た言葉で、幹部連が大きな聲で話すところを見ると、何となく明るい感じがする。

◇……◇

口の惡い十河理事「內田さんは自分に都合の惡いときだけツンボになるんではないですか」と突込むと「なアに、これで案外よく聞えるよ。ツンボ總裁は君、木村君の方だよ」と。

◇……◇

所でです、實はかくいふ私の方の社長松山忠二郎氏も少し……、然し安心して下さい、內田伯や木村理事よりは遙かにいゝ方なのですから。

虹と兜虫 (166)

龍膽寺雄作　一木弴畫

蟹仙窟（一七）

「なアンだい。もう歸つてたのかい?」

汗ビッショリ、砂金の這入つた長靴を洞へかゝへ込んだ苔太郎は、いさゝか不審顏で爐端の蟹八足老人に、

「兜は?」

「今こゝへ來るよ」

老人は落着き拂つて、

「それより、何ぢやその長靴は…片ちんばに片一方を履いたりして……」

さうして、まじめな眼で、顏をひそめるんです。

「砂金はどうぢやつた?」

「お爺さん。こン中に!……」

ドサリ!

苔太郎はかゝへて來た長靴を年寄の前へおろして、いきなり中へ手を突つ込んでみせるんです。ザクリと掬ひ上げたキラキラしい砂金!

苔太郎はなかば自慢顏に、なかば不安氣に、息を切つて。

「こんな中に這入つて、天井から下つてた!」

「……」

蟹八足老人苔太郎の手の中のものを眺めると、さすがに色を變へて、あはてゝあたりを見まはし、いきなり立ちあがると、あつけにとられてゐる苔太郎の手からひつたくるやうに長靴を取上げて、年寄とも見えない飛鳥の早業、蟹仙窟の洞の奧へ逃込むんでした。

苔太郎少からず面食をかれて。

「どうしたんだい?兜が來るのかい?」

が返事の代りに洞の奧から老人が、恐ろしく腹立ちつぽい聲で。

「は、莫迦な奴ぢや!誰がこんなものを持つて來いと言ふた!兜に感づかれたらどうするんぢや?」

「たつておいら」

苔太郎は眼を白黑です。

「たつてぢやない!」

老人はどこかへ長靴をかくして來て、

——爐の邊に汗をかいて戻つて來る。

「あさきの考へのない奴ぢや!……わしは砂金はどこにあるか探して來いとは言ふても、盜んで來いとは言はんぢやつたぞ!……貴樣、兜にこれを感づかれたら、どう辯解する氣ぢや?」

「たつて、おいら」

苔太郎は思ひがけない老人の襤褸に怯えあがつて、爐邊に立ちあがつたまま。

「砂金を見つけて持つて來るんだと思つたんだもい!」

「うろたへ者!」

老人は眞ッ赤な顏して。

「探して來いいふのと持つて來いいふのとは違ふぞ!」

「……」

どうやらお爺さんの言ふことの方が理窟に合つてゐるらしいんですが、さいつて、少々苔次郎も不平があるんです。持つて來なくていゝのなら、何もひさのものをおせつかいに探させたりする必要はないぢやないか!

「おいら、ぢや返して來らア」

「今そんなことをしたら、それこそ兜に感づかれるわい!」

老人は腹立たしげに。

「あいつに暴れ出されたら、もう誰にも手に負へんぞ!」

「ぢや、どうするんだい?」

苔太郎は立往生です。

「仕方がない」

老人はほんのちよいと狡猾な眼をして。

「何さかしてこの砂金はこゝに隱しおふせなけりやならん」

「ぢや、盜んぢまふのかい?」

「莫迦!」

老人は雷のやうな聲。

「貴樣の失策をわしが取繕つてやらうさしとるんぢや!」

その時兜は何も知らず土臭い怪しいトンネルの中を蠟燭片手にノソリノソリ。

「先生!どうしました先生!」

けふの放送

大連 JQAK

七月一日午後十時三十分（防空宣傳の夕）

▲ニユース
▲挨拶「大連防空演習に就て」旅順要塞司令官陸軍中將厚東篤太郎
▲同「同」大連市長田中千吉
▲講話「航空機の現狀」遞信局航空官航空兵大佐若竹又男
▲同「飛行機よりする爆擊に就て」航空會社支所長麥田平雄
▲映畫物語「大空軍」（放送臺本作成大川活ゝ務部）解說池田潔、伴奏擬音部平勇一
▲講話「防空要領」旅順重砲兵大隊長砲兵大佐渡邊友松
▲同「本演習に於ける燈火管制要領」旅順要塞司令部部員工兵少佐伴野英二
▲ラヂオ體操
▲職業紹介事項
▲料理獻立
▲天氣豫報

滿洲日報

夕刊

六月三十日

(明治四十年十一月三日第三種郵便物認可)

在滿鮮農を保護して水田開發を促進
東北政務委員並に外交協會が從來の壓迫政策放棄

遼寧國民外交協會は「在滿鮮農を保護し稻田開發の一助とするやう且つ鮮農を驅逐するが如きは東北四省の損害である」として從來の壓迫政策の根本から改革するやう決議し當局に進言した、東北政務委員會でも最近鮮農保護政策を執る方針を決定したといはれてゐる、右につき吳副領事は語る

「中國官憲が鮮農保護に留意するに至つたことは事實である、これは眞に滿洲の經濟開發を中國が希望するならば當然のことである、一天地につき年額七、八十元の收入に過ぎぬ畑地を水田とせば四百元の利益を擧げ得る今日では誰れしも鮮農を排斥する理由はない、**一天地から平均米十二石五斗を收穫し**得られる勸業公司では十八石を得たレコードあり廿石收穫の可能性はある)水田地を彼等により開拓されることは地主のみならず東北四省としても歡迎すべきである、一天地への投資は地主の調査では金十八圓五十錢平均といつてゐるが鮮農は事實上金三十圓支出してゐる、從つて地主と小作人の契約についても支那地主はもつと寛大であつてよいと思ふ、いづれにしても遲蒔ながら**支那官憲が鮮農保護に一大改革を加へるに至つた**ことは賢明である【奉天電話】

○排日的行動に警告
袁金鎧氏が支那官憲に

支那側では日本政府最近の態度は滿蒙中心主義に變り内田伯の滿鐵總裁は日支關係の滿蒙における現局轉換を意味する重要性ありとし東北政務委員會では頗る重大視してゐるが、同會の委員袁金鎧氏は東北各官憲幹部に對し

「日支間に不祥事を招くが如き行動及び言論を弄し日本人の感情を激發するが如きことありては面白からず戒心して局に當るべきである」

と警告したと【奉天電話】

共匪得意の退却
中央軍は飽まで追擊

【南京特電三十日發】中央軍の江西共產軍攻擊は廿八日決行の豫定であつたが、蔣光鼐、蔡廷楷、王金鈺三部隊の部にごたごたがあつてその調停に奔走しある關係上來月一日以後にあらざれば總攻擊開始に至らない事情がある、中央軍の討伐計畫は孫連仲軍をして宜黃、樂安より南豐、廣昌へ向ひ澤夢齡軍をして安福、兖州より蓮花、寧岡へ向ひ攻擊し、朱紹良陳誠各軍で撫州、崇仁、樟樹鎭に配置し蔣光鼐、蔡廷楷兩氏をして吉安、興國各方面から攻擊させ宜豐、萬載、修水、銅鼓地方は譚道源軍をして攻擊せしむるものである、之に對し共產軍は中央軍の陣容漸次整ひたるを見て得意の退却を始め一は福建省境に、他は湖南省境へ向ひつゝあるが中央軍としては出來得る限り之を廣東省境に壓迫し飽くまで追擊し廣東軍と一しよに叩き潰す方針を持つてゐるが果してうまくと思ふ壺に嵌るかどうか疑問である

張宗昌氏の今後の處置協議

【東京特電廿九日發】張宗昌氏の身邊に始終つき切りの有樣で世話を燒いてゐる牧野千代藏氏は張氏が別府を引揚げて支那に歸り再起することについても非常に配慮してゐたが今度張氏が兎も角も旅順に落ちつくことゝなつたので今後の身の上の問題や色々の事柄もあり廿八日午後東京驛發西下大連へ向つたが到着の上は張氏と會見懇談して今後の身の振方等に就ても相談する筈

○平津地方に謠言流布

【天津特電卅日發】東北軍の增兵で北方の時局は表面小康を保つてゐるが、平津地方の謠言は依然終熄せず且つ裏面における反蔣派の活動はますます旺盛である、卽ち今回入關した部隊は全部奉天兵で吉林派は之を機會に石友三氏らと呼應して事をあげることになつた、孫傳芳、閻錫山、張宗昌三氏は旅大において萬般の計畫を樹てゝゐる、馮玉祥氏は主席を辭退したが山東八萬の軍隊は完全に聯絡して北上の機を窺つてゐる等々の流言は北寧鐵路局の中央銀行紙幣受拂ひ拒絕に結びついて人心を不安ならしめてゐるのは事實である、これ等の謠言は反蔣派が配布する秘密出版の人民行動日報京津日報によるものらしく又共產黨は七月一日から順天報なるものを發行するともいはれ天津は謠言の都となつて了つた、東北官憲の之が取締も尖銳化し軍隊と巡警に與へられる口令（合言葉）も二十八日から戰時用のものが新に加へられた、そこで一部の人々は時局は半月後に一大變化を見るであらうと觀測し又一部の人は當分このまゝ小康狀態をつゞけるであらうと見てゐる

兵隊と參謀本部

滿洲の邦人に對する支那官民の暴行問題がこの頃の新聞を賑はしてゐるが、この一種の流行に對して、滿洲の邦人諸君は、直に武斷的防壓を思ひつく。イギリスが漢口の租界を暴力で回收された時にも、英本國では暴力による租界取戾說が猛然と起つたが、誰れにも相手にされずにしまつた。今日どこの强國も支那に對して武斷的强壓主義をとることが出來ない理由を滿洲の邦人諸君は何う見てゐるだらう？諸君はすぐにも對支戰爭でも起して貰ひたい氣持らしいが内地では戰爭どころか「日華親善」の掛け聲で咽喉をつぶしてゐる。

數年前吉敦の排日が猛烈で、吉會線の問題が全く行詰つた當時も、あの邊で建設工事に從事してゐる邦人諸君は、今にも朝鮮から日本の軍隊が繰込んで來て、排日政治家共に一泡吹かすものと眞面目に思ひ込んでゐたことを、私は當時あの邊の邦人から直接聞いて、その人に「内地では吉林出兵なんて飛んでもないことを考へてゐるものは一人もゐない、軍人でも餘程頭の惡いものでゝもなければそんなことを考へてゐるまい」といつた。

實際、日本が支那に對して今にも戰爭でも起すやうなことをいつてゐるのは、資本主義第三期の帝國主義學說を文字通りに振り廻してゐる公式共產主義者位なもので、今日では戰爭が沒落への直路であることは資本主義國家と雖も全く知らないわけではないから、資本家諸君は何うかして戰爭だけは避けたいと苦心してゐるのだ。

それでも第三期の歷史は結局戰爭に行く運命をもつものだから、キツ懸けさへ起れば又も第二の世界戰爭は免れなからうが各國とも沒落の先陣を承るのはゾツとしないから、齒を喰ひ縛つて我慢してゐるのだ。

内地の資本主義者はそれをよく知つてゐるから、心は矢竹にはやれども、ぢつと堪へて、世界の資本主義國家と步調を合はせるに苦心してゐるのだ。滿洲の邦人は直接帝國主義進擊の前線に立たせられてゐるので、謀略の帷幄の裡に廻らす人々のやうに落付いてゐられないのは尤もだが、壁壕の兵隊の氣持で參謀本部が動いてはたまらない。

これは日本だけの形勢ではない。昔はカイゼルが、自分の國の人間が一人二人殺されたといつて靑島を奪ひ取つたが、今日では幾人もの宣敎師が殺されたり凌はれたりしても、堂々たる强國が碌な賠償さへ取れない。

それは列强が揃ひもそろつて、支那を叩きまくつて支那をやつゝけても、その國の邦人の手を借りずとも、列强は協同して其奴を叩き伏せずには置かない。支那を守ることは自分を守ることなのだ。

日本の資本主義者はその協同から除外されてはならぬことを知つてゐるのだ、最近政友會で鳴物入りで幣原軟弱外交攻擊の陣立をした相だが、政友會と雖も資本家の政黨たる以上、本氣で支那に宣戰する最後の決心などある筈はない。

列國はきつとお互同士戰爭するだらう、けれども支那とは戰はない。それを支那はよく知つてゐるから御覽の通りの態度なのだ。

誰れも彼も知りぬいてゐることは、滿洲の邦人諸君も知つてゐる筈だが、出先の氣分がその知識を晦ますのだらう。

支那江岸使用料徵收撤回を勸告
日英米領事支那側に

【上海二十九日發】支那が江岸使用料を七月一日より徵收する旨提議したるに對し最も利害關係深き日英米三國領事は二十七日午後上海特別市長張群氏と會見して世界的に前例なき渡止場使用料を徵收することの不當を指摘し支那が本案を撤回するやう友誼的督促をなす處あつたが、之に對して張群氏は支那の主權を楯として頑强に反駁し遂に何等解決に達するを得なかつたので領事團は各本國政府に報告する處あつたが、支那側は外交部に移管し外交手段によつて解決する事になつた支那の無謀なる徵稅に對しては外人のみならず支那人間にも非難の聲が高まりつゝある

兩陛下に拜謁
内田總裁參内

【東京特電三十日發】新滿鐵總裁内田康哉伯は近く赴任するので三十日午前十一時宮中に參内、御學問所で陛下に拜謁、次いで櫚の間で皇后陛下に拜謁した

球磨艦旅順入港

第二遣外艦隊旗艦「球磨」及び驅逐艦第十六驅逐隊三隻は二十九日港外において艦砲射擊演練の後午後二時過ぎ旅順に入港せるが近く大連における空襲演習に參加する筈

希望者は七月九日まで受付けるといふ【講師は甲板部が大日本水產會講師戶田牛平氏、機關部が同じく小茂島豐三郎氏である、目下受講申込者が甲板四十五名、機關部五十五名合計百名に達してゐるがなほ】

船員養成講習

關東州水產會で來る七月十日より八月六日まで四週間、日曜日を除く每日午前八時より午後四時まで大連寺內通り海務協會で漁船々員の養成講習會を催すが講習種目は

一、甲板部　沿岸內海運轉士試驗受驗に對する講習

二、機關部　沿岸發動機船三等機關士試驗受驗に對する講習

人事

▲高畑誠一氏（哈爾濱滿鐵事務所運輸課長）二十九日晚歸哈

▲森永不二夫氏（滿鐵聯運課第一係主任）同上赴哈

▲十河信二氏（同上）同上

▲鍋島嘉門氏（滿鐵秘書役）仙石滿鐵總裁代理として關東廳方面挨拶のため卅日赴旅

○滿烏協定は繼續か
けふ改廢通告最終日に烏鐵未だ何等申出ず

滿烏協定の存續問題及び烏鐵よりの輸送數量超過拂戾金二百萬圓の支拂問題等に關し滿鐵本社と打合せのため來連した滿鐵哈爾濱事務所運輸課長高畑誠一氏は羽田鐵道部次長代理、山口貨物課長、森永聯運課第一係主任等との協議の結果を齎し森永主任と同道二十九日午後八時半發の急行で急遽歸哈の途に就いたが滿烏協定の廢棄若しくは改訂の通告も終日たる三十日の正午迄は烏鐵側より何等通告は滿鐵本社に到着してゐない、目下村上鐵道部長、伊藤聯運課長の兩當局者共に上京不在中であるから滿烏協定問題に關する對策は宇佐美哈爾濱事務所長を中心として本社の森永主任等を加へ哈爾濱において臨機對策を講ずるを便利とする爲兩氏の急遽赴哈となつた模樣であるが本社に於ては烏鐵側が協定變更を申出づることなく依然現行の五對五の比率を更に三年間繼續するものと期待してゐる

外務省の整理方針
局課廢合、大公使領事館員減員
對支文化事業部は民間に移管
行整委員會で決定

【東京三十一發】各省の整理廢合に關する行政整理準備委員會の第一次審議は過般既に終了したのでこれに基き法制局並に大藏省補佐委員の手許において立案中であつたが漸く成案を得たので更に第二次的審議に移る事に決し二十九日午後一時半から首相官邸で右に關する行政整理準備委員會を開き主査委員井上藏相、川崎翰長、武內法制局長官以下補佐委員出席先づ各省廳により

内閣所管

(イ)賞、局と恩給局を合併して恩賞局とする

(ロ)資源局と統計局を合併して統計資源局とする

(ハ)印刷局を廢して大藏省造幣局と合併し紙幣、證券、官報を除く印刷は之を民間に移管する

(ニ)内閣に屬する各種調査委員會會長委員の手當を廢止する

外務省所管

(イ)領事館の合併

(ロ)大、公使館、領事館の人員整理

(ハ)情報部を廢してその事務を大臣官房に屬せしむる

(ニ)對支文化事業部を民間に移管する

(ホ)局、課の廢合、人員整理

(ヘ)各種調査會、委員會の整理

内務省所管

(イ)局課の廢合人員整理

(ロ)各種調査會委員會の整理

等につき審議を行ひ大體方針を決定して五時半散會した、更に次回より各省の整理につき順次審議をなし終了の上は第三次の審議に移り行政準備委員會としての最後案を決定して臨時行政審議會に附議する筈

無產派合同大會
來月五日に開く
大山氏新黨首を辭退

【東京卅日發】全國大衆黨、勞農黨、社會民衆黨合同實現同盟の合同協議會常任委員會は廿九日開會され合同大會は七月五日開會に決した、同日勞農黨は大山郁夫氏は新黨の黨首たることを辭退すべしと申し出た

けふ陸軍側が滿鐵首腦を招待

【東京特電三十日發】陸軍では三十日正午陸相官邸に内田滿鐵總裁江口同副總裁並に上京中の五理事を招待して午餐會を催す事になつた、當日陸軍側からは南陸相、金谷參謀總長、伊東、杉山兩次官、二宮參謀次長、小磯軍務局長、建川第二部長等出席し午餐後陸軍として最も關係深き滿蒙諸問題に關し滿鐵首腦者との間に隔意なき懇談が行はれる筈

内田滿鐵總裁閣僚を招待

内田總裁は廿七日正午麻布狸穴の滿鐵社宅に若槻首相以下各閣僚を招待し過般首相の送別會の禮を兼ねた午餐會を催した、寫眞は右より若槻首相、内田總裁、宇垣總督、江口副總裁、安達内相

滿蒙事情を公正に紹介する
YMCA世界大會出席の中川主事の希望

滿洲代表

第二十回基督敎青年會世界大會は七月二十七日から八月二日迄カナダトロント市にて、八月四日から八月九日まで米國クリブランド市において催されるので滿洲からは代員として大連基督敎青年會の中川主事と勝任理事、内地からは東京長尾半平、齋藤惣一、賀光顯阿部宗義諸氏、大阪から星野行則氏等三十五人出席すべく七月九日發の平安丸に乘込むことになつて居り滿洲代員は一日大連出發、一行に加はることになつてゐる、中川主事は語る

YMCAの國際大會は今年で回を重ねる事二十回でありますが今回の大會には五十數ケ國からの代員を送り出して而して各代員は各種問題と經驗とを持ち寄りそれを謙遜と犧牲的精神を以て解決せんと致して居りますが私はこの機會において全く行き詰つた樣な青年會の爲めに新生面を開くべく何者かを摑んで來たいと念願して居ります又彼の國の人々が案外滿蒙の事情に疎いのに鑑み滿蒙の實狀を種々の方法を以て充分公正に彼の國の人々に紹介致したいと存じます

日本青年號は青年にも似合はず爬ふ樣にしてモスコウの近くまでいつた、世界早廻りは北太平洋を橫斷せんとして居るのに。

◇

各國の對支外交は暑休みだが中華民國は休止狀態ではない、江岸稅とか何々稅とか殺張ることだけは活動して居る。

◇

漢法藥が世界的になつて來た、國際聯盟でも捨てては置けず委員會を設置する、蛇角は漢藥の一種蛇角子も世に出る譯だ。

◇

競馬稅を市でかける、これは話だけで實現はせない、競馬屋さん中には市會議員が多い。

◇

馬稅　民政署でウンとさるべきた、その代りウンとガラを許し、世直しをやるがいゝ、風馬案以上に景氣はよくなる。

壺茶

◇…滿鐵の巨人番附ではさしづめ大關、關脇どころは動かぬといふ土肥總務部庶務課長と粟野地方課長の兩氏。

◇…世はあげて「空を行く」時代となり滿洲でもグライダー・スポーツが始まらうといふ時代の趨勢、大いに鑑みるところあり卅日朝うち揃つて航空會社の旅客機に試乘したが歸來後の感想。

◇…君「もう汽車や自動車の時代ぢやないよ、斷然空を行く時代だね、一時間百七十キロのスピードの快味はいはれない」

◇…さつきこんな調子で、ほやほやの航空總督ですつかり記者を煙にまいた土肥課長、身體に釣り合つてる話だと思つて謹聽してゐると、その次に、

◇…「だが、君、粟野君と僕とでは約四十六貫あるので、實は八人乘の機に大人五人と子供一人しか乘らなかつたよ」に記者は改めてその日の旅客機に同情したものである【寫眞右は粟野氏左土肥氏】

◇…君「いてゐるので何だと思つたら滿鐵の列車だつたよ、船は粟粒程だし、君關東州つて案外狹いち」…つぽけなもんだネ………。

ITO

東亞の謎 (16)
國枝史郎　挿畫 伊藤順三

松下伯の話 (四)

恐ろしいですか？、と伯爵にいはれ、次郎は微苦笑をしてしまつた。

さうして正直に

「恐ろしいですなあ」

と云つた。

「よろしい、よろしい、その方がよろしい」

我意を得たといふやうに、松下伯は頷いて見せた。

「正直でよろしい、その方がよろしい、恐ろしくないなどと威勢を張るより、恐ろしいと思つて用心した方が、たしかに安全第一ですからな」

こゝで又微笑して次郎を見たが

「しかしひどく恐ろしいやうなら手を引かれたら如何です。……今のうちなら遲くはありません」

「手を引く？………手を引くつて？………何んのことです？」

「私達と一緒に支那へ行つたら、もう絕對に手が引けないのです」

「と云ふのは今度の支那行きは、單なる遊覽ではないからです」

「………」

「武村！」と云ふより黃相を相手に戰ひをする支那行きなのです」

「………」

「併し、かう云つては何んですが私もぼんやり行きはしません。一切の用意をして行きます………同志も多數ある筈です………」

次郎は躊躇せず靜かに云つた。

「松下さん、僕、行きませう！」

「よろしい、いらつしやい！、いよいよ決まつた」

こゝで二人は微笑し合つた。

妙に次郎は愉快になつて來た。（こいつ途方もなく面白い事件になつてきさうだぞ）

さうして次郎は確信的に、松下伯と續々支那でぶつかりさうだぞ）

伯と行きさへしたら、何んの不安もない、危險もない、あつても結局は安全らしい——と、こんなやうに思はれた。

それにしても一體どんな目的とどんな計畫とを携へて、松下伯は支那へ行くのだらう？

さうして何うして俺のやうな人間を、仲間に加へやうとしたのだらう？

これが次郎には不思議であつた。

そこで次郎は云つた。

「それにしても支那行きの眞の目的は………」

「伯爵」

「云ひますとも、追々には」

松下伯は遮るやうに云つた。

「今はちよつと云ひかねます。……守る可き秘密は守らなければ不可ない」

「だが私や小夜子さんなどが………」

「小夜子さんは事業の大立物なのです」

「秘密をあの人が持つてゐるのです」

「………」

「あゝ、成程、あの人の肌が！」

「さよう、しかし沈默しませうよ」

沈默しろと云ふ！

何を沈默？

次郎は眉をひそめて了つた。

「れ、小枝君」

と松下伯は、珍しく次郎を「君」と呼び、いくらか命令するやうに云つた。

「今後は小夜子さんの肌のことに就いては沈默することに約束しませうよ」

ふうん、さうか、そのことなのか！

昨夜小夜子が云つたやうなことを、この伯爵も云ふんだな。

市の稅源漁りから注目される馬券稅
內地にならひ賣上高の五分で六萬五千圓になる

大連市政の根本改善に關する稅務委員會では現行市稅以外の稅源につき調査する事となり目下市役所財務課主となり愼重研究中で關東廳地方稅の徵收移管、仲居、女給等に對する遊興稅、競馬に對する馬券稅等に注目されてゐるが關東廳地方稅徵收の市移管は事務相當繁雜し入れ費を除く市の收入が比較的僅少なのみならず關東廳に於て果して移管するか否や疑問の節あり仲居、女給等所謂雇婦女に對する遊興稅も見方に依つては誅求者の嫌ひがあり、これまた考慮の餘地あつて現在では競馬に對する馬券稅が最も可能性あるものと見られてゐる、競馬の馬券賣上高に對する市稅の賦課は既に內地に於て實施され百圓に對し五圓、即ち百分の五だけ課稅されてゐるが若しこれを大連に於て實施すれば年賣上高百三十萬圓內外に達してゐるからこれの五分として六萬五千圓と云ふ新財源が得られる譯である、尤もこれが實施に當つては徵收義務を競馬俱樂部に負擔させる必要とするが、しかしこれとて市會の協贊を得て申請すれば差して困難でなく何れ近き將來に於て實施さるべきものと觀測されてゐる

全朝鮮總督軍と滿鐵軍對戰
全滿洲軍の上京を控へて 八月下旬に奉天で

今秋東京に於て開催される明治神宮競技大會には全滿洲軍精鋭をすぐつて大擧上京し一昨年來征した日本インターカレッヂエイトの雄慶應大學陸上部と對戰し更に西下して全京都或は全九州と對戰する豫定である、折から全朝鮮總督府チームは全滿鐵チームに對し挑戰し來つたが、今滿洲軍の中心とも云ふべき全滿鐵チームでは遠征の前哨戰と總督府チームの挑戰に應じ來る八月二十三日午後一時より奉天國際運動場に於て對戰することゝなつた、種目は百米、二百米、四百米、八百米、千五百米、五千米、百十米高障礙、千米スエーデン式繼走、走巾跳、走高跳、棒高跳、圓盤投、槍投、砲丸投で右の內二百米、八百米は滿鐵側より追加希望を述べたるもので出場人員は一種目につき三名とし得點方法は一等四點、二等三點、三等二點、四等一點とし、メンバー交換は八月十五日である

明大豫科と帝大チーム來征
確定した外來野球團

今シーズン招聘の六大學野球チームに對しては早慶明立帝の五チームにそれぞれ交渉中であつたが、早、慶、立は種々の事情のため來連不可能となり明大チームも渡布せしめシーズン中に來連し能はず結局明大豫科チーム並に帝大チームの二チームが來連することに決定、帝大は八月十日明大は八月十七日に入港のはるびん丸で來連それぞれ對戰することになつた、なほ明大豫科チームは大學チームに比敵すべき強チームで投手には昨シーズン好成績の戶來及び諏訪蠶糸の投手として中等界の雄腕見たる中村あり、その他中等學校時代に甲子園原頭に於て活躍せる一流選手を含むことであるから本シーズン來連のチーム中の最強チームとしてファンを熱叫せしめるであらう、明大豫科チームのメンバー左の如し

監督 岡田源三郎 [illegible]

江木鐵相はけさ手術
鹽田博士が執刀

【東京三十日發】帝大鹽田外科に入院の江木鐵相は胃癌の疑ひにて三十日午前九時十二分手術室に入り同十五分鹽田博士執刀の下に手術を行ひ同五十五分終了した【寫眞は江木鐵相】

二、三週間で回復か
鹽田博士談

【東京三十日發】江木鐵相は明日頃から食事も攝り得るだらう經過が順調に行けば二、三週間で回復するだらうと思ふが今から退院時期の豫斷は出來ない

病名は胃潰瘍

【東京卅日發】鐵相の手術には佐藤、稻田、坂口、茂在四博士、中島鐵道參與官が立會、腹部切開後胃と腸を繫ぐ道を新に五センチ程作つた、なほ鹽田博士は手術後左の如く發表した

病名は胼胝性胃潰瘍に因る幽門狹窄症と判明、胃腸吻合術を施行す、差當り案ずべき症狀なし

利用されるラヂオコンパス

埠頭ビル屋上に設置されたラヂオコンパスはその機能を發揮し今や大連入港船舶のみならず黃海渤海を航行する船舶に最も信賴されるべきコンパスとなり、從つてその測定回數も頗る多く雨霧濃霧の日にありては時に三十數回十數隻の航行船舶よりの要求に應じつゝあるが、埠頭海運係の統計による五年度數字を示すと方位測定件數は總計千百十五件このうち五月中の百二十二件並に七月ガス季節の二百二十四件はその記錄を作つてゐる、なほ通過報件數は計三百五回、報用報告件數五千二十六件に及んでゐると

世界早廻機ノーム着
紐育出發から六日十六時四十九分間

【東京特電三十日發】ポスト・ゲッティ兩氏の世界早廻り機は三十日午後四時（日本時間三十日午後零時半）ノームの東方二十六哩海岸のソロモンに安着した、ニューヨーク出發以來六日十六時四十九分である

無電もなく飛行する
落石で待呆け

【落石三十日發】ポスト・ゲッティ兩氏の世界早廻り機ウイニメイ號は二十九日午後六時ハバロフスク出發以來十三時間を經過せしも一語のラヂオすら發せられず徹宵警戒中の落石無電局員も「昨夜カムサツカ東海岸カム河口南西に當り彗星の如く火を發して水平線上に消え去つたのを神武丸が見た」と云ふ消息以外同號のコースに在る多數船舶よりも何等の消息なく爆音を聞いた報りもなくノームに宛て同機の消息を照會したところ今朝七時「多分日本時間午前八時から十一時までに當地に到着するものと思はれる」と返事あり同機は目下コースの途中に在る模樣である

體育指導者が聯盟を組織
八月に奉天で發會式

從來滿鐵沿線各小學校では研究會をつくり各部門に亘つて研究をなしつゝあつたが同研究會は研究と同時に執行機關の如き性質あるを以て自由なる研究を發表すると云ふより實地の統一的實施を主としたものである州外の學校體育指導者は附屬地が狹長に伸びて居る結果必要に應じて會合することが困難であるので、これ等の點に鑑み和睦を計ると共に理論と實際の研究をするために、かねてより計畫中であつた沿線各小學校體育指導者に依る聯盟を組織することに內定した、八月上旬奉天において體育講習會が開催されるが、それを機會に發會式を擧げ會長には學務課長を推し客員として衞生課員、視學等を推し學務課體育係が主として事務の聯絡を行ふ筈で右會の機關として來る八月頃から研究雜誌を發行する筈である、從來滿鐵經營者には安東大林校長の如き學校體育の競技化を絕對反對する一派もあり又教育專門藤教授の如き競技派とも云ふべき改革派も居り各自各樣の指導を行ひつゝある折からこの聯盟・組織に依つて眞に滿洲に適した獨自の學校運動が生れ國民體育の根幹たる學校體育に一道の光明を見出すことであらう

機關雜誌で研究發表
太田學務課長談

沿線各小學校の體育指導が從來まちまちであつたことは甚だ遺憾である、と云ふのは各指導者の會合が少く研究資料を持ちながらそれを發表する機會が少かつた關係に依るもので、此點から考へて今度の聯盟組織には双手を上げて贊成したので、機關雜誌では外國から來るニュースポツク或は內地に於て發表された研究、料又は滿洲に於て各自が研究した資料を發表する筈であるがこれと同時に從來の極端な選手制度的な競技會を廢して一般兒童が出場し得る聯合的な運動會を擧行したいと思つてゐる

沙河口納涼園開場を延期
設備を整へ六日から

本社西部大連支局後援の沙河口市場裏沙河口納涼園は既報の如く七月一日より開場する豫定であつたところ雨天その他によつて場內設備遲延したため來る六日より開催することに變更したが今年は特に例年とは趣きを變へ場內設備も主催者側にて多大の犧牲を拂ひ民衆的なものとして目下市內において流行中のベビーゴルフ及び半弓場をも新設し賣店方面は今年より新に加つたライオンカフエーが進出して大いに場內を賑はすこととなつた、なほ開場二日間は沙河口市場組合にて市場のサービスデーとし顧客に招待券を配布して入場者に福引及び新派ツバメ會一行の餘興催し物がある

秘密地圖の寫眞を返せ

奉天藤浪町一三番地後藤熊一氏は昨年八月下旬某所より入手した東支沿線ロシヤ陸軍秘密地圖四十六枚を賣込まんとその內大型寫眞一枚を市內元町二〇三番武藤留七氏に依賴せんとしたが、當時住所が判らなかつたので市內信濃町遼東カフエーに働いて居る同人の長女に知人を介して賣込み運動を試み一枚に送付すると共に後藤氏は更たが捗々しく行かずそのまゝとなつて居つたところ後藤氏は最近直接旅順の三宅參謀長宛照會なしたところそんな交渉を受けたことはないとのことでその後再三武藤氏に對しその寫眞の返還を迫つたが武藤氏よりは何等音沙汰がないので後藤氏は沙河口署に寫眞返還の說諭方を願ひ出でた

滿鐵大連工場のサンマータイム

沙河口滿鐵大連工場では既報の通り七月一日より八月三十一日まで間サンマータイムを實施するがその實施當初である六月三十日午後十一時（サンマータイムの七月一日午前零時）と實施期間滿了の八月三十一日午後十二時の二回にわたり汽笛を吹鳴する事になつた一般市民は非常汽笛と誤らざる樣注意して貰ひたいと

罪の親子が留置場で對面
母は附添婦で惡事を働き 息子は無錢飲食で詐欺罪

市內西公園町附添婦桑野ミネ(五三)は去月末市內鳴鶴臺八七番地小學校教師池上哲男氏方へ附添婦に出稼中、主人の金六十圓がいつの間にか無くなつたので嫌疑を受けひどく責められた結果、つい惡心を起し竊取し、借金その他に消費した旨を告げたので池上氏は直に大連署へ屆出た、大連署でミネを拘引取調ると池上氏に自白した竊盜の事實を全然否認し引續き留置取調てゐるが、ミネの長男で桑野三郎(二七)は去る十九日竊盜罪で旅順刑務所未決に收容されてゐたところ、檢察官は少年の前途を思ひ起訴猶豫の恩典により去る十九日出所したが、それにもこりず二十五日夜浪速町ナショナルバーで福昌公司の社員だと僞稱しボーナスを貰つたから散財させてくれと六十餘圓を無錢飲食したことが發覺、詐欺罪で卅日大連署和田刑事に逮捕されたが、罪の親子は約半年振りで留置場で對面し流石母親は淚を流してゐた

ボロトラに佐藤惜敗
全美庭球大會

【ウインブルトン二十九日發】全英庭球選手權大會成績左の如し

▲シングルス準々決勝

ウッド（米）四—六、六—四、六—三、六—一 ヒューズ（英）

シールヅ（米）六—三、二—六、五—七、七—五、六—一 オースチン（英）

ボロトラ（佛）六—二、六—三、四—六、六—四 佐藤（次）

ペリー（英）六—四、八—六、七—五 ヴアンリン（米）

▲混合ダブルス二回戰

ホッヂス、マツクルチイ孃 六—三、六—四 川地、ガレイ孃（佛）

佐藤（俵）、トーマス 一—六、六—一、六—四 ランドリ、ヌーフエルド孃

コーシエ、ストール夫人 六—三、六—三 三木、ドロシイ孃

安達の邦人慘殺さる
馬賊の兇行

【ハルビン特電三十日發】東支東部線安達一道街居住大阪生れ岩崎菊千代(三九)は二十七日朝十時馬賊のため慘殺され、急報により所轄チチハル署より現場に急行したが被害者は昨年春までハルビンモストワヤ居住中谷某の家に寄寓して居たが家庭的關係から單身安達に雜貨商を營んで居た

近く選擧
副組合長 水上行商組合

當地水上行商組合副組合長近藤基衞氏が數日前死去したので丸く收まつてゐた同組合內部にかなりの動搖を來してゐる、卽ち組合規定によると正副組合長その他幹部役員の死去の際は臨時總會を開き補缺選擧を行ふ事になつてゐる、今日迄故近藤氏が副組合長として所謂現齋藤角次郎組合長を助けて組合事務の遂行に努力して來たところは內外ともに認めるところで一部ではむしろ近藤氏の組合であるとまで云はれてゐた程で、從つてこの際近藤氏を失ふ事は齋藤組合長の今後の事務執行の上に影響を來すだらうといはれてゐる一方幹部反對派においてもこの際當然自分の方より副組合長を推薦せんとしてゐるから來るべき臨時總會は相當波瀾を見るものとされてゐるなほ總會の日取りは目下組合顧問岸軒氏が內地に歸つてゐる關係で決定を見ないが岸顧問は近く急いで歸任協議の上善處する筈である

亭主を棄てゝダンス場へ

十七歲も年上の男から四年間もなめられるやうに可愛がられた生活を送つてゐた女がその男を嫌つて逃げ出し「大連では七月一日からダンスホールが出來る一つダンスの教師にでも」と廿八日午後入港の濱通丸でやつて來たまではよかつたが手配により水上署員からドッコイと押へられた、女は山口縣長府生れ菊地弘子(二)と云ひ廿九日早速呼出され叱り飛ばされた揚句「例へ歸つても又出てやる」なんて鼻息なので「じや親父のところに意見を聞いた上で」と云ふ事に話が纏まりその女は悠々としてギオンカフエーに行つたが「ダンスのお相手は一時間五圓にしますわ」とシヤアくたるものである

ベンゾリン事件續行公判

ベンゾリン事件續行公判三日目は卅日午前九時半より大連地方法院森本裁判長係り開廷中村辯護人は吉白川のため無効の法律を以て國民を罪に陷し入れんとする態度は法、國の安寧秩序を亂すものとのことであると說き起し法理論で廳令の無效を力說した、次いで白川の人と成りを辯じて事實論に入り約三時間に亘り熱辯をふるつた、午後は長、藤両辯護人の辯論ある筈

金庫引揚作業
明日から開始

愈々一部を旅順に移した片岡弓八氏一行のペ號金庫引揚げ作業はその後諸準備萬端整ひ豫定如く七月一日初もぐりする事となり一同は餘裕を見せて三十日午後旅順市內の見物をした

防空演習の招待會

大連防空演習に關し市役所主催で七月六日正午早苗小學校講堂に於て演習參加の飛行隊員並に軍部關係者招待會を催すが、會費一圓五十錢、出席希望者は四日まで市役所總務課に申し込み會券と引換へて貰ひたいと

木板藝術展

一日二日兩日滿鐵社員俱樂部に於て高見澤木版社主催の木板藝術展覽會が開催されることゝなつた、浮世繪蒐集家であり研究家だつた故高見澤遠治氏によつて創造された「高見澤版浮世繪版畫」を同氏沒後今回來連した上村益郎氏並に高見澤忠雄氏その遺鉢を承けて高見澤木版社を創設し、一葉千金の原畫を凌ぐ精緻なる復刻に成功したもので今回へ開さるゝ作品は浮世繪稀版畫世界風景連作版畫一切を網羅し當地では初めての催しである

無料揮毫盛況

五日間に約五百點の受付をなし近頃にない盛況の無料揮毫大會はいよく三十日午後六時で受付けを締切るなほ會期中に申込み全部を完成出來ぬ時は花屋ホテルに於て申込みの分を揮毫し全部終了後、三蕭伯は沿線を視察し七月中旬歸京の豫定である

全國代表美人

電通主催第二回全國代表美人本社特選の聯合廣告は卅日附朝刊五面に掲載した通り全國有名商品の宣傳廣告中に滿洲に於ける本社特選の美人連を配したものである

三青訓記念式

常盤、大廣場、沙河口三青年訓練所は聯合して七月一日午後七時より大連常盤青年訓練所に於て青年訓練所記念式を擧行する筈

夏・涼風に乗つて
斷崖の突端に海神廟を祀つて 漁民はパイレートの五馬島へ
長山列島めぐり（五）

◆…風はいなさだ、海の風だ、潮は引き潮、汀は遠い、今朝は海洋島にさよならだ。

——ほーい、機關長、エンジンをかけろッ！ゆふべの夢にムスメを見たか？

コッチリと汀に建つた支那家屋あれが

［ム］スメ達の塒だ、九月迄のホームだ。

——今日のコースはどこだい？

船長、また海賊島かい？

——五馬島、大耗島、小耗島いづれも、パイレーツ（黑い）レッテルまがひの凄いのがゐますよ、泊りは獐子島だが、そこまでが恐ろしいや。

——脅かすない、船長、海賊なンざア、雨、坊主に河童の屁だ。

◆…捕鯨船に、海洋島に、さてまた哀しい日本ムスメにはいちやいして、舳がまはる。

——ほらさ、三角帆だ、南の船だ、舳に光るのは巨鮑の眼だ、いゝえさ、龍神の寶玉だ。

［三］角帆を三枚ふつて、千石積の戎克がゆらりと遊ぐ、南支から鱶鰭乾魚買出しの戎克だ。

——おーい、五馬島だ、漂緑の汀だ、船長、舳飯で釣らうか？

◆…法院の一行が、壞れた支那家屋で、海賊事件の檢證を濟ませる間、僕等はカメラを擔いで島を廻つた、渺瀰に臨んだ斷崖の突端に海神廟が一ッ、荒海の眞ン中に忘れられた五馬島の全貌は山巓から見ると、鳥賊脚のやうに美しい

——これは狼煙臺だれ。

——島と島との唯一の通信機關され、頑固な石疊だ、のろし臺はおよそ長山列島の島々の山巓を飾る唯一のデコレーションだ、雜木一本もなく、禿上つた山々の上に堅牢に築かれた石の、のろし臺、これは倭寇の防禦の遺物だ。

◆…二十四挺櫓の八幡船に乗つて、鎧囿

［日］本刀を漕ぎ抜けた、倭寇が、毘旋を押し立て赤褌の裸形、日本刀一本を背負ひこんで南支那海を荒し廻る足溜りがこの長山列島の港々だつた。

——のろし臺は倭寇に備へて、築かれた、今ぢやア、それが艦艇の偵諜臺に使はれるさうだ、この島の住民は漁民だ、だが、もつと有利な職業は、海賊だ、數年前の厳冬、暴風を避けた漁船は、島民の餌になつて殺された。

——艦破して歸つてる奴を、ほくくやつゝける、積込んだ貨物は掻ッ攫ふ、船は、錨を出して引き切つちアふ、堅い船艦は[illegible]にいゝんでれ。

——呪はれてあれ！狼煙臺よ！、往昔、倭寇に備へた

［狼］煙臺は、今、海賊島唯一の固定資本になつてゐる。

◆…おーい、船長、檢證は濟んだ、海氣味惡い、こんな島、早く錨を上げやうぜ、水すましのやうに艇に集まつて來る戎克の漕手は島の小童だ、みンな裸形の銅佛。

——それもよ、バイロン卿の子孫たち、銀貨をやるよ、銀貨だ島の童達は銀貨の交換價値を知らない、穴のあいた日本の銀貨はいやだ、帽子兒を見れといふ。

——ゴツデム、バイロンの子孫ホイ、帽子兒だ、潛つて拾つて來い。

［雲］今日は獐子島が塒だ。

丹の遊ぶ島、海參の山の島、霧の晴間に大長山島が見える【寫眞は五馬島鳥瞰圖】

天氣豫報 一日

南東の風 曇

滿潮 午前十一時五分 午後十一時二十分

干潮 午前四時十分 午後十時五十五分

けふの小洋相場（正午） 金百圓は二百二圓七五錢

曖流阿修羅館（110）

生田蝶介
挿畫 藤井紆遠

蚊遣香（一九）

藏は開いてゐるやうに見えたが土戸の方は開いてゐたが中戸がみんな閉まつてゐた。

「おゝ、これは閉まつてゐる」

手をかけて見て、

「錠までかけてある。此所が狙つたのではないのかな」

がちやがちやさして、

「土戸は開けるには開けたが、この錠があけられぬので諦めてしまつたものであらう。馬鹿奴が」

其處へ旦那衆が來て、同じやうに錠を觸つて歩いた。

「何處にも居ぬことを見ると、てつきり藏の中へ入り込んでゐるとおもつてゐたのに、これでは藏の中でもないらしいな」

と、中村瀬四郎が岩附に云つた

「はい」

岩附は屋根の方を透すやうにしたり、伸びあがつたりして見てゐた。

「隨分多勢だつたから、あれだけそつくり隱れることは出來ない筈です。屋根にでもへばりついてはゐないかと思ひましたのですが…」

「何か餘ほどのことを企んでへりこんだのだつたであらうが、藏が締つてゐるので手も足も出ずに、すぐに歸つて行つたものであらう」

「でも、いまゝで、あの家人たちの部屋で話してゐたと云ひます」

今泉覺左衛門が手柄がほに云つた。

「ではどうしても此所いらをうろついてゐなければならぬ筈ぢやが」

由比茂三郎もあらためて暗い物蔭を見廻した。

「矢尻は切つてないか」

稲澤が云つた。

「なる程」

皆が左からと右からと、藏を包むやうにして、ぐるぐると廻つた。どの藏も、皆で一時に廻つて見た。何處も提灯を上げたり下げたりふりかざしたりした。

「無いな」

「怪しい所は無いな」

出合つてはお互に云つた。

幾度も幾度も、きりもなく見廻つてゐる奴がある。

「馬鹿、もういゝ、いゝ加減に止めんか」

覺左衛門は何かのむしやくしやを若者達に怒鳴りつけた。

「でも、ひよつとしたら」

岩附は考へ考へ、上の方ばかり見てゐる。その瞳に、

「や」

藏の上の窓が、暗の中にどうもぼーつと色がついてゐるやうに思はれた。それもはつきりではない。

「目のせいか知ら」

提灯の影でも映つてゐるかと思はれる位の色だが、どうも窓の内部から灯が匂つてゐるやうな氣がする。

「どうもさうらしい」

その氣で見ると、どの藏も、どの藏も窓がいくらか明るいやうである。

「旦那、稲澤の旦那」

と、つい自分とすれすれに立つてゐた背の高い與力稲澤彌一兵衛に話しかけた。

「うむ」

「あの窓が見えますか」

「何、窓?」

「へえ」

「うむ、あれは窓だな」

「えゝ、窓とわかりますか」

「わかるわかる、成程、これは」

「怪しいでせう」

「居るな」

「居るやうです」

浮話

◇…東□館に陣取つて斷然頑張つてゐる新青年座の面々、四百五十圓の金を前に見せつけられて「我々は金で動かぬ」

◇…その新青年座、實は嘉村高明の外は俄仕立の座員なぞと内紛からお互に洗ひ立てしたとの風評

◇…一番同情を買つてゐるのは鳥居正で、ひとりぼつちでは劍劇もならず自分の座員も呼べず板挾みになつて寄らば斬るぞの身構へもならない始末

◇…病驅をおして撫土前來た[illegible]しつゝあつた村上演藝部の村上榮氏が大連醫院でもう絶望だと傳へられてゐる

攻防千里を行く

◇久し振りの幕末もので、古海卓三監督作品、材料は例によつて近藤勇で、その人間的解釋も從來のものと大同小異であるが、唯變つてゐるのは伊藤甲子太郎と近藤勇との關係で、これは從來の新選組末期の物語りを幾分明るく朗らかにしてゐる。

◇市川右太衛門の近藤も渡邊對の二役であるが、性格の變化には相當成功してゐる。但しダブルロールの手ぎはには餘り感心しない。大江美智子の松奴は成功武井龍三の伊藤甲子太郎は一寸役が重もすぎる。

◇前半は非常にテンポも早く、樂に見られるが、後半は少し重複しすぎた感がある。殊に茶屋へ隊士の急使が來るあり、最後仇打はいささか無理なストーリーの運びかただ。が……とにかく久し振りの幕末もののことだから劍劇ファンを充分樂しましてはくれるだらう（南座上映中）

グロダンス法度
花園歌子一座の上演に 警察からのお達し

「肉を四疊半褌にひさがす」と啖呵を切つて、女をあげた花園歌子と、新青年座及び澤正一座の劍劇俳優鳥居正合同一座は二十七日から大連劇場で開場してゐるが、初日に上陸した花園一派のダンス中

挑發的 な「ハワイアンダンス」及グロ味たつぷりの「性の惱み」は高尚な大連觀衆層の顰蹙を買ふほどの醜惡ぶりで臨檢した藤井保安主任、内田檢閲係も、その露骨的なしぐさに面をそむけ、二十八日早速代表者を呼出して公序風紀上の立場から、右兩種のダンス公演を禁止したが、同一座では二十八日夜、給金不拂問題から新青年座員間に憤慨勃發し、出場を前にして東旅館に引揚げて幹部を牽制し、ヤツと話をつけて急場を凌いだやうなドサクサ騒ぎで演じたが、座長格の鳥居正など座長とは名ばかりで、神戸からヒヨツコリ一座に加はり

得意の 劍劇で觀衆を唸らせやうとしてゐたところ、座が一向劍劇に不慣れた連中ばかりのため型ばかりの劍劇でお茶を濁さねばならぬと滯してゐる始末で、一行中には舞臺裝置の出來る者もゐず、ダンスの舞臺照明等にしても、各場毎にゴテついて觀衆の不滿を買つてゐる

本社特選 新棋戰（其二）

香落 五段△齋藤銀次郎
香角交番 二段▲橋爪敏太郎

【圖は一五歩迄の局面】▲橋爪氏 持駒 ナシ

△齋藤氏 持駒 ナシ

△五七銀 ▲五四歩
△五九角 ▲四二銀
△七六飛 ▲六四歩
△七七桂 ▲六三銀
△四六銀 ▲八四飛
△二八玉 ▲七四歩
△同歩 ▲同銀
△七五歩 ▲六三銀

【土井八段講評】▲橋爪君の五四歩は作戰を誤つてゐる。九二飛、五九角、九六歩、同歩、同飛、九七歩、九四飛、七六飛、八四飛と一先づ九筋の歩を切つて指す方が良い △齋藤君の四六銀は早い。直に二八玉と寄つて模樣を見る處である ▲橋爪君は桂を利用して徐に敵の浮飛車を壓迫の含みを以て八四飛と浮き、そして七筋の歩を交換したのは至當の指手である。

【萩原六段解説】橋爪氏の五四歩は一五歩と位を取つたから持久戰模樣に出たものであるが五二金と指しては六七銀と指されて、六四歩、六八角で次に七六飛と浮飛車にされる。何れにしても一五歩と二手を費してゐる關係上九筋の攻めが十分に指せない。故にこの五四歩は一旦評の如く九二飛と廻り敵九八飛なら七六飛と浮飛車に出來ずして持久戰になると一筋の位勝が非常に響く事になる。又九八飛で五九角なら九六歩と端の歩が切れて敵の八九桂の捌きを牽制することになるから、たとへ浮飛車にされても下手は指しよいのである。橋爪氏の四二銀も持久戰にする含みで、此處で九六歩と攻めても同歩、同香、七六飛と捌かれて面白くない。齋藤氏の七七桂は早計である。敵に六五歩と攻められたら七七桂で却つて駒の捌きが付いてよいから此處は二八玉と寄る方が順である。橋爪氏の八四飛は敵の七七桂早計の爲め、此處は七二金と指して次に八三金、七二飛の含みで出る方が、上手は飛車の進みに窮する事になつて指よい。

女學生ローマンス

しばらく上映館がなかつた河合映畫がけふから大日活に上映されるスチールは吉村操監督の現代劇で琴糸路、松枝鶴子、中野洋二らが出演してゐる

米大統領、佛國の留保條件に反對
交渉樂觀を許さぬ

【パリ二十九日發】アメリカ財務長官メロン、駐佛米大使エッヂ氏は本日フランス首相ラヴアール、藏相フランダンラ氏と會談モラトリアム案につき協議し、協議後メロン氏は長距離電話をもつてワシントンのフーヴアー大統領に會見内容を報告打合せをなしたが、フーヴアー大統領はフランスの留保條件に對し反對であり米佛交渉は樂觀を許さぬものがあるさ

米佛兩國の意見相違點

【パリ廿九日發】戰債賠償金モラトリアム案に關する米財務長官メロン、駐佛大使エッヂ氏とフランス政府首腦部間の米佛交渉は廿九日も午前十一時から二時間續行されたが、米佛間意見の相違點が具體的に明瞭になり、且つ兩國代表それぞれ僅少の讓歩を諾したのみでそれ以上の歩み寄りに難色あり交渉停頓の形に陷つた、しかして意見間隔の諸點は佛國側は

賠償金支拂猶豫分は二年乃至五年以内に全額を完濟すること、支拂保證方法の設定、バーゼル國際決濟銀行のクレヂットにはドイツ以外の國も均霑すること

を主張し米國側は

賠償金の二十五ケ年以上の長期年賦辨濟、對獨クレヂットのみの實施

を主張してゐる、若しフランスが大讓歩して解決するとも議會はこれを承認せざる形勢ありてラヴアル首相は目下進退兩難の形である

【寫眞はラヴアル首相】

米佛代表あす第四次の會見

【パリ廿九日發】フランス首相ラヴアル、外相ブリアン、藏相フランダン、豫算相ピエトリ氏は總理省次官ポンセー氏を加へ午後九時半内務省に會合、アメリカ代表メロン、同大使エッヂ氏を招き第三回會談を行ひ十一時散會したが、探問するに何等の進展を見なかつた、第四次會議は七月一日開會される

フーヴアー景氣で邦人損害約五十萬圓
錢鈔取引人や客筋今や金策に大童

去る二十日米國フーヴアー大統領の戰債休日案の聲明により一躍世界景氣の轉換を來したがこの聲明の電報が大連に來てより俄然銀及び株價の暴騰を來し、なかんづく銀の如きは四十一圓臺より一躍四十七圓臺に跳上つた、當時まだかも日本人側は賣りに廻つてゐたものが多かつたため可成りの打撃を受けたもの多く、この一週間に錢鈔市場における日本人側の損害約五十萬圓と目せられてゐる、この追證五萬圓だが不景氣な今日五萬圓の現金を揃へることはなかく／＼の苦痛で取引人、客筋は大まごつきで金策にさび廻りそのために正…

歩み寄つて妥協點を見出す
滿鐵と銑鐵共同組合側の交渉
十河理事近く歸任

滿鐵販賣部銑鐵課長三浦又三氏は去る六月一日上京、當時滯京中の販賣部長十河理事等と共に例の銑鐵共同組合改正問題について種々内地組合側と交渉を重ねつゝあつたがいよ／＼大體の根本問題に於て妥協點を見出したため十河部長は三浦課長を後に殘し七月五日神戸出帆のうらる丸に乘船、八日大連に歸着することゝなつた、從つて細部的な

具體的問題とも見るべき組合への賣込量、價格等に關しては引つゞき三浦課長が交渉の衝に當るものと見られてゐる、今回共同組合改正に就て議論されてゐた點は組合の銑鐵買取方法および販賣方法の二點で、販賣方法の改善案としては組合を共同販賣會社組織とする點にあつたが、本案については組合の取引販賣人側に強硬な反對があり遂に今回は決定を見るに至らなかつたものである、銑鐵買取方法即ち

組合員よりの銑鐵納入方法は内地側組合員たる輪西、釜石、兼二浦鞍山銑を持つ滿鐵との間に完全に主張の相違を來し今回最も議論の沸騰した問題で、内地側としては第三期（自七月至九月）新買取數量の協定について現在の各製鐵所のストックを無視しその出銑量のみによつて協定せんとし出銑量の多い結果當然ストックの多い鞍山側としては現在のストックを考慮に入れてこれを定めることを主張して來たものである

しかしてこの根本問題解決の内容に關しては滿鐵販賣部は發表を避けてゐるが、大體内地側の大讓歩によつて圓滿解決を見たものと觀測される、本銑鐵共同組合改組問題の紛爭は四月以來のもので從來の協調をつゞけて來た銑鐵買組合さは既に

協調は破れ七月以後は…

漢口の竹皮輸出減る

國民政府の竹皮專賣法が龍頭蛇尾に終つた結果最近に至り竹皮の先物取引が盛んに行はれつゝあるが今年の相場は精製品百斤につき六十五元乃至七十元を唱へてゐる、しかして今年の産出見込數量は前年の約六割五分見當と見られてゐる

紐育株式市況

【ニューヨーク二十九日發】本日の紐育株式市場は前日に比し活氣減殺利喰賣多く午後三時引際に引返して鐵道株は軟弱、産業株も低落、スチール株は二弗八分の一安に引けた

…際、滿鐵邊の貸附係りは久し振りに忙しい思ひをして少額ながら貸出されてゐる

大連油房界早くも夏枯期に
六月中の豆粕生産高先月に比して激減

大連油房聯合會の六月中に於ける豆粕生産高は二百三萬四千二百枚にして、これを五月中の生産高に比較すると百十七萬八千三百枚の…

依然として高値を維持して居り、これがため内地と當地とは再び逆轉し來し需要は頓に減退するに至つた、從つて六月初旬には三十五工場が毎日九萬枚平均の生産を示してゐたが、漸次買氣衰へるに從ひ月末においては二十二三軒、生産高も四萬枚乃至五萬枚に激減し更に今三十日には二萬六千枚、操業工場も十五軒となつて居る、かくて内地方面では需要期を經過し大體の手當も一巡した狀勢にあるから七月に入れば

一段と生産高は激減するを免れまい、市場内に於ける取引情況の如きも買氣の杜絶に從つ…

大連港にて船舶が自分で喰つた石炭

一年中に大連港で船が自分で食つて行く石炭の量はザッと四十七萬噸、大連港から積み込むバンカーにつき海運係が作つた統計によると五年度は四年度に比較して約十五萬噸許り減少を示してゐる、勿論これは入港船舶の減少を如實に語るところだが大體において本年度における燃料炭積込みの狀態は頗る良好で事故の發生に基因する休止は殆どなくその内譯を見るとミチエナー船の積込量六萬四千二百廿噸、積込作業船撫順丸によるものの七萬一千百四噸これ等船による積込量合計十三萬五千三百廿四噸に達し燃料炭の手積（香港式門司式）十七萬四千五百六十三噸で從つてその餘のものは苦力の力によつたものだ

支那の棉花逐年増産

…十五年　六二四三、五八五

密輸取締りのため領海を十二海里に
南京政府が上海税關を通じ布告
我漁業家に影響甚大

當地某社への情報によれば、南京政府はこのほど上海税關を通じて密輸取締のため領海を十二海里さする旨布告した、國際公法の上からいへば領海は三海里を普通とするが、六海浬または十二海浬を主張する國が現はれ、十二海里を主張する國に露國と米國がある、米國は酒類密輸の取締上十二海里を實行してゐるわけであるが、今回南京政府も米國に倣つて十二海里としたものである、かくて右布告は表面密輸取締のためとあるも結局は一切の事に領海十二里を主張…

…であると觀られてゐる、しかもこれは支那沿岸に於て漁業に從事する日本の漁業家に及ぼす影響少なからざるものがあるので、右は通じ外務省に對して適當な措置を講ずべきを信賴し、その決定を待つてゐる

滿洲市場總まくり

奉天取引所　（三）　D記者

市場開拓の眞使命
大豆や高粱の上場

奉天取引所がもつ大きい將來への使命は營業科目にあつた特産大豆と高粱の上場を本年三月から開始したことである、原田專務は「滿洲交通路の中心に立脚點をもつこの大奉天、しかも滿海沿線に流れ出る大豆、高粱の東山地方物を奉天に吸收しさへすれば市場開拓の使命は達せられる」との織込みから始められたのであるが次に奉天における特産取引と市場の關係について述べてみよう。

◇

奉天に於ける特産物は滿海沿線の大豆と、北寧沿線よりの粟と、滿鐵線によつて搬入せられる高粱とが主なるものとする。高粱は主として地場に於て消費せらるゝは、さして現在の狀態を以てみれば、滿海方面より北寧線へ連絡輸送せらるゝものが相當數量に達して居り北寧線の粟は主として滿鐵へ向けられるものであり、又滿海沿線の大豆は大部分滿鐵線乃至北寧線に通過連絡輸送せらるゝものであるかゝる狀態にあるとき、大豆及高粱を當地取引所に上場せんがためには相當の困難の存することは、素人にだつて明白な事實である。奉天取引所における特産上場問題は、この第一歩に於て、安東取引所における粟上場問題に髣髴たるものがあるのだ。

◇

一歩を進めて其の…

きものは、取引物件を出廻普通品としたことに存する。現在の…標準品は滿鐵の混保大豆における二等品に相當するものであるに、奉天取引所の特産取引は二等品を以て標準物件さするのである。その第二は建値を現…さしたることに存する。銀行…いて完全に現大洋建値が圓滑に行はれ、現大洋建値さしてのみ現大洋…ここを前提さしての可能が存する。更に又、現大洋…の影響は、支那側官商方面の…を防止する結果を招來すべき…に、その取引高は、滿洲特産…における支那側官商方面の絶大…地位より觀て、甚少なるは又…を得ない事情である。

が併し、これ等のことは…信用自體の稱するところに依…あつたのだ。普通品を標準品…る實たることよりもむしろ長…ることも、更に又其の取引を…等とすることも、共に滿洋…

…であると觀られてゐる…なく、既に上場したる以上ある成績を擧げることに向つてこそ取引人も取引所も取信も一つて奮勵と研究とを續けられんことを祈つてこの項を終へる

…取引信用の關係は、密接不離にあるものであることは言ふまでもないことであるに拘らず、ともすればこの兩者の關係は等閑視さるゝ傾きが多い。取引人は取引所の信用であり、取引所あつての取引人である。お互に扶助し、扶助し合つてこそ初めて相互の發展が期待し得られるのだ。公正なる感情問題を避けて、公正なる觀念の下に、明るい握手が取引所の如き、撫順金融民總の下、この公正なる觀念の下に行はれば、もつと速かにも解決し得たであらう、この圓滿なる發達の…を望んでおく。

黄塵

畜産主任會議及び滿鐵東京支社主催の懇談會に出席のため滿洲重要物産組合書記長照井長次郎氏は特産三團體を代表し、一日出帆の香港丸にて東上の筈である

◇…金の貨幣價値が餘りに高過ぎるのに對して物價が著るしく低下したことが今次の不況の根本原因たる事として…

◇…この根本原因に氣がついて最近大分その間の調和をとるやうな企てが試みられんとしてゐる

◇…その一つの現はれとして近く實現せんとしてゐる日銀の保證準備擴張を擧げることが出來よう。

◇…日銀の保證準備擴張は結局通貨の膨脹であり通貨の膨脹は物價の騰貴を齎す要因となるのは當然の歸結である。

◇…外には米大統領のモラトリアム提議あり、内には日銀の擴込徴收次いで準貨更に保證準備擴張が實現せんとしてゐる。

◇…内外ともに財界の空氣は一轉せんとする機運に向ひつゝあるこの際徒らに過去の不景氣に怯えて萎縮してゐる場合でない、明日の黎明を待望しつゝこれに備へる必要があらう。

照井長次郎氏上京

山縣通市場と市當局の意向

大連山縣通公設市場は曩に市…築と分場設置…市當局に出…

東南行の北滿大豆

十六年　六、七二二、…
十七年　八、八三九、…
十八年　七、五八六、…
十九年　八、八〇九、…

端午節明けの六月二十一日…ルピンより貨物積されつゝあり、豆は一日平均南行六千廰、東…百二十五廰（利達公司及エキ…レーブ扱ひ）に達してゐるさ…ある、このほか地場油房の…は二百廰で合計七千二十五…出廻りは一日平均三千廰…れ、結局四千廰宛の滯貨減…ゐる、故に右の積出狀態が…持續するものと假定すれば…十萬廰を發送することにな…る二十一日現在の北滿滯貨は…一萬六千廰であるから差引…萬六千廰を明年度に持越す…ないことになる、然しながら…の旺盛なる積出は爭鬪観さ…るから必ずしも永續性を有…のはいへない、從つて持越…アー景氣が原因ぜるもの…二十萬廰を下らぬもの…

市場電報

錢鈔
材料落付き鈔票保合

今朝海外銀塊は倫敦近物先物とも十三片四分の三（十六分の一安）紐育二十九仙八分の一（八分の三安）孟買四十四留比十六分の十三（四分の三安）と小反落を入れたが上海標金が弱保合を傳へたので保合つた、滙申七十一兩九二五滙畑六十九兩六五、大洋百圓十錢、英米クロス八十六仙三十二分の九（三十二分の七安）米支三十二弗八分の一（八分の五安）米日四十九兩四十仙（一仙安）

◇**定期取引**（單位錢）

	寄付	高値	安値	大引
期近	四三・五〇	四三・二五	四三・〇〇	四二・七〇
遠期				
出來高	期近四百三十二萬圓			

◇**現物取引**（單位錢）

	銀對金	銀對洋	金對洋
九時	四二・八〇	一二三・五〇	二三三・五〇
十時	四三・六〇	一二三・一〇	二三六・七五
十一時	四三・五〇	一二三・二〇	二三六・三〇
十二時	四二・七〇	一二三・二〇	二三七・五〇

◇**定期喰合高**（廿九日帳入）

品名	前日比較	增減
大豆	四五一八車	一三三二車
高粱	六七八車	△ 五車
豆粕	七八六千枚	四三千枚
豆油	四一〇五百箱	△ 五百箱

出來高　大豆（裸物）五車、豆粕二一三〇、二一三〇、出來高一萬六千枚、豆油一六五〇、一六四〇、出來高四千箱、高粱三四二〇、三四二〇、出來高二車、包米出來不申

特産

大豆反落
銀價の浮動で

◇現物前場（銀建）

株式

內地株ボンヤリ
鐘新獨歩高

株　けさ大阪の寄は諸株共二三十錢安とボンヤリを示し東京短期の東新も一圓安の四十圓臺割れに寄つた▲海外材料が米棉の三十五ポイント安スチール株二弗安倫敦銀塊一ポイント安と一齊安を入れたためでもあらうが此邊押目當然つくるべき所であらう▲このまゝ一氣に走れば高なぐれさなるは必定で相場の壽命も又短かくなる譯であるから相當押した方が却つて良いしかし貿易の出超などを眺めて大して押目もないかも知れない

糸　米棉情報はリヴアプール安を入れ軟弱に寄付きその後株式安を眺めて更に低落し引際一部の買ひ戻しで錢分引締つたさあり▲結局現物三十五安先二十二乃至三十四ポイント安と反落を入れ大阪三品は受渡休會で關相場は二三圓安といふところらしい▲綿糸も一氣に二十圓上げの後であるから牛値押があつて出直れば申し分のない相場であるがそれも結局米棉次第であつて大した下げは期待出來ないかも知れぬ

大新十錢安、鐘紡八十錢安、鐘新三十錢安、東京短期の東新も一圓十錢安とボンヤリを入れ當市は定…

定期受渡前月より減少
六月卅日限

株式出來高（二十九日）

定期	三、八三〇枚
現物	一、三一〇枚
合計	五、一四〇枚
早受渡手形	六、一四〇枚
金額	八三、三九五圓
早受	八七〇枚
金額	一三、九七〇圓

當限受渡高は株數三千八百四十枚代金五萬三千六百十圓、一株平均値十三圓九十九錢で之れを前月の受渡に比較すると株數において二千五百枚代金において二萬六千九百八十圓の共に減少を來してゐるが一株平均値は一圓二十五錢の値上りを示してゐる受渡に客を示せば左の如し

▲五品株（渡方）山田三七〇、伊藤政一一〇、伊藤久二〇、鎌野一〇〇、早渡二、七七〇（受方）山田四五〇、伊藤政二〇〇、德泰一五〇、橋本一〇〇、笠間二二〇、岡村八四〇、三谷二五〇小林四一〇、早受七五〇計三、三七〇枚

▲豆信株（渡方）篠田三〇、早渡一四〇（受方）白川二〇、篠田三〇、早受二〇、計一七〇枚

▲新豆株（渡方）早渡三〇〇（受…

奥地市況

錢鈔

奉天（現物）	一三六、〇〇	―
奉天票（先物）		
大洋票（現物）		
開原（當限）		
安東鎭平銀（當限）		
哈爾濱（大洋）		

特産

▲大豆

		寄付	大引
長春	六月限	一五、一〇〇	一五、一〇〇
	七月限		
	八月限		
哈爾濱	七月限		
	八月限		
	九月限		

▲高粱

		寄付	大引
長春	六月限	六〇〇	六〇〇
	七月限	六六五〇	六六七〇
	八月限	六六〇〇	六六五〇

爲替相場

正金（金勘定）・鮮銀（金勘定）

倫敦向電信賣、信用付三月買、米國向電信賣、同六十日拂買、紐育向電信賣、上海向電信賣、日本向電信賣、同十五日拂買

上海標金

手形交換高

商品

絹糸受渡

東京期米・大阪期米・東京株式・大阪株式・大阪綿花・横濱生糸・大阪綿糸・印度棉花

上海爲替情報

銀　利通社

埠頭在庫貨物

6月25日（單位瓲）

品名		本年ノ本日	昨年ノ本日
大豆	混保	57,765.6	46,768.7
	非混保	20,087.5	
	白眉豆	3,638.1	
	青豆	512.9	
	合計	82,004.1	58,133.0
小豆		7,568.2	1,851.0
[illegible]豆		1,009.1	1,826.7
高粱		19,199.2	3,304.6
包米		1,227.0	2,379.1
大米		876.2	13.1
小米		289.0	309.5
[illegible]子			228.4
[illegible]麥		624.0	1,314.1
芝麻		31.6	57.4
大[illegible]子			963.1
小[illegible]子		141.6	1,229.0
[illegible]子		1,265.8	93.5
[illegible]生		3,963.4	5,075.4
[illegible]		996.8	770.0
[illegible]粕		10,956.5	8,446.5
雜粕		2,412.3	624.6
獸骨		457.9	109.0
豆油		3,634.4	3,284.8
其他ノ油類			
麥粉		1,002.5	14,633.3
燒酎		4.0	77.9
セメント		1,861.0	2,198.3
鉄[illegible]子		488.2	1,122.9

家庭

滿日婦人團親睦會 七月六日、本社にて開催

盛花講習會も開く 引續き八日迄廣田耕司氏を招聘

盛 花が日本の家庭にはいつて來たのは比較的新らしい事ですのに、今日では殆ど古典的な生花をしのぐ勢ひを見せてゐます、これは日本人の生活様式が漸次洋風に移つて來るにつれて、今まで床の間に据ゑてゐた生花の靜的な美では自然不調和となり、物足りなく思はれて來たからでせう、これに比べて盛花は形態が極めて自然でお座敷の床の間、或は洋室に飾つても雅致のあるものですから、日本内地よりも洋式に近い

滿 洲の家屋には特に盛花が迎へられるわけです、しかし盛花は生花ほど材料の選擇がやかましくありませんから、一通りの盛花の智識さへあれば、路傍に咲いてゐる名もない草花も直に盛花に利用して家庭を美化する事が出來るのです、廣田耕司氏は永年内地で華道一般の教授として名聲の高かつた人で、先般來連中も本社その他各地で生花の講習會を開きなかくの好評を博されましたが、今度滿鐵家庭研究所の講師として迎へられたのを幸ひ、滿日婦人團諸姉のため同氏を聘して盛花講習會を開く事としました

講 習會は來る七月六日より八日まで三日間、毎日正午より三時まで本社三階講堂に於て開きます、こゝに滿日婦人團も誕生以來第三回の會合を重ねましたので、團員相互の親みを厚うするために講習會の第一日午前十時より本社樓上で團員一同の親睦會を催し記念撮影を爲す筈です、ですから講習會に出席の出來ぬ團員諸姉も親睦會には是非出席されたく、當日は食事實費として二十錢、釣錢の要らぬやう御持參願ひます、講習會は講習費材料費とも無料

申 込は來る七月三日迄に本社事業部宛、官製はがきで御申込み下さい、申込みの後れた方は絶對に入場をお斷りします、服裝は例の通り銘仙程度、時間は嚴守必ず團員が使用の事、なほ記念寫眞は追つて實費で御希望の方におわけします

私の望み（3）

お芝居と劇場 少しよい物を

東京美容院主　徳永千代子さん

◇…何が欲しいかつて？何はさてもあれいゝ芝居が見たいんですわ年にたつた一度でいゝから本當にいゝ歌舞伎役者のお芝居が見たいんです。本當の古典的なのもいゝけれど左團次や猿之助あたりの新し味のあるものなんかいゝですわ、三津五郎なんてくだらないし、曾我廼家だつてこつちへくればインチキなのしか見せてくれないし——で今度美容術の研究かた〴〵芝居を見に東京へいつてくるつもりです。

◇…小さい時は父に連れられてよく芝居を見たものでした、女學生時代には歌舞伎座の立見もよくしました、で暫くいゝお芝居を見ないと隨分淋しいんです。でも折角いゝ役者が來てくれたとしても現在の大連の劇場ぢやだめですわ、東京あたりのお芝居だと三拍子どころか四拍子も五拍子も揃つてゐるんですけれどこちらのお芝居と來たら第一役者も下手、大道具小道具はお話にならないし、舞臺はせまいしおまけに觀客も低級な人が多いのですからさても藝術の三昧境に入る事なんて望めませんわ

◇…で劇場も帝劇や歌舞伎のやうなのはさてものぞめませんけれど、せめて座席がトキワ座位きれいで、廣い舞臺をもつたものが一つ位あつてもよろしいぢやありませんか、年に一回位なら觀劇料も少しきばつてもいゝし……いゝ季節なんて贅澤は申しません、少し位暑くつたつて我慢しますわ【寫眞は徳永千代子さん】

富士絹の完全な洗濯法

斯うすれば垢も容易に落ち光澤も變りません

紳士用のワイシャツから、婦人、子供の外出着として洋服にも着物にも、帶にも富士絹の使用範圍はますく擴張されて行きつゝありますが、これは富士絹が他の織物に比べてずつと廉價であり、しかも割合にもちもよければ着心地もよく、それに近年手藝美術の進歩につれて柄物にも斷然素晴らしいのが出來てきたからでせう、しかし富士絹は一寸洗濯の方法をあやまりますと直ぐ

光澤を 失つてしまひます、で垢も容易に落ち幾度洗つても光澤のかはらない洗濯法を述べませう、色の鮮かなのや派手な模様物は洗濯に先だつて水二升に對しタンニン酸茶匙二杯、醋酸四五滴を混ぜた色止液に五分間ほどひたしておきます、次に水二升に白砂糖茶匙二杯の割引で作つた浸し液に五分間ひたし、マルセル石鹸の溶液で洗ふのです、この溶液は微温湯二升にマルセル石鹸茶匙五杯ほどを用ひます、あまり汚れのひどいものはこの石鹸液にアムモニア四五滴を加へると一層効果があります、汚れが落ちましたら充分水灌ぎして

水二升 に醋酸小盃半分量を混じた仕上液に通し水灌ぎせずにそのまゝ乾かします、糊は普通つけませんが特に必要であればゼラチンを適宜の濃さにといて用ゐます、乾いたら霧を平均に吹いて固く卷いて置き、暫くしてアイロンで仕上げをします

七月繪暦

一日　富士山開き
一日　元冠記念日
五日・六日　關東学生軟球聯盟對滿鉄庭球戰
二十六日　小学生けふから夏休み
下旬　滿日主催 全国中等学校滿洲予選
十三日　盂蘭盆會
一日　黒石礁水泳場開き
四日　北米合衆国記念日
十五日　お中元が物を言ふ
十六日　藪入小僧さん開放

味覺を喰る 夏の山の幸

◇…血のやうなその色で人々に深い印象を殘す苺や、南國の匂ひ豐な枇杷さては愛くるしい櫻桃などが次第に姿を消しますと、今度は水分の多い水蜜桃や、西瓜、メロン、瓜類や、酸味もちよつと強いすもゝ、あんずが溌剌と登場しました、市場には臺平ものゝトマトもみるからに健康さうに顔をならべました、茄子も温室ものでなく、芝罘ものが可成入荷して地ものゝ胡瓜もいゝ色調をみせてゐます

◇…水蜜桃は芝罘や天津方面のものが果皮も肉も白く上の方にホンノリ赤いボカシがある、みづ〳〵しい白桃で粒が小さいですが充分夏の味覺を樂しませます百匁十五錢、すもゝ、あんず等も芝罘ものが多く地のもの出盛るのは一ケ月後になりませうあんず八錢、茄子は新鮮なもの百匁八錢胡瓜一本一錢二厘—三厘、トマト百匁二十五錢—十五錢

空に趁ふ夏の夜の快適！

大連ヤマトホテルの屋上庭園

◆…左と右に木煉瓦のゆるい勾配をもつた車寄、美しい西洋人のマダムたちが籐椅子を二つ三つよせて雜談に耽つてゐる豪奢な玄關、廣い階段を上つて眞ン中の廻轉ドアを押すと中はホール、眞正面に三千圓を投じたといふヴィナスの大理石像がつめたい、こゝはヤマトホテルの玄關です。ルーフへ導くエレベーターも、エレベーターボーイも此處は何處も貴族的な感じでせう、ルーフ一面にしかれた小砂利をふんで先づルーフの前面へ出ます。

◆…およそ大廣場が大連の中心である（人文的に）こそほどの權威を以てヤマトホテルはこゝに君臨してゐます、大廣場はホテルの庭です、夜になると下を通る洋車や馬車が玩具に變ります、右手は遠く埠頭、後は城廓のやうな大連病院を中心に南山から若草山の綠がきれいです、左はイギリス領事館の廣い芝生を眼下に西大連が一眸に集ります。

◆…もし内地のお客樣を案内するのなら先づこゝのルーフで一休みしたら大體の地理的概念を與へるのは造作ない事です、でも、このルーフは晝間に一般に開放されてゐません、ホテルに止宿してゐるエトランゼたちの、或は日本のお金持のお客さんたちのみに許されたルーフなのです、けれど地方法院の尖塔に灯がついて大時計の短針が七時をさすと地階からルーフへの活潑なエレベーターの運轉が開始されます。

◆…「ルーフへお上りの方はアイスクリーム券をお求め下さい」そして各一枚づゝ子供も大人並にならんでやかましかつた以前の規則は撤回されました、アイスクリームは五十錢から三十錢に値下げしました、豪奢なホテルの納涼を安價に味ふために——大きな瀧や、反橋のかゝつた池や、電燈のともつた可愛い豆汽車や五重の塔や、高い築山からひいた蔓の下の米つきや、ぎつしりと植ゑこまれた庭木や花や、暗い木陰や水の邊に明滅する青い螢や、煙火のイルミネーションや、活動や、そしてホテルの誇りである素晴らしいコムビネーションのオーケストラや——

◆…とにかく大連に二つとないこのルーフを一家族揃つて享樂するにも十錢玉が三つあれば眼や耳をよろこばせるには事缺かなくなつたわけです、しかもアイスクリームの本格的なのと、獨逸ビールや生のめることなど——閉園は十一時です【寫眞はヤマトホテルのルーフ】

日ノ丸號ノユクヘ（九十九）

次朗

ソノ ボウ ノ ヤウナモノハ センスイテイ ノ ペラスコープ デ アツタ、ソシテ センスイテイ ガ ウカンデ キタ

「センスイテイ ダツ」ヤガテ ソノ センスイテイ ノ マド ガ アイテ、セイヨウ人ガ デテ キタ

太郎ガ アツケ ニ トラレテ キルト ソノ セイヨウ人 ハ 「ボクハ アメリカ ノ ウイルソンタイキデス」ト イツタ

滿日各地版

日支兩國の融和に教育者として努力
生徒の訓練兩國職員の交驩等
滿鐵中等學校長會議で決定

【奉天】既報滿洲中等學校長會議は去る廿七日安東中學校に於て開催、出席者は長商、滿中、奉中、撫中、安中、長高女、安高女、撫高女、奉天高女の各校長それに滿鐵學務課から大久保視學が列席し各學校の提案につき協議の結果左の如く決定した

一、中等學校聯合野外教練に關する件(奉中)
滿鐵の方針では一年毎に施行することゝなつてゐるが今後は之につき主任を定め擧行の可否を決定することゝなつた本年は今秋十月擧行の秋季演習に參加するやうになる模樣である

二、水泳大會並に女子のマスゲーム開催の件(奉中)
水泳大會は之を中止しマスゲームも經費を要することゝて經費の都合が出來れば開催することゝなる

三、家政女學校改善に關する件(奉中)
改善の根本問題は家政女學校を高女校に併置する案であるが家政女學校によつて夫々歷史を有し地方々々により事情を異にして仲々容易な問題ではないので先づ女子に關係ある方面で更に研究することにする

四、中等學校長會議に出席された方より内地の教育情詳細承りたし(撫中)
伊東安東中學校長から見附中學の勤勞教育につき詳細な說明があつた、即ち見附中學校は附近一帶暴風が多いのでその學校の周圍に防風堤を生徒の力で築き上げ又同校のプールも專門的技術以外のものを作り清潔に且つ秩序整然としてゐるしかも上級學校の入學率は極めて好成績である、内地の諸學校は一體に設備完成し一時誇つてゐた滿鐵の設備と比較も出來ぬ有樣である

五、最近の日支關係に顧みて教育上考慮すべき點なきか(撫中)
滿洲は土地柄として何時事件が突發しないとも限らぬので不斷より不時の事件に對する準備をして行く必要ありとし訓練を行ふことゝなる

六、全國中等學校長會議にて可決せられたる左記議題に對し滿鐵中等學校長側の意見を纏め置きては如何
「日支關係の現狀に鑑み兩國中等教育者に於て聯絡を取る必要ありと認むその法案は協會常務理事に一任すること」(滿中)
右は何等か會合の機關を設置しやう、双方互に見學をなさう、教育者の懇談會を催さうといふことに意見一致

七、聯合武道大會、スケート大會その他の競技大會における選手派遣に當り二、三の制限緩和を希望。(長商)
競技の種類を關係者に於て決定し度數を減らし經費の節約をなす

續いて大久保視學より生徒の旅行地の範圍、旅行日數、生徒より旅費徵收に對する意見を聞き合せたが結局各學校より安中へ意見書を送り安中に於て之を纏めて送付することになつた

鐵嶺振興に市民の氣勢揚る
熱狂的叫びをあげた二十八日の市民大會

【鐵嶺】滿鐵事業合理化の犧牲となつて鐵嶺滿鐵各機關は著るしく縮小せられ最近には機關庫の廢止から二百餘名の邦人を失ひ更に又近く驛の縮小が斷行されるらしく殊に機關區の第二次縮小列車區の縮小等々鐵嶺のためには悲しむべき事のみなるを以て鐵嶺振興會では鐵嶺將來を憂ふるの餘り全市民大會を開催し以て全市民一致鐵嶺振興期成の

聲を 擧げ實行運動を開始すべく協議の結果二十八日午後六時半より公會堂に於て各機關の代表者交々起つて全市民に呼びかけた、定刻より驛長森也氏開會の辭を述べて以下言々句々悲壯なる鐵嶺愛の叫びを擧げ聽く者も叫び共に熱狂的な市民大會であつた、千田氏の演說終るや有志飛入のプログラムであつたが時刻は七時四十分に近く滿鐵及關東軍への陳情委員は九時十分發列車にて出發豫定の爲め飛入應援に時間を與ふる暇なく遂に豫定のプログラムを變更して飛入有志の登壇を中止し橋本氏の演說に移らんとするや

聽衆 これに聞かず飛入を許せと叫び希望者多く遂には靑年團の本多君が壇上に飛上つて否應なしにトップを切つたが矢張り時間が許さず本多君一人で飛び入を中止するのやむなきに至つた、斯くして八時十分定の演說を終つたが小野地方委員議長の熱誠は特に力強く聽衆の耳朶を打ち萬雷の如き拍手連續し中には悲痛な思ひの餘り聽衆席から熱涙共に下る叫び聲もあり鐵嶺有史以來始めての悲壯な光景であつた、續いて決議文を議するにあたり西尾民會長から座長推薦の議を聽衆に諮り滿場一致紀藤森也氏を推し紀藤氏座長席につき左の如き決議文を議絕對贊成これを認め小野鐵治氏より市民代表として滿鐵並に關東軍に陳情員を派すべく諮り紀藤義也、西尾信、山田杜藏の三氏を推し右三氏の挨拶あり西尾民會長閉會の辭を述べ萬歲聲裡に八時半散會したが流石に鐵嶺としては生か死かの重大問題の大會とて聽衆も全市民各階級悉く來場し百名に達した

決議文

曩に旅團司令部、駐劄聯隊の移駐に遭遇し今や又滿鐵各機關の大縮小相踵いで起り吾が鐵嶺は將に死地に瀕す吾人は當路者の深甚なる考慮を要望し併せて鐵嶺振興の目的を達成せんが爲め一致協力邁進せんことを期す右決議す

市民代表赴連

【鐵嶺】斯くて市民大會の決議文を携へた陳情員三氏は市民の熱望を達成せしむべく午後九時十六分發列車にて赴連の途についたが驛頭には公會堂の聽衆全部それに多數の市民新しく加はつてプラットホームを埋め「敢然と起て鐵嶺全市民」或は「飢餓線上の吾等を救へ」と大書した長旗を押立て列車の動かんとするや有志の一人は悲痛なる口調を以て

「目的のあるところ至誠一貫何事か成らざらん代表各位は本運動の爲め目的を貫徹せずんば死すとも歸らずてふ覺悟を以て行かれたい」

と激勵し代表者萬歲の聲は驛頭を搖がし送る者も送らるゝ者も一種名狀し難い緊張の裡に列車は發した、他の乘客達は何れも此光景に奇異の眼を見張り鐵嶺を救へ飢餓線上の吾等を救へと大書せる長旗を眺め激勵する人々の聲に耳を傾けてゐた

堰止め工事を速急に完成
何處迄も踏止らしむ
萬寶山鮮農問題善後策

【長春】萬寶山鮮農問題につき田代領事、武波署長その他關係者の協議の結果本年の水稻收穫が全く不能とあれば事業の繼續は無駄であるが例へ半收穫でもあるとすれば折角此處まで漕ぎつけたことだから所期に向つて進行せしめやうといふことゝなり取敢ず堰止め工事の材料を豐富にして速急に完成し水田用地への給水を急がすべく督勵することゝなつた模樣である若し鮮農が本年これを放棄すれば折角掘つた二里餘の水路も支那側に埋められる懸念があり又た半完成の堰止堤防、當然破壞されるのみならず彼等二百の鮮農が露命をつなぐ方法がなくなる恐れもあるので何處までも萬寶山に踏み止まつて生活の道を立つべく最後の努力を續ふことが彼等にとつて最善の方法であらうといふに意見の一致を見たもの、如くである從つて堀内警部補は三十日傳通譯帶同萬寶山に赴いた

何處までも保護したい
堀内警部補談

【長春】二十九日萬寶山より歸長した堀内警部補は萬寶山近況について大體左の如く語つた
萬寶山に於ける鮮農の工事を實際に見れば彼等の努力が如何に偉大であるかが窺はれ無までなげなしに投じて食ふや食はずの死物狂ひになつてゐることから考へるときは

飽まで 保護してやりたい達成させたいまた何處までも教育のない彼等には總ての計畫に餘りに無關心な處がある、尤も教育があれば第一戰に出て活動する要素を失ふかも知れぬが堰止工事なども材料は大丈夫かといへば大丈夫だといふ實際工事をしてみると、大丈夫の筈の材料がさてつもなく不足するといつた式に總ては齟齬を來す始末で困つたものである、水田用地も水が枯れ時期も遲れてゐるため堰止工事を一日も早く完成せしめればならぬが本年は雨量が多く目下一尺五寸の增水を見てゐるから二十六日八尺餘の堤防を作つたまゝ工事不能に

陷つて ゐるが一丈二尺の堤防はどうしても必要である日支の關係から彼等の事業がはかばかしく進行せしめられなかつたこと、天候に禍されて一重三重の努力をしたこと、しかも大切な時期を失したこと等が原因して最近氣力を失ひつゝあるの狀態であることは保護の任にある自分等も頗る憂慮してゐる譯け、狀況の報告を兼ね今後の指揮を仰ぐため一應歸つた次第である

善後策を協議

【長春】萬寶山鮮農の現地保護にある長春領事館警察署就務堀内警部補は二十九日午後二時現地の狀況報告及今後の指揮を仰ぐべく歸長したがこの報告を聽取した田代領事は武波署長を領事館に招致し善後策を協議するところあつた

蘇家屯公費豫算一萬二千百餘圓
社會施設は明年度に計上

【奉天】既報蘇家屯における公費賦課は來る七月一日から實施されるので廿六日小倉地方事務所長、倉橋地方係長、松本公費係主任等が蘇家屯に赴き實地調查をなし戶數割查定委員と協議の結果總豫算を一萬二千百九十圓(歲入手數料百九十八圓、補給金一萬五百廿一圓、課金千四百七十一圓、歲出事務費七十三圓、土木費八百八十八圓、會議費九十八圓、教育費八千百六十七圓、衞生費二千二百三圓、警備費四百七十九圓、屠畜場費卅二圓、豫備費百五十圓、臨時費百圓)となし七月以降のものとなつてゐる尙圖書館、幼稚園、公園、倶樂部等の社會諸施設は明年度の豫算に計上し漸次擴張することゝなつてゐるが今回の戶數割は滿鐵社員四十二名、それに市中側邦人廿一名、支那人四十四名でこれも亦機關庫の移轉と共に增加する見込み

二十八驅逐隊
新義州に入港

【安東】鎭海要港部所屬第二十八驅逐隊は二十八日朝新義州港に入航した、午前九時到着の豫定なりしも滿潮の關係で稍遲れ九時三十分三道浪頭下流に艦影を現はし徐航の上十時前勝林、木材陸揚場の前面に溯航、ヨモギ、ハス、タデの順位にて投錨した、是より先堂本稅關長、松下海事出張所長、自衞團長、部長、木村府尹、茅野憲兵分隊長、片川守備隊長、木村保安課長、田中署長其他はそれぐ汽艇にて三道浪頭附近まで出迎へたが艦の投錨と同時に旗艦ヨモギから訪問し加藤司令に敬意を表した、夜加藤司令はじめ幹部五將校は十一時半上陸し稅關道廳等主なる官署の挨拶廻りをした

日支官民入亂れあわや衝突
奉天附屬地の行政權問題から
巡警拔劍して振廻す

【奉天】自轉車の衝突事故から日支群衆數百名押しかけた物凄いシーン……二十八日午後四時半頃市内若松町六番地支那旅館福順棧の使用ボーイ李志(二)が主人の命で自轉車に乘り商埠地に赴き歸途加茂町と十間房に通ずる道路に差掛つた際前方より洋車が來たのでこれを避けた途端洋車の後から自轉車に乘り疾走して來た李某(二〇)の自轉車に接觸し李某の

前輪 が少し曲つた、同所に立つて之を見てゐた第二分局の巡警は双方に注意を促し返せし濟むのに無法にも李志の自轉車を踏みつけ綁つさへ李志を第二分局まで連行の途中本願寺附近まで來た時加茂町派出所の警官が之を認め直に現場に赴き「同地の事件はどんな事であつても日本側に於て處理すべきだ」と主張せるに對し支那巡警は「此處は商埠地だから支那官憲に於て取締りをなすことは勝手だ」と行政權問題となり日本側は「行政權問題をこゝで爭つて見た處で仕方がないので問題は先づ双方聯絡して交通上の取締りをなすことが

必要 である」など二、三口論してゐる中附近の支那人馬車連中は潮の如く押寄せ人山を築き支那人は支那官憲に日本人は日本官憲に夫々應援なし氣勢つた物凄い場面となつた、この樣子を見て驚いた附近の巡警は事の由も知らず非常警笛を鳴らしたゝめ各方面から十數名の巡警が詰めかけ何れも拔劍して振り廻したので愈々事は重大化せんとしたが奉天署から仲村、小坂兩警部、領事館警察署から小松警部等が現場に急行し取鎭めたため今後は石街路上にお

八木採木公司理事長歡迎會

【安東】新任採木公司理事長八木元八氏の歡迎會は二十七日午後七時から安東公會堂ホールに於て開催一同着席するや發起者代表井上地方事務所長の挨拶あり之に對し八木理事長の鄭重なる謝辭あり了て宴に移り遊南兩地の美妓酒間を斡旋盛會裡に午後八時半散宴した

滿洲神宮の建設
請願同志署名簿を作製

【旅順】滿洲神宮建設に關しては目下委員に於て種々研究準備中であるが今回更に三枝會頭唱者となり在滿邦人約一萬人に對して署名連判狀を作り請願實現を期す事となつたので二十八日夾心子光農場の竹内重郎氏は來旅の上各方面の諒解を求め取敢ず旅順市では各町總代を煩はし各戶に亘つて署名捺印を求めることゝなつたがそは「滿洲神宮建設請願同志署名簿」と稱するもので主旨としては

▲名稱を 滿洲神宮
▲祭神は 八幡大神
▲土地は 旅順大正公園並に同近の山手一帶
▲社は 將來官幣大社とする希望

尙二十九日既報の如く二十九日午後一時から市役所に於て神宮建設委員の準備打合せ會を開催する處があつた

瓦房店軍優勝
對普蘭店庭球

【瓦房店】二十六日から降り出した雨は二十七日に至つても止まず二十八日に瓦房店との庭球戰が當にならなくなつて來た一時は中止する事にしたが午後の四時頃から晴始めたので早速交渉を纏めて仕合するに決定した日曜日の午後三時から普蘭店滿鐵コートに開催され各組とも好戰した結果ポイン戰に於ては二三對一三點で普軍の勝利に歸し優勝戰に於て瓦房店軍勝つた午後七時試合は終りたるも瓦軍は歸るに客車なく遂に貨物列車で歸途に就く

業稅條例一部を改正

【奉天】請負制度にしやうとの案があつた支那側營業稅は其後財政廳を中心に研究中であるが、營業稅條例第六條の免稅條項に若し奸商のありて免稅を得るため業務の範圍を縮小せんとするものあれば嚴重調査し脫稅行爲を取締らねばならぬ(一)精米所は米、粟、大豆、小豆、玉蜀黍の食料品を取扱ふものであること(二)染物業の徵稅は時季により徵稅し彼等の苦痛を幾分緩和すること(三)地方各縣の卸商は奉天、營口、安東の三埠における免稅に準じて免稅とする(四)豆油、豆粕の分運については原稅票に就て護照の發給を受けい票については季節を分けて取消し審査に資し運賃の發給を受けしめるに便す等の改正令を通達した

浦鹽鮮銀支店
七月上旬引揚

【安東】北日本浦鹽商船組合代表として東京に開催されたる歐亞連絡會議に出席の近藤繁司氏は二十七日夜過安南行したが安東驛停車中左の通り語つた
鮮銀支店も愈々引揚げに決定目下其の準備を進めて居るが多分來月上旬には一切整理を濟ませ引揚げさなる模樣である、目下浦鹽在留邦人は約二百名で主として船員及船會社關係の者で漁業家も相當居る日本船舶の寄航は多くは主として木材其他建築材料を輸入し歸航には大豆豆粕を積み出して居る

永島檢事正

【安東】厚昌縣南社森林地帶に於て重傷を負つた新義州地方法院永島檢事正は二十七日午後五時江界道立醫院に入院した、奧地出張中警察部長代理として江界に馳せ付けた多田衞生課長の通報に依れば負傷は案外輕く、右下腿部は脛骨の上三分の一骨折、右手は第五掌骨の骨折、前額及顏面はいづれも擦過傷にして入院以來經過良好である

中谷局長巡視

【奉天】關東廳管下各警察署巡閱のため中谷警務局長、森本警務課長の兩氏は七月上旬沿線に出張するが奉天には七月十日來奉の豫定である

沿線往來

▲森守備隊司令官 廿九日奉天へ
▲中川旅團長 廿九日朝奉天へ
▲笠井東京市會議員 廿八日撫順往復
▲藤豐二氏 廿九日北寧線にて北平へ
▲金教育總長 廿八日海城より歸奉
▲陳興亞氏(東北憲兵司令) 同上
▲有賀遼陽地方事務所長 廿八日鞍山往復
▲田中遼陽驛長 同上湯崗子往復
▲安原遼陽機關區長 同上

撫順不動產會社全重役辭任
十四日臨時株主總會

【撫順】既報の如く在撫大衆縣視の焦點となれる撫順不動產株式會社重役全部總辭職臨時株主總會は來る十四日午後一時より實業協會で開催される事と確定、同總會に於て新役選に社長經營方法が協議されるので撫順經濟界が活の鍵を決する重要なる總會として頗る嚴目されてゐる、一般の輿論は新社長重役が選ぶに當つても徒らに些々たる從來の感情々實に捉はれることなく飽くまでも虛心坦懷この經濟的危機に瀕せる撫順を更正せしむると云ふ大旆に向つて直進、滿鐵最後の恩惠を最も效果あらしむべき特殊金融機關の重鎭として内外に恥ぢざる人を推すべしとの聲が高い

安取の定時總會案外平穩に終る
前重役の責任問題は新重役の處置に一任

【安東】安取第二十一期定時總會は廿八日午後五時より開催され營業報告に次いで諸決算は滿場一致承認原案通り可決し前重役の責任問題に就いては相當意見の相違を來たしたるも結局善後處理はあげて新重役に一任する事とし若し必要あれば新たに委員を設置するか或は臨時總會を招集するかは一切あげて新重役の裁量に任する事とし同六時十五分紛糾を豫想された總會も案外平穩に終了した

最後迄混戰を續け 遂にドロンゲーム
優勝旗は奉天チームに預け 州外野球大會終る

【撫順】全滿のファンを熱狂せしめた第五回州外聯盟野球大會第三日は第二日目までの各軍の成績が撫順二勝、奉天一勝一敗、安東一勝一敗、長春二敗のあさを受けてゐるので第三日目の安東對長春戰撫順對奉天戰の結果如何によつては結果は混沌として來るので當日の興味まさに百パーセント、この日觀衆は第二日に劣らぬ數に達し內外野を殆ご埋めつくしの盛況を呈した、かくて二十九日午後一時二十分安東對長春戰より開始された結果、長春遂に武運なく六對四で安東に惜敗、結局安東二勝一敗長春三敗となる、次いで奉天對撫順戰は四時五十分より開始されたが若しこの戰ひに撫順敗るにおいては安東、奉天撫順何れも二勝一敗となり從つて本大會はドロンゲームに終ることになるとて試合開始前更に一層の興味を湧き起した、かくて試合は終始緊張、接戰に接戰を續け九回裏になつて奉天一點をあげ四A對三をもつて奉天の勝となり混戰に終始した本大會は遂にドロンゲームとなり聯盟ルールにより優勝旗は本年秋の大會まで前年の優勝チーム奉天軍に預けられることゝなつた

6—4 安東勝つ 長春遂に三敗

【撫順】州外球界の覇最終日二十九日は安東對長春に依つて延長戰になる眞に息塞るクロスゲームが演ぜられた今リーグ戰に於ける安東は奉天を破り撫順に惜敗し長春は撫順に敗れ更に奉天に破れ二敗せる對奉天戰は一對〇の大接戰を演じた程何れが勝つとも斷じられぬ好取組バッテリー安東服部、酒井、長春高橋、田村球審荻原（撫）壘審辻岡（奉）審判裡に午後一時二十分スタンドを埋めつくせるファン熱狂の裡に開始されたが前半は兩軍固くなりすぎて四回まで兩軍得點に至らず五回表安東一點を入るれば同裏長春一點を返し六七回兩軍また空しく八回以後俄然猛烈なる打撃戰となり同表安東二點を加ふれば九回表長春ラストの猛撃に鮮かに二點を返し又復同點となり六千の觀衆熱狂するなか延長戰に入れば十回表安東亦三點を加へ同裏長春克く闘ひ一點を返せども實力伸せるも勝負運なく結局六對四にて安東勝つ閉戰三時

長春— 浅杉中川小小田藤高 香田川上野崎村戸橋 879346251

回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	計
長春	0	0	0	0	1	0	0	0	2	1	4
安東	0	0	0	0	1	0	0	2	0	3	6

安東— 酒筒服吉上山有山手 井瀬部岡條田馬田塚 271398654

經過

△一回 安東酒井三振筒瀬一ゴ後服部遊越安打に出でしも吉岡の二ゴに無爲▲長淺香右飛失に出で杉田のバントに送られ中川一ゴする間に三進せしも川上邪飛をトスし投ゴとなり無爲（兩軍〇）

△二回 安東上條三壘側內安打にて山田道の投ゴに二進有馬三振する間に三進せるも山田憲二ゴに終る▲長春小野四球小幡の投前バントは小野を二壘に封殺田村三ゴ藤戸三振（兩軍〇）

△三回 安東手塚三振酒井遊ゴ後筒瀬左前に安打せるも投手牽制に掛り一二間に挾殺▲長春高橋中右間に安打したるも淺香三振松田の投ゴは高橋を二壘に封殺中川一ゴ（兩軍〇）

△四回 兩軍無爲

△五回 安東二死後山田（憲）左前に安打し續いて二盜、手塚絶好の安打を遊越にかッ飛し兩軍を通じて最初の一點をあぐ續く手塚二盜酒井破遊の四球に出で筒瀬の四球に二死滿壘の好機來りしも服部の遊ゴに空し▲長春田村三壘ベース寄の安打に一壘二壘に進野手落球に生き藤戸のバントに三進高橋とのスクイーズプレーに高橋バントを失し田村三本間に挾撃されしも結局本壘を衝いて生き茲に同點となる（安一長一）

△六回 安東吉岡遊ゴ上條左前安打山田道の二ゴ失に兩者生き有馬又遊ゴに上條三壘に封殺山田三盜成らず▲長春杉田投ゴ中川三ゴ失に出でしも打者川上の時二盜に死し川上又左飛（兩軍〇）

△七回 安東三者凡退▲長春二死後田村の右飛は太陽の光線にさへぎられ安打となり藤戸又三遊間に安打し走者一二壘に依りしも高橋の三匍に止む（兩軍〇）

△八回 安東筒瀬のセフティバントを試み投手暴投に二進（手に負傷手塚代走）服部四球に好機到る吉岡三壘ベース寄の單打し手塚生還上條の三匍は服部を本壘に憤死せしも山田道中前に安打し吉岡還り三壘上條と打者有馬のスクイーズは運惡しく上條三本間に挾殺有馬四球上田（憲）死球に二死滿壘何有望と見へしも手塚右飛に止み茲に安東二點をリード意氣上る▲長春一死後杉田三匍惡投に二進中川四球に好機來ると見へしも川上の三は杉田と共に併殺を喫し長最初のチャンスを逸す（安二長零）

△九回 安東酒井四球筒瀬のバントに送られしも服部二飛吉岡二匍▲長春小野遊越安打小幡の遊匍は安打となり走者一二壘の時田村三壘ベース上の安打に二者生還次に復又同點となり觀衆總立熱狂興味は眞に白熱化す藤戸のバントに田村三進し尚一死の好機を迎へたるも田村次のPH吉村とのスクイーズ成らず田村本壘寸前に憤死吉村亦二投に刺され噫に勝因をなせる再び得難きチャンスを逸す（安〇長二）

△十回 安東上條右翼線內に安打し山田（道）のバントに送られ有馬の左飛は凡飛と見えしも右翼手間に合はず三壘打とし上條還る山田憲三振に捕手三壘惡投して有馬還る手塚二匍惡投に二進酒井の左飛野手落球する間に手塚生還、安東遂に三點を加へ勝因全くなる▲長春淺香杉田共に左前安打中川四球に無死滿壘重ねて好機到り觀衆どよめきわたる（この時安東服部投手二壘へ手塚プレートに立つ）と見えたが衆望を負ふてボックスに立てる川上三匍は淺香を三壘に封殺川上又一壘に死し二死となりPH原の遊匍に遂に空し

4A—3 撫順惜敗 奉天も一勝す

【撫順】今シーズン州外球界の覇者を決する奉撫戰は二十九日午後四時五十分バッテリー撫順小寺、成松、渡邊、奉天小島、近藤、球審川上（長春）壘審手塚（安）服部（安）三氏審判裡に開始、本大會中白眉の快試合となり接戰亦接戰三回まで兩軍無爲四回表撫一擧三點を先取勝因なりしかと見られたが奉天追撃急にして同裏二點を還し七回更に一點を加へ茲に同點となり七千觀衆熱狂するなか八回兩軍入らず九回裏奉天兩軍の一點を獲得四A對三異常の接戰を演じ眞に最後間髪の間に撫軍涙を呑む、閉戰七時

撫順— 渡尾成岡小高出小西 邊崎松田島田原寺山

回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
撫順	0	0	0	3	0	0	0	0	0	3
奉天	0	0	0	2	0	0	1	0	1A	4A

奉天— 香松沖近小田鈴大油水 川本 藤島村田橋谷原

經過

▲一回 撫順渡邊第一球をかッ飛し尾崎三振、成松二ゴ△奉天香川四球、松本のバントに送られしも沖一邪飛、近藤投ゴ（兩軍〇）

▲二回 撫順岡田右飛、小島遊ゴ失に出で二盜の時野手落球に生き高田左飛、出原遊ゴ△奉天小島中飛、田村二飛、鈴田四球、大橋中飛（兩軍〇）

▲三回 撫順小寺投ゴ、西山三振渡邊三邪飛△奉天油谷三振後、香川左中間に單打、松本三振、沖打者の時二盜、沖投ゴに無爲（兩軍〇）

▲四回 撫順尾崎三振後成松二直安打に出で岡田遊撃後方にテキサスし小島の遊ゴ後撫並に中堅手の三壘暴投に成松、岡田共に生還、高田の中前安打に小島又還る撫軍應援團湧くが如く熱狂次で高田二盜せるも出原三直小寺捕邪飛に漸くやむ△奉天近藤四球（大代走）小島の三ゴは大橋を封殺、田村四球、この時成松プレートに小寺右翼）鈴田中前安打に小島生還大橋三PH水原三匍失に出村還り奉天二點を回復（撫三奉二）

▲五六回 兩軍無爲（六回撫小寺投手プレートに歸り成松三壘）

▲七回 撫順三者凡退△奉天水原左翼線に絶好の二壘打し香川のバントに三進松本スクイーズバントを二度失した後二ゴに退き沖の遊匍失に水原還り茲に三對三の同點となり觀衆愈々熱狂する

▲八回 兩軍凡退

▲九回 撫順三者凡退△奉天香川松本共に四球（この時小寺退き成松プレートに梶原三壘に入る）に出で沖バントを二度失した後一二間に安打し奉天決勝の一點をあげ四A三を以つて奉天の勝となりこゝに本大會はドロンゲームとなる

奉天 赤痢豫防策

今年こそ……と傳染病流行期を控へ豫防服藥を一般市民に無料で配布しその他細心の注意をなすなど當局では徹底的豫防をなし注意喚起に努めその根絶を期してゐたが本年は一體に降雨多く氣候不順のため六月に入り既に十四名の赤痢患者を出し本年に入つては廿六名發生しその中七名死亡してゐる漸次發生の傾向あり當局では之が對策につき考究中であるが一般家庭に於ても特に注意されたいと

林總領事嚴父の追悼會

林總領事嚴父三左衛門氏の追悼會は廿九日午後一時奉天寺において林夫人遺族さたり莊嚴裡に執行された、支那側からは王鐵軍氏が代表として參列したが花輪は臧主席始め王外交特派員等多數の獻納あり堂宇內は花輪で埋づまつた、日本側は野口民會長、鹽尻地委議長、各銀行會社支店長の參列あり二時半燒香の後森島領事は遺族を代表して挨拶を述べ散會した

妙高寺を建立

無住にして各地に二百十餘寺を建立したといふ日蓮中興の稱ある大連藤井行勝の弟子として十八歲人生に無常を感じて剃髮入佛した尼僧岩崎繁さんは奉天信濃町に日蓮宗妙高寺を建立し教旨布教の許可を森島領事の手許に出した、繁嬢は數萬圓の資產家の愛娘として生れたが家は破產し早くから兩親に離れたので佛性を起し日蓮宗に歸依して精進するに至つたのであると

金州 蜜蜂飼育激增

昨年あたりから農家又は普通家庭の副業として盛んに蜜蜂が飼養され出したが此の程民政署に於て調査せる金州管內の現況によると飼育者數が四百二十七名飼育群數二千百八群と言ふ數字を示し其の後增加したるものを加ふれば優に千五百群を超えてゐるものと見られ目下の處養兎以上に珍重がられてゐる感があるが當分はまだ〱增加するであらう

防空演習講演

金州に於ける防空演習の講演會は二十九日午後一時より民政署に於て旅順要塞司令部附山崎大尉出席の上開催されたが聽講者は百名に近かつた

野球試合

州內北部野球大會に出席する全金州軍に對し大連實業軍の正選手の大半を以て占めてゐる五葉會より挑戰があつたので來る五日か或は十二日の何れかに應戰することゝして應ずる筈

鞍山 林間學校開く

鞍山小學校第三學年生百五十餘名は一日より向ふ十日間苗圃に於て林間學校を催し自宅より苗圃に至り林間に於て授業を受け日光に浴し新綠香に浸り健康を增進しつゝ學ぶと云ふ初めての催しをなすので一般生徒は大變に期待して居ると

思想善導劇

大東佛教々育聯合協會主催の下に鞍山演藝館に於て一日二日の兩日に亙り午後六時より大聖釋迦劇及孝子劇史劇等を開催し思想善導に當ると割引券は鞍山各宗寺院に於て取扱つて居ると

醫院素謠例會

鞍山滿鐵醫院では二十九日午後五時より三階廊間に於て六月素謠の例會を開催したが盛況であつた

鐵嶺 塚本長官巡視

塚本關東長官は沿線各地巡察の爲め室田秘書官、中谷警務局長、河相、江口事務官外五名を隨へ今一日午後四時三十分特急にて來鐵し直に神社參拜、領事館、警察署、郵便局等を視察松花ホテルに一泊し明二日午前八時三十分發列車にて北行すると

遼陽 海濱温泉聚落

星ヶ浦海濱聚落には遼陽からの參加人員四十六名、七月二十日から八月五日迄熊岳城温泉は十一名で三十一日から八月十四日迄と確定の旨本社から通知があつたと

神宮馬術豫選

第六回明治神宮體育大會馬術競技大會の滿洲豫選十二日海城野砲聯隊內に於て開催に付遼陽乘馬會からも三名の選手を推薦派遣する筈だと

謠曲大會

保人十歩老事安藤吉三郎氏は梅若六郎師から取立免狀を許されたので十老會の主催で六海會、遼陽會、鐵嶺會、正謠會、青陽會、深綠會、實生會の後援で五日午前八時から滿洲ホテルに於て多數同好者及び有志を招待披露謠曲大會を開催

瓦房店 防空演習參觀

本社瓦房店支局主催の下に來る四日より大連上空に於て施行する防空演習參觀團員を募集して居るが日時は五日午前五時五十分發大連着後滿洲日報社最高樓上に於て演習を參觀すべく又一時間に八萬部を印刷するさいふ輪轉機も實見する豫定で經費は各自支辨汽車賃は社員無料その他は二十名以上となれば割引である希望の方は電話七番、百三十番、百七番に申し込まれたいと

電話は番號で

瓦房店郵便局にては電話番號を列記して各使用者に交付したが使用者中には今尚屋號稱號等で呼ぶ向あり交換上不便を感じてゐるから是非番號を呼んで貰ひたいと

時局演說會

青年聯盟主催の下に二十九日午後七時より倶樂部に於て時局に關する演說會を開催した定刻福井氏の開會の辭に次ぎ藤沼氏の挨拶あり以下高橋、松尾の諸名士の熱烈なる演說あり盛會だつた

旅順 春蠶狀況良好

アメリカ大統領提案のモラトリアムで永い間青息吐息であつた養蠶界も一躍活氣を呈して來たので旅順管內における春蠶繭も實に金二圓十三錢餘を示して來た今年の春蠶繭は年に比し一般に品質良好で六月二十二日頃より出廻り最初二十二掛見當で取引されて來たが米國大統領休日案の聲明以來俄然價高調に向ひ目下横濱における現物約百斤百七十圓を示し旅順方の取引も二十三掛見當となり幾分養蠶家の鼻息もそゝつて來た次第で六月末にかける當地取引高約一千貫最高二圓五十錢最低一圓五十錢を示し而して邦人養蠶家の大部分は綠糸協定の結果により取引さるゝ事となり居り總二千五百貫に達する豫想である

果物共同出荷

旅順農會では二十九日午後一時から民政署に於て本年度における豐產果物共同出荷に對する第一回の協議會を開催せしが上海、ハルビン其他地賣方面の販賣方法に就ては特に十分なる改善が議ぜられた模樣である

御めでた

▲日進町六ノ二 官吏熊谷三郎氏長女節子嬢二十二日出生
▲赤羽町一三 官吏青木正親氏三男秀親君十二日同上

新幹線道路が完成して期待さる、普蘭店

管內は州內全面積の三分の一を占め 無限に生產する鹽と豐富な農作物で

注目に値する將來の產業

關東州を縱貫する幹線道路として豫て工事中だった金州普蘭店間の新道路が完成した。古都、戰跡、果實の金州から、鹽、農產の普蘭店へ延長された道路が產業的にいかに兩地によい影響を與へるか、敢て深く考究するまでもなく、一昨年夏新道路開通以來急速の發達を見た金州の例に徵して蓋し明かであらう。時は今中夏、緑青いよく深うして薰風輕衣に孕む快よき感觸に浸りつゝドライブする大連以北の沿道、周水子、南關嶺、大房身、金州を出づれば、新道の路面坦々として砥のごとく果樹園畑の點在する二十里臺、三十里堡を經て普蘭店の市街に入る。この區間原野あり、山川あり、並木あり、海を望み、高粱畑に綠風を渡りそよく、轉々として車窓に映じきたるもの、すべてこれ滿々たる野にして、平々たる又坦々たる脈大道路のカーブに富み景致やゝ單調なるさは特に趣きを異にするものがある。大連、金州——普蘭店間の道路開通が、唯に煙霞の趣味を求むる人に幸ひせるのみならず、大連普蘭店間の距離を短縮によって金普兩地在住者は云ふも更ない、沿道近邑在住者の裨益さるゝこと著るしく、延いて經濟的に同地方一帶が開發さるるは論を俟たぬであらう。わが社茲に見るところあり、洋々たる前途を擁し新興の活氣横溢する普蘭店の發展を祝するため、今回同地に支局を新設し、報道の完璧を期すること、さとなつたのを記念する意味に於て記念號を發行し、まづ普蘭店のプロフイルを描くことゝした。

地味は肥沃だし 耕地も多い

汽車できて第一に印象される海海海

シベリア大陸より來ても、また朝鮮半島より來ても、足一たび滿洲に入れば眼色のおもむくところことごとく浩々漠々たる平野であり、遊子のこゝろ漸く車窓寂寥を覺ゆる頃、點々として

島嶼の 浮ぶ海面を發見して快感を催すであらう所がわが普蘭店の第一印象である。關東州の東北部に位し、西方十餘里の海上に散在する鳳鳴島、交流島、西中島、路陀島及び平島のいはゆる五島を包含する面積七十一方里餘の地域で、關東州全面積の三分の一を、戸數一萬九千五百餘戸、人口十四萬七千餘を有する、遼島半島の一角に當るところである。管內は遼島半島の脊髓をたす山脈西北岸に近く、西南に延び

地勢は 南北に岐れてゐる。石河、四道子の境に聳ゆる小黑山（千六百十三尺）あり、その下を流る、西北渤海に注ぐ鮫子河、龍口河、三十里堡河等で分水嶺が偏してゐるためにこの方面には平地が少いが、東南黃海に注ぐ貔子窩管內との境界に當る大沙河を始めとして、李關河、謀益河、登沙河、青雲河等があつて流域一帶に平地多く、地味また肥沃で農耕に適する所が少くない

海岸は 遠淺で舟楫の便に乏しいが、滿洲一帶に喧傳される鹽の產地たるを耻しめない鹽田の適地多く、既に鹽田二千七百五十餘町步に達し、將來なほ鹽田として、これを擴大してゆく餘地が多い

激增してゆく管內の戸口

普蘭店會だけの邦人約八百餘名

普蘭店の戸口狀態について見るに本年一月末現在を基礎とした民政署の調査統計によれば

◆戸數 市街地日本人一八六、朝鮮人二三、中國人一〇三五戸、計一二四四戸◆村落日本人一一中國人一二四〇計一二五一合計二四九五戸

◆人口 市街地日本人男三五一、女三三八、朝鮮人男五七、女六四、中國人男四二四〇、女一八二〇計六八七〇◆村落日本人男一五、女一四、中國人男四六五三、女四三七二計八九九五合計一五八二五人

以上は普蘭店のみで地方の十七會は除くことにした 而して戸口數の增加振を見るに明治四十四年に百二十九戸であつたのが昭和五年度末に三百六十八戸、同じく三百四十人であつた日本人が千三百三十七人の增加を示してゐる

拓けゆく交通に 農事經營の進展

普蘭店管內の交通機關としては大正十二年以前は滿鐵線が唯一本西北部を貫通してゐるのみであつたが、同年官營自動車の定期運轉を開始し更に又昭和二年金福鐵道が

東南部 を貫通することゝなり、更に今回の金普道路の竣工によつて大連普蘭店間の幹線道路一路相通ずるに至り、交通上の利便と共に地方開發上資することも少からぬことゝなつた、管內居住日本人一千三百餘人（內朝鮮人百八十八人）中の八割は官吏又は會社員等の俸給生活者で他の二割は農業に從事するものを主とし、商業及び他の自由營業に從事する者は極めて少數である。農業經營の

種類は 果樹園普通作農養蠶等でその數四十餘を算するが概して經營資金薄く中々成功は困難と見られてゐる、尙大連農事會社に於いて經營する移民扶殖事業は管內に約一千町步の土地を有し、之に約百六十戸の移住民を收容せんとするもので、既に若干の來住者が前途を期待されてゐる

漸く自治制度を理解してきた 管內各會の理事者連

地方行政は十八會百四十二街屯よりなり、五年前會和施行以來當局者の熱心の努力によつて一般理事者も漸次自治的觀念に目覺めつゝある狀態である、管內十八會は左記の如し

普蘭店會、石河驛會、三十里堡會、四道河子會、土城子會、亮甲店會、華家屯會、姜家堡子會、正明寺會、長嶺子會、林家屯會、臥龍屯會、粉皮墻會、長山寺會、朝陽寺會、快馬廠會、鳳鳴島會

邦人教育

高等小學校に實業補習學

邦人子弟教育機關としては尋常高等小學校幼稚園並に實業補習學校各一校づゝあり小學校兒童數は百四十一名で、この內片道の汽車通學時間約四十分を要する三十里堡石河より通學するもの二十八名に達してゐる、實業補習學校は滿鐵會社の經營で驛建物の一部を校舍に充當し夜間教授を行ひ現在支那語の一科を置き生徒は廿六名であるが何れも熱心に勉學を續けてゐる

正面より見た普蘭店民政署

普蘭店の生命たる產業の現在と將來

製鹽を始として棉花

水田、畜產落花生悉くが有望

關東州は元來產業的には特に誇るべき長所を持つて居らぬが、その中にあつてわが普蘭店管內は土地面積が廣いだけに、地味肥沃の耕地面積七萬四千餘町步あり、土地本位の生產地としては、州內第一を占め、約十五萬人の中國人の大部分は農民で、近年日を逐うて交通機關の發達に隨ひ或は耕作法の改善進步によつて、生產率の增加を示し富の程度が增加しつゝある

製鹽第一

次は果樹水田 邦人側の產業

管內における邦人產業の主なるものは製鹽業で、大日本鹽業會社、東洋捕鯨會社、東洋拓殖會社の經營にかゝり

昭和五年鹽田面積二千四百六町步餘、その產額十九萬四千三百七十五石で此の價格三十三萬餘圓に上つてゐる、その他水田面積八十三町步（耕地整理中の水田二百町步）產額千九百五十九石一萬七百餘圓、果樹面積三百五十八町步餘、產額十八萬七千六百餘貫、九萬三千四百餘圓にして他に普通農業及び養蠶業を營む者四、五名あるがこれは成績餘り良好でない。

邦人農業者は果樹園業者を第一とし、次ぎは水田經營者である。水田經營者の內朝鮮人も尠くない

畜產は州內隨一

一戸當り平均家畜數四頭餘 水產は大體振はぬ

畜產は管內各種產業中比較的進步發達した事業で州內有數の畜產地となつた、即ち在來豚、畜牛の改良、馬、騾、驢の改良增殖等着々進步してゐる、最近における家畜總數は六萬六千六百餘頭で內三萬八千九百八十頭の豚を筆頭とし牛、驢これに次ぎ現在の家畜一戸當り平均四頭一六强である、これに反し水產は管內兩面に海を有つてゐながら東海岸がやゝ見るべきのみで西海岸は五島を除いては殆ど數ふるに足らぬ、海產物は普通魚類で特記すべきものなく漁法も普通である、唯正明寺會沿岸における天草の採取が些か異彩を放つてゐるのみである。

地理的の強み

產業發達の結論

この外養蠶、林業等あるも取立てゝ記すべきほどではない、而して以上の概觀によつて普蘭店における產業將來を卜するに第一の強みは何んと言つても廣大なる耕地面積を有することであり、民政署產業當局の指導と營農者の努力によつて進めば今日の狀態より更に一層の發達を期し得べく、更に第二の強みは交通機關の漸次完備に近づきつゝあることゝ並に大連に近き地點にある點で生產の輸出販賣に便利であることも言ふまでもない。これ等の事情を綜合して見ると、普蘭店の產業は今後益々有望であり、州內唯一の產業地帶としての矜誇を確保することは易々たるものであらうと思はれるのである。

年額百五十萬圓

驚くべき落花生の收穫 多種類に亘る中國人の產業

中國人の產業は普通農業を以て大宗とし、最も多く栽培されるものは、包米、落花生で高粱、粟類これに次ぎその作付面積は全作付の七割以上を占めてゐる、豆類は主として包米の間作として栽培されてゐる、而して農業者の數は普蘭店民政署の調査によれば、本年一月現在が一萬六千戸、耕地面積は七萬四千七百餘町步である

以上のほか果樹は邦人の指導を受けて逐年發達し、近年金福鐵道の開通及び道路開通の結果その沿線に於て增加の傾向あり、昭和四年末に於て七百七町步生產額十二萬二千百九貫六萬二百七十七圓に達してゐる落花生は管內隨一の特用作物で昭和五年度に於ては銀價の暴落により、大影響を受けたが、尙ほ且つ生產額百五十萬圓に達し、之を內地主要地たる千葉縣の百萬圓に比して遙かに多く今やその豐凶は農家經濟に至大の關係を有するに至つた結果、昭和四年六月管內生產者並に販賣者を以て同業組合を組織し、生產品及び輸出品に對する檢査を行ひ品質の改良を企圖し着々その效果を擧げてゐる

棉花と水田

漸次良好に向ふ

陸地棉 の獎勵は最近の事に屬し僅かに數年に過ぎないが、獎勵の交附、價格の補償、立毛品評會の開催、その他集作圃、模範作圃選定等極力獎勵に努めた結果約五百町步の發芽面積を見たが未だ棉作に對する栽培者の理解充分でなく栽培法又不熟練のためにその成績でないが、天候の脅威に對抗する必要上早熟豐產の良種を選び普及すれば相當に有望である

水田は 中國人經營の總面積約三十七町步で四年度は水利その他の關係順調だつたため成績良好であつたが、管內に於ては尙五六百町步の水田可能地を有し水利その他の設備に相當多額の費用を要する模樣である

社寺宗教

普蘭店神社に高野山大師教會

滿鐵沿線に居住する人たちの宗教心の厚いことは各地を通じて著るしいものであるが、普蘭店においてもその通りで社寺比較的多くその宗教心の敦厚程度が窺ひ知らるゝのである

普蘭店神社 昭和三年の鎭座にし 天照皇大神を祀り普蘭店會の氏神として氏子總數二百五十二戸である

大師教會 高野山大師教會が普蘭店に支部を置いたのは大正七年で現在の信徒戸數は八十六戸あり、僧侶一名布教に從事してゐる

基督教信義會 中華基督教信義會は大正二年、設立になるもので信徒戸數十五戸で華人牧師一名布教に從事してゐるが教勢は餘り盛でない

同善社分社 大連同善社普蘭店分社は昭和二年の設立に係り信徒數二百二十三名、布教者一名あり

支那寺廟 寺廟數は五十六あるが何等宗教的の活動をなして居らぬ、布教者の多くが僅に寺廟の管理をしてゐるに過ぎない

漸次發展する電氣事業

需要の大半は管內の中國人

普蘭店管內の電氣事業は昭和三年八月一日普蘭店電燈會社を買收したのに始まり昭和四年四月一日供給區域の變更により石河、三十里堡を金州民政支署より移管を受け同昨年十一月一日を以て金州管內老虎山會の一部を包含するに至つた、買收當時は電燈二千二十二燈電動機三臺二十二馬力であつたが現在では電燈約二倍四千百五十燈電動機約十倍二十八臺二百十一馬力に達し需要家の半數以上は中國人である

自動車運輸

官營となつて改善

普蘭店の自動車營業は從來普蘭店自動車會社の經營に係り普蘭店唯一の交通機關としてゐたが大正十二年十二月一日之を官營とし大沙河橋の竣工と共に交通上の面目を一新し現在普[illegible]間に十三人乘り二臺を一日二往復運轉してゐるが乘客の大部分は中國人である

寫眞說明

上より金普間幹線新道路の普蘭店入口の風色、鹽田の風車、普蘭店神社

支局開設に就て

普蘭店支局長 薮橋喜久治

我社は今回金普道路の落成を記念する爲め普蘭店に支局を開設し不肖が局長を拜するの榮を得た。當地は其昔李鴻章鎭城に始まり後に現在の名稱に改まつたものである。普蘭店は歐露に名高く其當時は相當繁昌したるもの、やうである、現在の普蘭店は行政廳たる民政署の所在地にして管下十八會を有し逐年當局の熱心なる活動に依り教育、產業、土木の各方面共大に面目を改め金普道路の開通は住民一同の期待した處で其の完成は運輸交通の至便は言ふ迄もなく人文の發達上に貢献する處多く之が享受する者少からず慶賀に堪へない。我社が此の將來ある地に支局を設けたるは眞に故なきにあらず而して不肖組代の支局長に就くに當り至誠を以て奉公の實をつくし江湖に見えようと思ふ。諸賢に指導鞭撻あらん事を希ふ次第である。

虹と兜虫 (166)

龍膽寺雄作 一木弴畫

蟹仙窟 (一七)

「なアンだい。もう歸つてたのかい?」

汗ビッショリ、砂金の這入つた長靴を洞へかゝへ込んだ苔太郎は、いさゝか不審顏で媽蝶の蟹八足老人に、

「鬼は?」

「今こゝへ來るよ」

老人は落着き拂つて、

「それより、何ぢやその長靴は……片ちんばに片一方を履いたりして……」

さうして、まじめな眼で、聲をひそめるんです。

「砂金はどうぢやつた?」

「お爺さん。こン中に!……」

ドサリ!

苔太郎はかゝへて來た長靴を年寄の前へおろして、いきなり中へ手を突つ込んでみせるんです。ザクリと掴ひ上げたキラキラしい砂金!

苔太郎はなかば有頂天顏に、なかば不安氣に、息を切つて。

「こんな中に這入つて、天井から下つてた!」

「……」

蟹八足老人苔太郎の手の中のものを眺めると、さすがに色を變へて、あはて、あたりを見まはし、いきなり立ちあがると、あつけにとられてゐる苔太郎の手からひつたくるやうに長靴を取上げて、年寄とも見えない飛鳥の早業、蟹仙窟の洞の奧へ運込むんでした。

苔太郎少からず面喰かれて。

「どうしたんだい? 鬼が來るのかい?」

が返事の代りに洞の奧から老人が、恐ろしく腹立ちつぽい聲。

「ば、莫迦な奴ぢや! 誰がこんなものを持つて來いと言ふた! 鬼に感づかれたらどうするんぢや?」

「たつておいら」

苔太郎は眼を白黒です。

「たつてぢやない!」

老人はどこかへ長靴をかくして一膝の邊に汗をかいて戻つて來て。

「あさ[illegible]きの考へのない奴ぢや! ……わしは砂金はそこにあるか探して來いとは言ふても、盜んで來いとは言はんぢやつたぞ! ……鬼にそれを感づかれたら、[illegible]」

苔太郎は思ひがけない老人の權幕に怯えあがつて、爐邊に立ちあがつたまゝ。

「砂金を見つけて持つて來るんぢやと思つたんだもい!」

「うろたへ者!」

老人は眞ッ赤な顏して。

「探して來いといふのと持つて來いといふのとは違ふぞ!」

「……」

どうやらお爺さんの言ふことの方が理窟に合つてゐるらしいんですが、さいつて、少々苔次郎も不平があるんです。持つて來なくていゝのなら、何もひさのものなおせつかいに探させたりする必要はないぢやないか!

「おいら、ぢや返して來らア」

「今そんなことをしたら、それこそ鬼に感づかれるわい!」

老人は腹立たしげに。

「あいつに暴れ出されたら、もう誰にも手に負へんぞ!」

「ぢや、どうするんだい?」

苔太郎は立往生です。

「仕方がない」

老人はほんのちよいと狡猾な眼をして。

「何とかしてこの砂金はこゝに隱しおふせなけりやならん」

「ぢや、盜んぢまふのかい?」

「莫迦!」

老人は雷のやうな聲。

「貴樣の失策をわしが取繕つてやらうとしてゐるんぢや!」

その時鬼は何も知らず土臭い怪しいトンネルの中を蠟燭を手にノソリノソリ。

「先生! どうしました先生!」

けふの放送

大連 JQAK

七月一日午後七時三十分(防空宣傳の夕)

▲ニュース
▲挨拶「大連防空演習に就て」旅順要塞司令官陸軍中將厚東篤太郎
▲同「同」大連市長田中千吉
▲講話「航空機の現狀」遞信局航空官航空兵大佐若竹又男
▲同「飛行機よりする爆撃に就て」航空會社支所長麥田平雄
▲映畫物語「大空軍」(放送臺本作成大日活宣傳部) 解説池田潔、伴奏撮音[illegible]平勇一
▲講話「防空要領」旅順要塞司令部部員工兵少佐伴野英二
▲ラヂオ體操
▲職業紹介事項
▲料理献立
▲天氣豫報

婦人科・小兒科・内科 女醫 荒井淺子 **荒井醫院** 大連敷島町五 電六〇六六番

泌尿器科 皮膚梅毒 專門 **阪本醫院** 西廣場幼稚園横 電話四三二五番

産婦人科 **岩男醫院** 岩男診察室 大連市三河町 電話六四六六番

眼科 **馬場醫院** ドクトル 馬場庄江

小兒科專門 **金子醫院** 醫學博士 金子甚藏 大連西通七八 電七六六一

眼科專門 地當四十六通西市連大 **王仁医院**

マクニン は恐ろしい腹の蛔虫を容易に下して 絶對中毒しない安全な新薬です

本舗 マクニン 下しデー

『恐ろしい蛔虫』と題する册子あり御申越次第進呈

マクニン錠 マクニンゼリ

月経 緒方医院長緒方先生 ドクトル宍戸先生 有効御証明 最新特殊強力流経剤 サンガー

月やく止り人知れず御心配の御婦人方よ!

本舗 京都市山の内 眞生園

軍手 現金御賣 大連市信濃町市場 **山本洋行** 電話四四五七番

資本金 二百萬圓(拂込濟) 大連市西通 **株式會社 大連商業銀行** 一般銀行業務確實に御取扱申候

本場 **岐阜提灯大賣出し** 本年は非常に値段は御安く新柄が豐富に揃ひました 浪速町 **今中** 電話五四〇九番

◇頭がボンヤリ、レーベンでハッキリ 唯一の健腦強精劑!

日・英・米・佛・專賣特許 醫學大家諸賞推奬

普通肝油と違ひ、大人極大量でも一日の量僅に茶匙に輕く一杯にて充分

臭味少く、胃腸を勞せず下痢を起さず、費用僅少、理想の滋養強壯料

肝油飲用者の大福音 みつわ・ヴイタミン **濃厚肝油** (河合藥學博士創製) 理想の滋養強壯料

丸見屋商店

内科 産婦人科 **佐志醫院** 大連敷島町 電話六五〇二

大日本高級清酒 登録商標 **英勲** エイクン

酒はあめつちの元氣で勵め 同じ飲むならエイクンを

大連 辻利ビル内

印刷一般 活版・石版 オフセット ヂンク版 **株式會社 東亞印刷 大連支店** 大連市近江町 電話七三六六 六八九四番

最尖端を行く ナニワホテル 又々値下斷行 室料 洋式 ナニワホテル 和洋式 日本橋ホテル

食器類、炊事器具、其他金物類の研料としても便利で經濟な サポールド 鉄器石鹸 サポールド

遊離アルカリは膚や布を傷める

遊離亞爾加里は 苛性ソーダや炭酸ソーダ等のやうなからい味をもつて脂や汚垢をよく落しますが 同時に肌膚を荒し生地を傷めます

◎ミツワ石鹸は遊離脂肪遊離亞爾加里無く作用が緩和で 決して石鹸分を殘しません

用つてはじめて眞價のわかる

◎ミツワ石鹸

石鹸の純粹度といふ事と

その作用の強い 緩和いと云ふ事とは全く別問題です

◎ミツワ石鹸は純粹な上に 特にその作用が緩和ですから 荒れ易い日本人には缺されぬ必需品です

この配合の妙 即ち技術と設備の優秀

本舗 東京 ◎丸見屋商店